

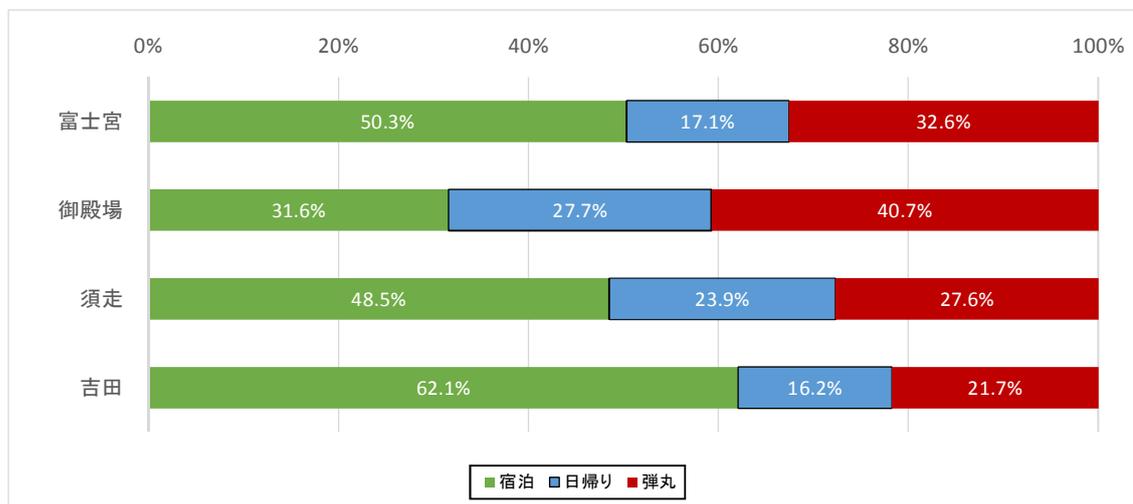
2. 各調査の結果

(1) GPS ロガー調査

① 登山者の登山傾向

■ 登山形態別登山者数

図表 2-1 登山道別・登山形態の割合

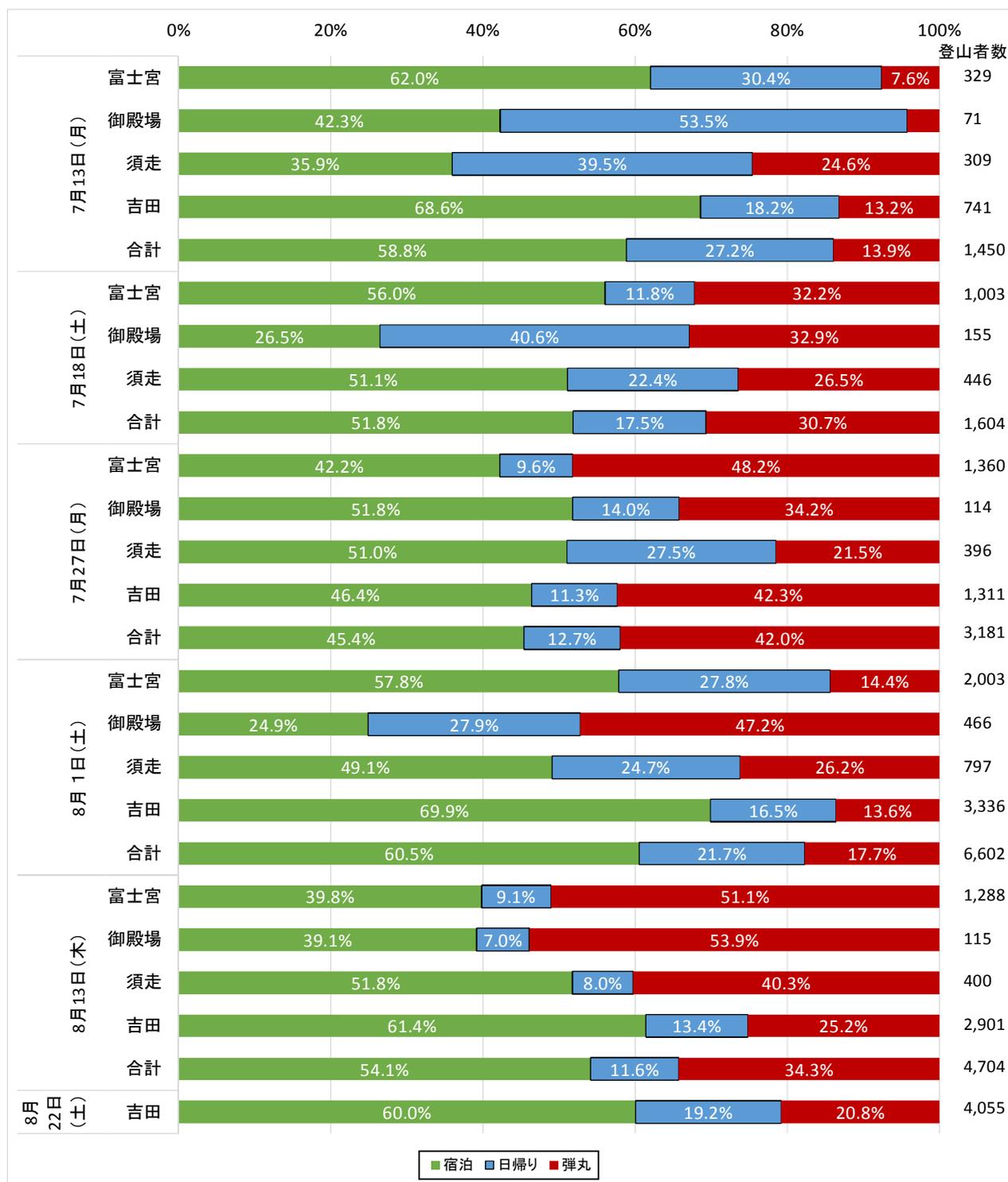


図表 2-2 登山形態の分類

区分	定義
宿泊登山者	登山前に宿泊予定であると回答した登山者 ※ただし、このうち登山当日に下山した登山者は日中日帰り登山者とする。
日帰り登山者	登山を開始した当日に下山予定であると回答した登山者 ※ただし、このうち登山翌日に下山した登山者は宿泊登山者とする。
弾丸登山者	宿泊せず翌日に下山する予定であると回答した登山者 ※当日下山した登山者も含む。

- ・ 上記グラフは、GPS ロガー調査時（登山前）に登山者に質問した登山行程（予定）を元に、登山形態別の登山者数シェア（GPS ロガーデータ・拡大係数補正済み）を示したものである。
- ・ 宿泊登山者の割合は吉田口が最も高く 62.1%、次いで富士宮口 50.3%、須走口 48.5%、御殿場口 31.6%となっている。
- ・ 一方、日帰り登山者の割合は御殿場口が最も高く 27.7%、次いで須走口 23.9%、富士宮口 17.1%、吉田口 16.2%となっている。
- ・ そして、弾丸登山者の割合は御殿場口が最も高く 40.7%、次いで富士宮口 32.6%、須走口 27.6%、吉田口 21.7%となっている。
- ・ 登山道ごとに傾向が異なった要因には、登山者の登山スキルの違いや山小屋の数、山頂までの距離など複合的なことがあると考えられる。また、本結果は両県定義の弾丸登山者数の計測方法と異なるため、両県算出の結果とも異なる点には留意が必要である。

図表 2-3 調査日別・登山形態の割合

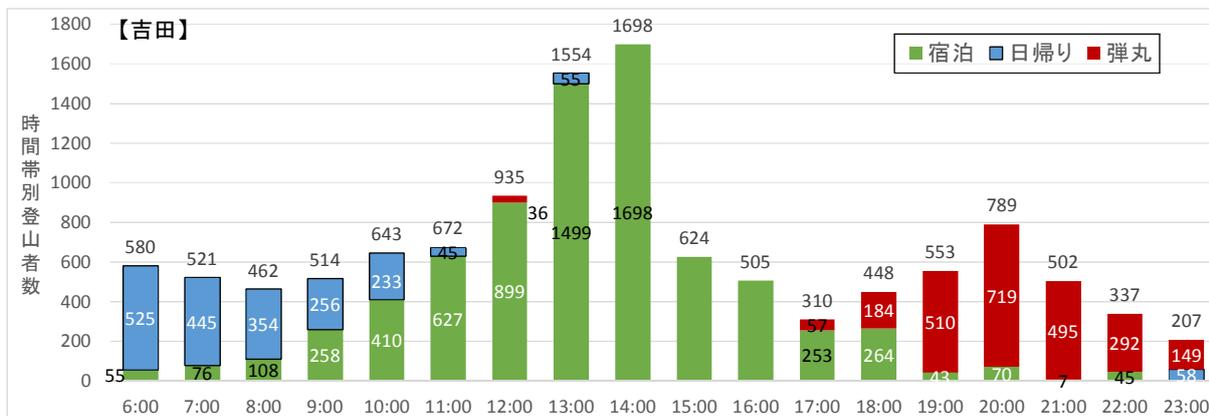
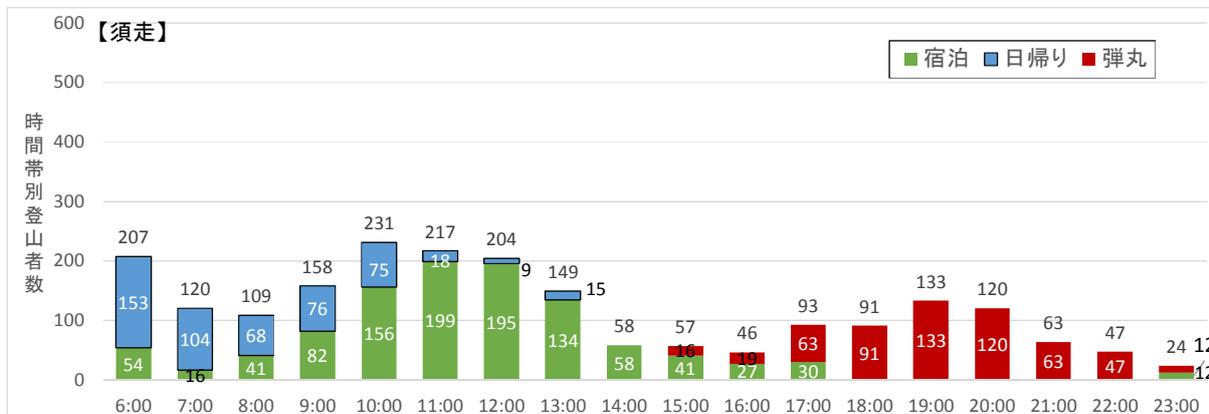
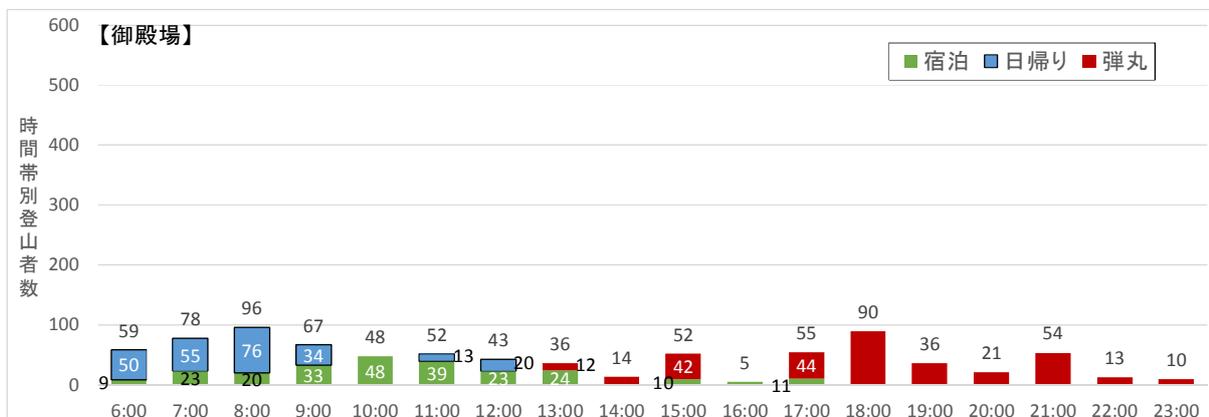
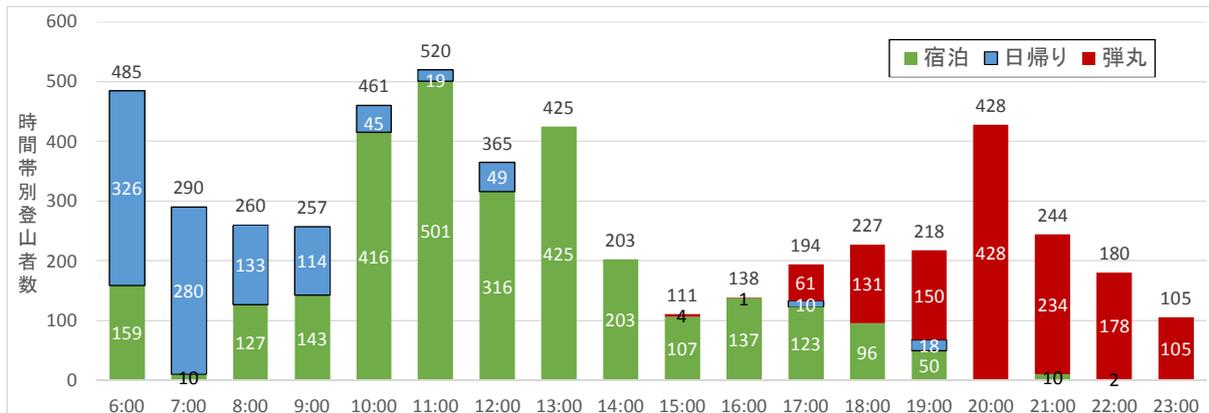


※上記の登山者数は、拡大係数の合計値であるため、実際の登山者数とは異なる。

- ・ 上記グラフは、登山形態の割合を調査日別に示したものである。
- ・ 調査日および当日の登山者数と登山形態との間に明確な関係性は確認されなかった。

■ 登山形態別・登山開始時刻

図表 2-4 登山形態別・登山開始時刻



※ 吉田口のみ縦軸数値のスケールが異なる。

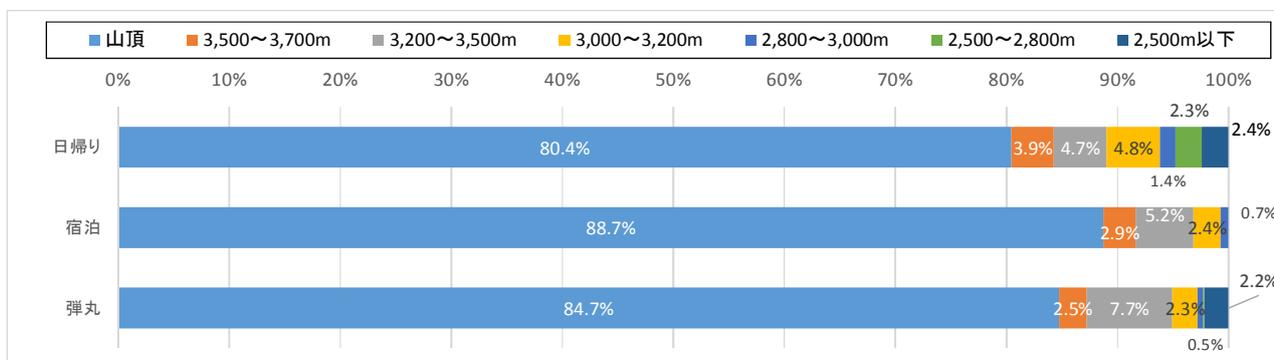
- ・ 前頁グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、全調査日における登山開始時間帯別の登山者数を、登山道・登山形態別に示したものである。
- ・ いずれの登山道においても、早朝から午後 13 時頃にかけて日帰り登山者がおり、日帰り登山者数は早い時間帯ほどその割合が多くなっている。午後になると宿泊登山者が登山者のほとんどを占めるようになり、夕方 17 時以降から弾丸登山者の割合が多くを占めるような傾向となっている。
- ・ 登山道別に見てみると、富士宮口では午前 6 時から午前 9 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 10 時から午後 17 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして午後 17 時台から徐々に弾丸登山者の割合が高くなっていく。
- ・ 御殿場口では、午前 6 時から午前 9 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 10 時から午後 13 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして弾丸登山者については、午後 14 時台と早い時間から全体の中でもっとも高い割合を占める点に特徴がある。
- ・ 須走口は、午前 6 時から午前 8 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 9 時から午後 16 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして午後 17 時台から弾丸登山者の割合が高くなっていく。
- ・ 吉田口においては、午前 6 時から午前 8 時台に日帰り登山者の割合が高く、午前 9 時から午後 18 時台に宿泊登山者の割合が高い。そして午後 19 時台から弾丸登山者の割合が高くなる結果となった。

■ 最高到達地点

図表 2-5 登山道別・最高到達地点の分布

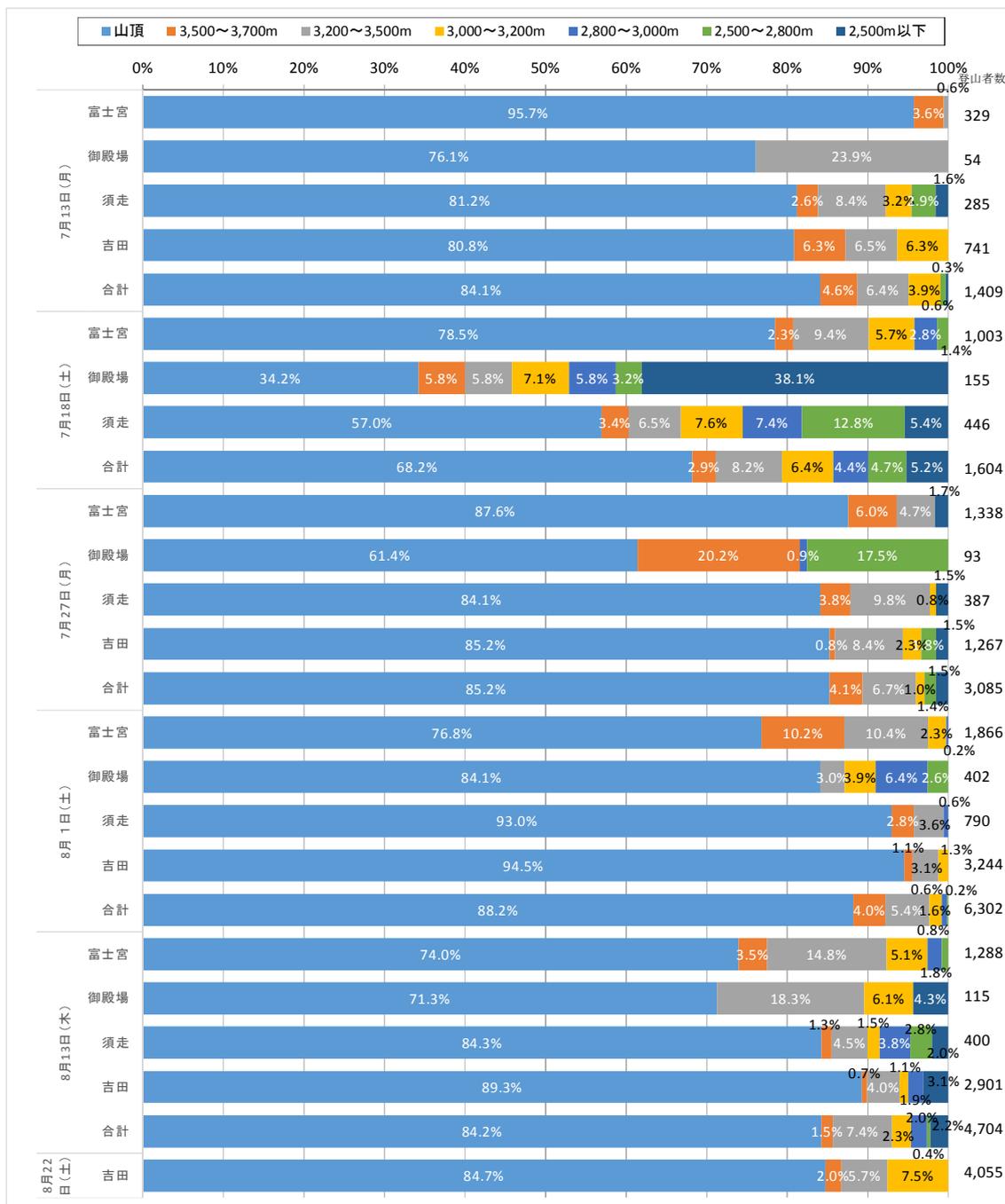


図表 2-6 登山形態別・最高到達地点の分布



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、登山道・登山形態別に最高到達地点を示したものである。
- ・ 登山道別の山頂に到達した割合は、富士宮口は 82.2%、御殿場口は 79.1%、須走口は 83.0%、吉田口は 89.2%であった。
- ・ 登山道の距離が長い御殿場口の山頂到達率が最も低く、他の登山道と比較して難易度が低いとされることの多い吉田口の山頂到達率が最も高くなる結果となった。
- ・ なお、本データは GPS ロガー調査に協力した登山者が対象となっており、ロガー調査を依頼する時点で山頂を目指さない周辺散策者等は除いているため、五合目を出発した登山者における山頂到達率は今回の結果よりも低くなることが想定される。
- ・ 登山形態別の山頂に到達した割合は、日帰り登山者が 80.4%、宿泊登山者が 88.7%、弾丸登山者が 84.7%である。
- ・ 日帰り登山者が最も低く、宿泊登山者が最も高くなっている。

図表 2-7 調査日別・最高到達地点の分布



※上記の登山者数は、補正された拡大係数の合計値のため、実際の登山者数とは異なる。

- ・ 調査日別に見てみると、五合目から登山を開始した人のうち 7 月 13 日は 4 登山口合わせて 84.1%、7 月 18 日は 3 登山口で 68.2%、7 月 27 日は 4 登山口合わせて 85.2%、8 月 1 日は 4 登山口合わせて 88.2%、8 月 13 日は 4 登山口合わせて 84.2%が山頂に到達している。
- ・ 調査日の中では、天候の悪かった 7 月 18 日の登頂率が最も低くなっている。特に御殿場口については、2,500m 以下で引き返す登山者の割合が高くなった。

■ 山頂到達までの所要時間

図表 2-8 登山形態別・山頂までの到達時間分布



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、登山道・登山形態別に山頂までの到達所要時間を示したものである。
- ・ 日帰り登山者よりも、弾丸登山者の方が山頂までの所要時間が長い傾向が見られる。このことは、夜間登山の視界が悪く歩行速度が昼間よりも遅くなること、御来光時刻に合わせるために到着時刻を調整していることなどが原因であると推察される。
- ・ 登山道別には、日帰り登山は、吉田口では6~8時間、他の3登山口では4~6時間の割合が最も高く、宿泊登山は、いずれの登山口でも12時間以上の割合が最も高くなった。
- ・ 一方、弾丸登山はいずれの登山道でも分布がバラつき、富士宮口では6~8時間、御殿場口では12時間以上、須走口では8~10時間、吉田口では6~8時間の割合が最も高くなった。

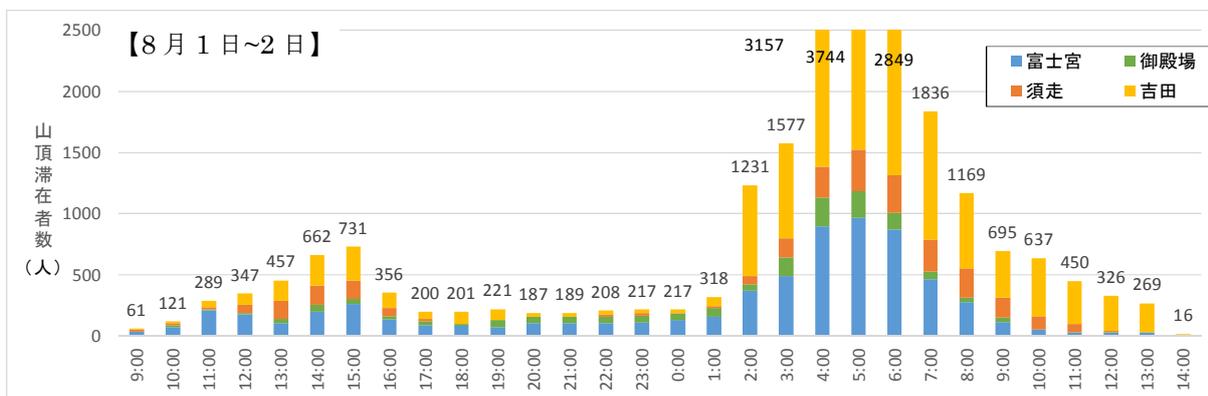
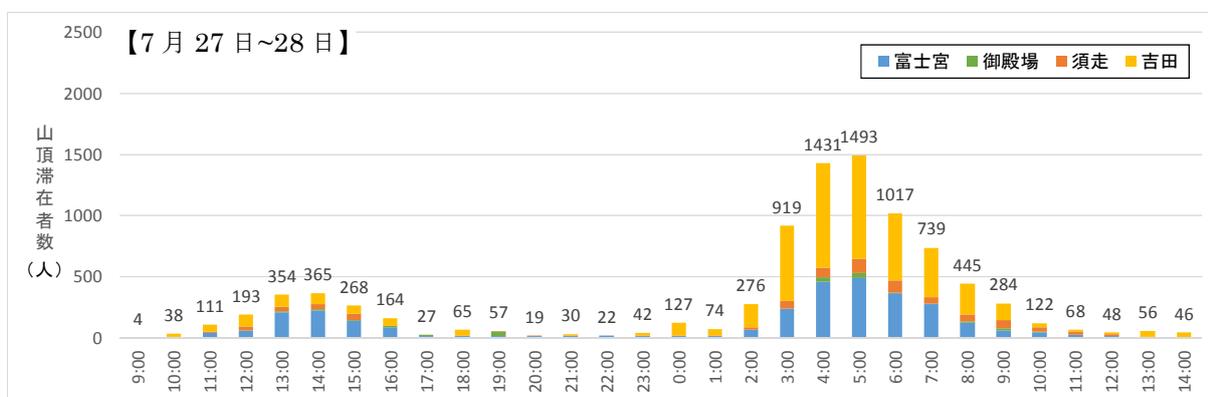
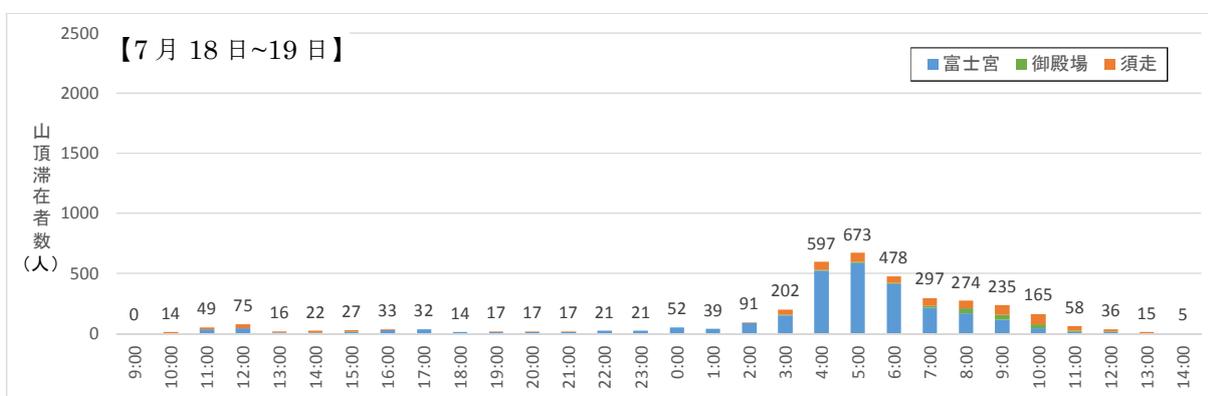
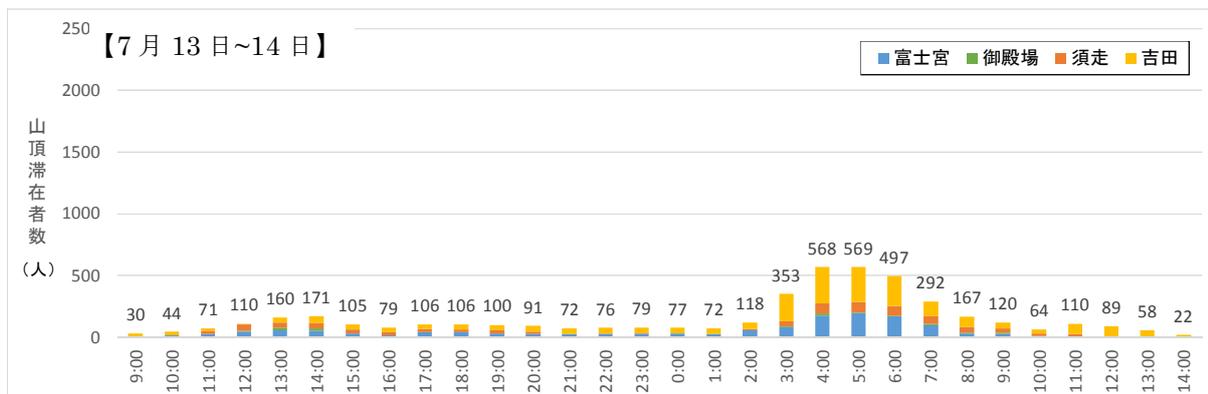
図表 2-9 山頂までの到達時間の分布（拡大係数を用いた推計）

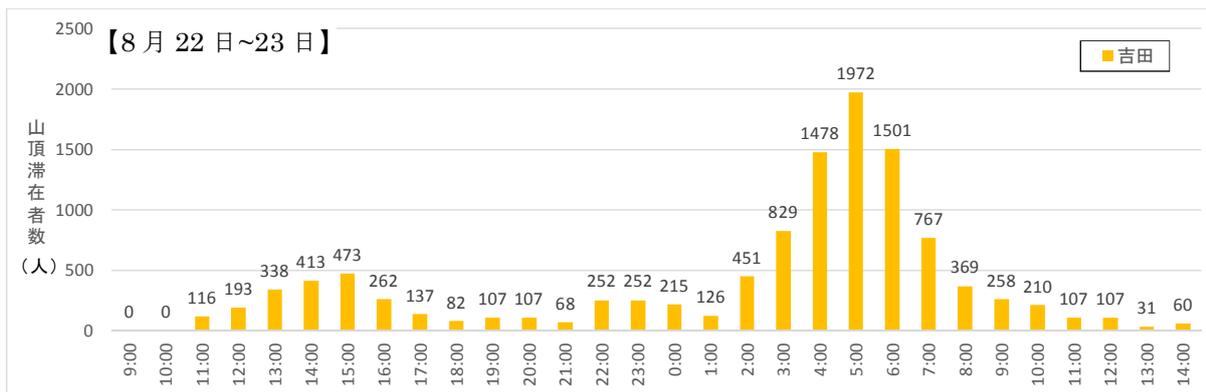
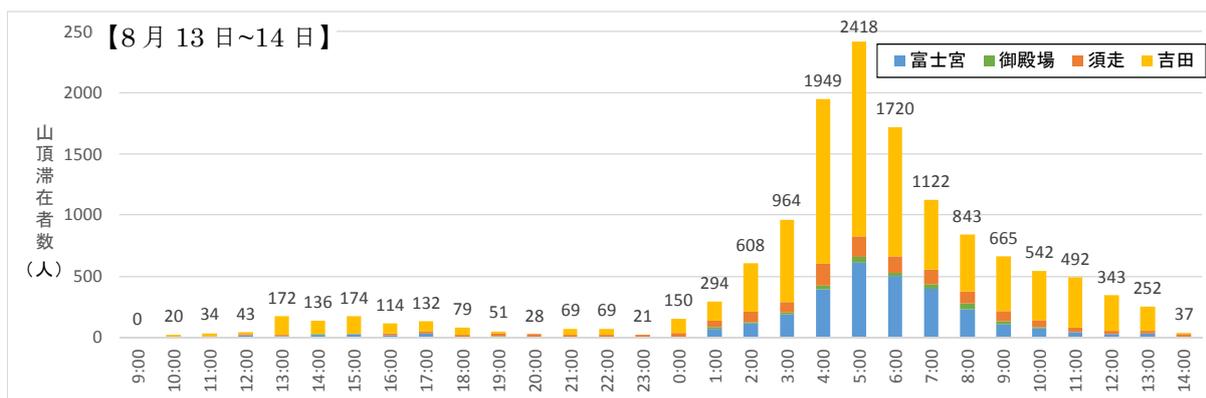


- ・ 調査日別に見てみると、いずれの日においても距離の短い富士宮口の到達時間が比較的短く、
宿泊割合の高い吉田口の到達時間が長くなっている。
- ・ ただし、7月13日の御殿場口の到達時間が特に短い傾向にある。このことは、御殿場口を対象とした登山レースの練習者が一定割合で含まれていたことが要因と想定される。

■ 山頂滞在者数

図表 2-10 時間帯別・山頂滞在者数

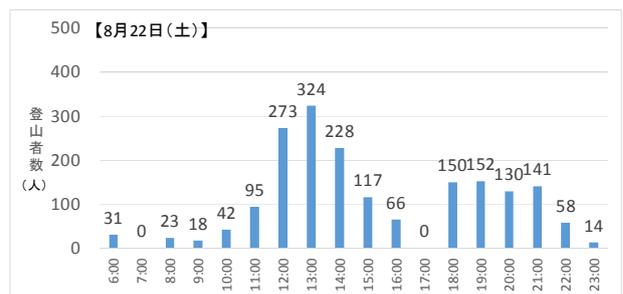
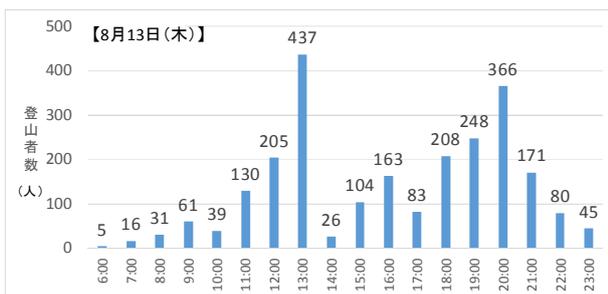
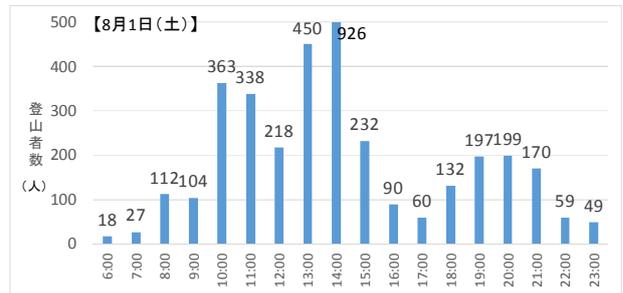
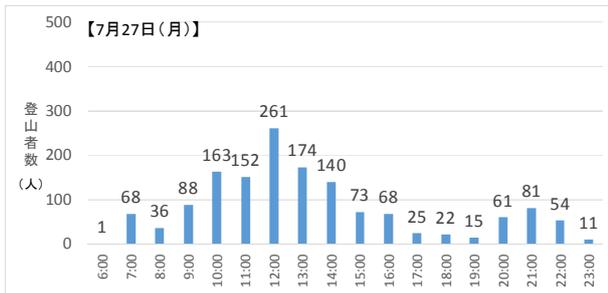
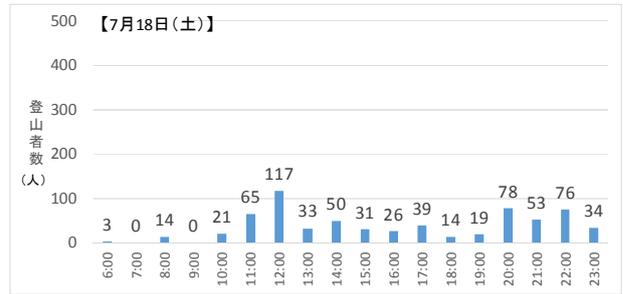
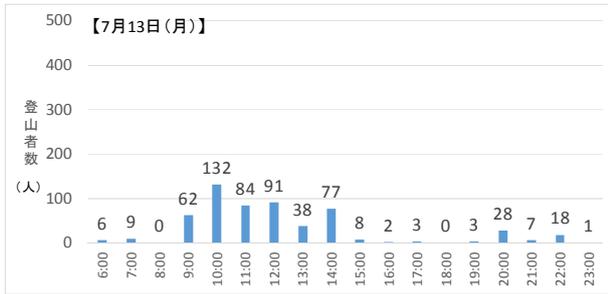




- ・ 上記グラフは、GPS ロガー調査の調査日別に、山頂（標高 3,700m 以上）に滞在する登山者の人数を時間帯別に示したものである。なお、7月 13-14 日、27-28 日、8月 1-2 日、13-14 日の値については 4 登山口の合計値である。7月 18-19 日の値については富士宮・御殿場・須走の 3 登山口の合計値で、8月 22-23 日の値については、吉田口のみのである。
- ・ いずれの調査日においても**滞在者数のピークが 2 つあり、大きなピークは御来光前後、そして小さなピークが午後 12 時前後**に発生している。
- ・ 特に、日中は 7 月中の調査期（7月 13 日、18 日、27 日）は 12 時～14 時台に最も滞在者数が多く見られ、8 月中の調査期（8月 1 日、22 日）は 15 時台に最も多くなっていた。
- ・ また、御来光の時間帯は、全調査日において 5 時台に最も滞在者数が多く見られた。加えて、御来光時前後の時間帯（2 時～7 時頃）は、吉田口からの登山者の割合が大きくなっている。

■ 御来光時山頂滞在者・登山開始時刻

図表 2-11 御来光時山頂滞在者の登山開始時刻



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補整済み）に基づき、御来光時に山頂に滞在していた登山者のみ抜き出した際の登山開始時刻を示したものである。
- ・ いずれの調査日においても2つのピークがあり、大きなピークが午後12時から午後14時頃、次のピークが午後19時から午後22時頃となっている。

② 登山道の密度・速度（課題箇所の特定）

■ 登山道区間、登山者速度・密度の定義

（集計区間）

- ・ GPS ロガーで補足したデータは、ロガーの位置情報(緯度・経度・標高)や移動速度を個別に表示。こうした個別のデータから全体の様相を把握するためには集計作業が必要となる。
- ・ 登山道の混雑の状況を把握するには GPS ロガーデータを場所別に集計する必要が生じるが、それを行うため、次のとおり「集計区間」を設定した。
- ・ 登山道を 100m ごとに区切り、場所別の集計単位とした。本報告書では、それを「集計区間」と称する。
- ・ 集計区間は次のように番号を付加している。また、その位置図を次ページに記す。

図表 2-12 登山道別の区間番号

登山道	区間番号
富士宮ルート	五合目登山口から山頂まで、1~40
御殿場ルート	新五合目登山口から山頂まで、1~94
須走ルート	五合目登山口から山頂まで、1~55
吉田ルート	五合目登山口から須走ルート合流地点まで、1~52
お鉢巡り	剣ヶ峰を基準に、時計回りに 1~24

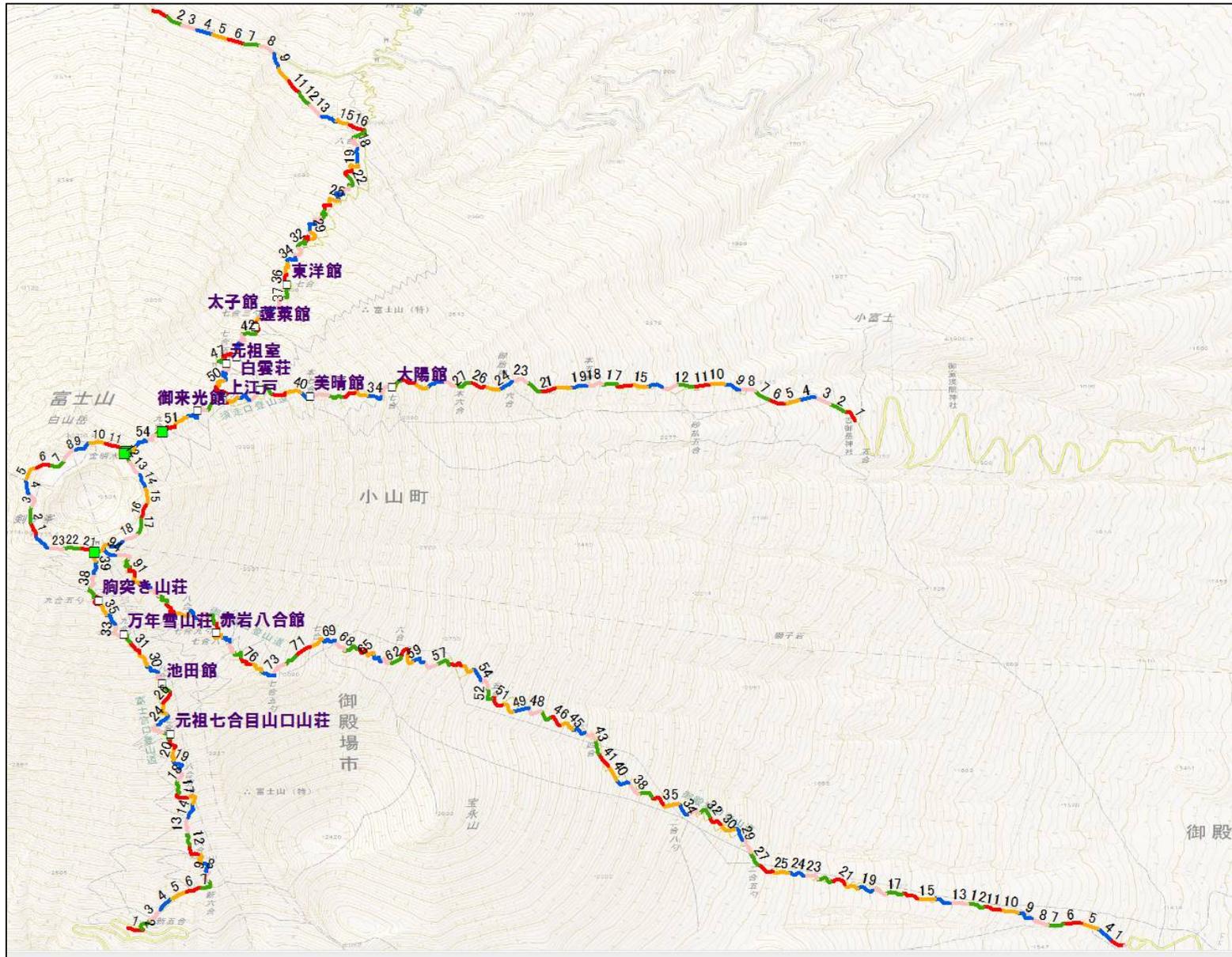
（登山者速度）

- ・ 登山者の歩行速度の全体像を表すため、次のとおり平均速度を定義した。
- ・ 「個々のロガーの平均速度」：個々のロガーで記録される速度データ（5秒単位で記録される）の5分間の平均値。
- ・ 「集計区間単位の平均速度」：集計区間における「個々のロガーの平均速度」の平均値。
- ・ なお、平均速度は、調和平均（逆数の平均の逆数）を用いる。

（登山者密度）

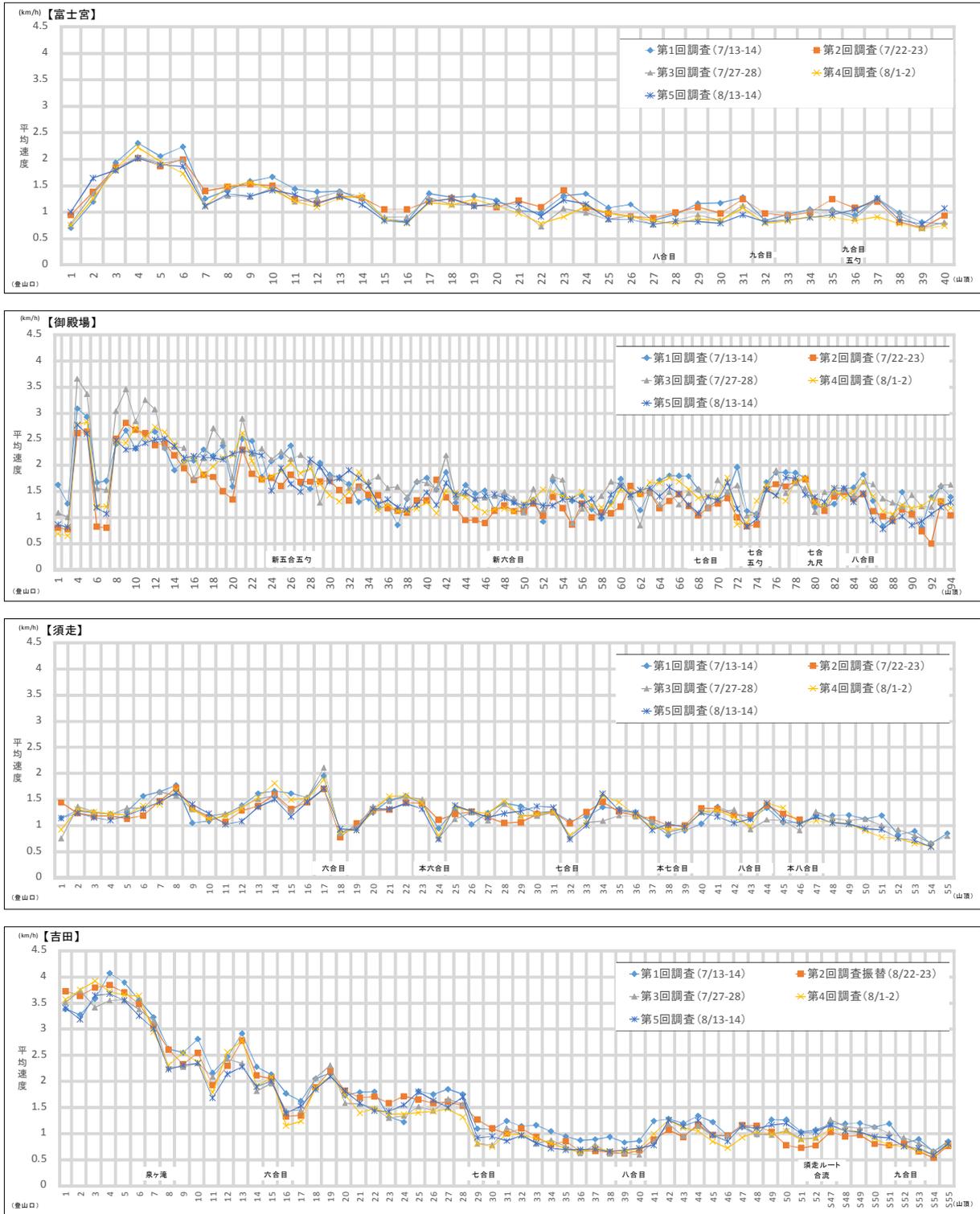
- ・ 集計区間ごとの混雑状況を表すため、次のとおり「登山者の密度」を定義した。
- ・ GPS ロガーで補足したデータの拡大係数を集計することにより集計区間ごとの登山者数を推計し、それを集計区間の登山道延長（=100m）で除したものを「登山者の密度」とする。
- ・ 一般的に密度とは、単位面積当たりの数値を表すが、登山道は場所によって幅員が異なるほか、幅員のデータが無く場所別の幅員が特定できないため、本報告書では単位延長当たりの区間に存在する登山者数を持って、登山者の密度を表すこととした。

図表 2-13 集計区間の位置と区間番号



■ 登山道区間別の登山者速度

図表2-14 集計区間ごとの登山者の平均速度

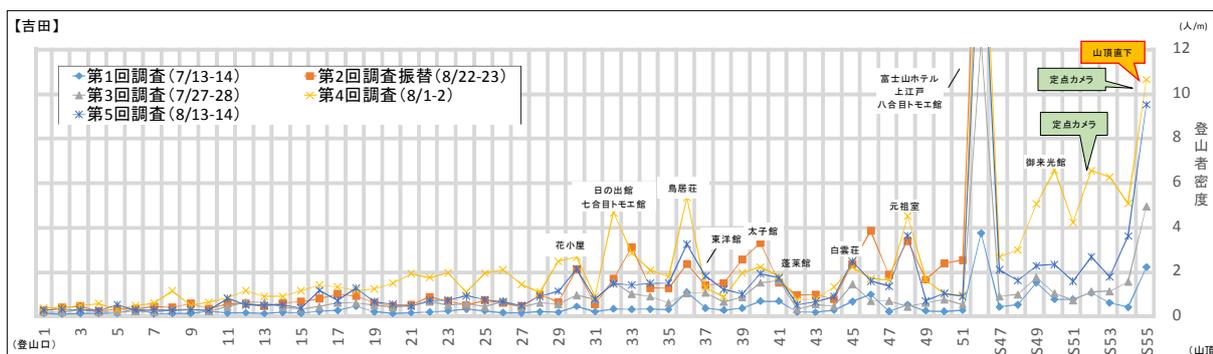
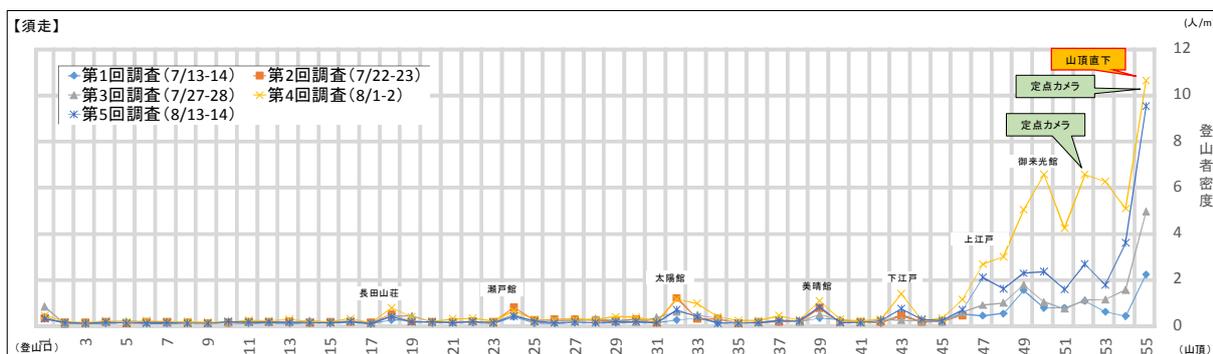
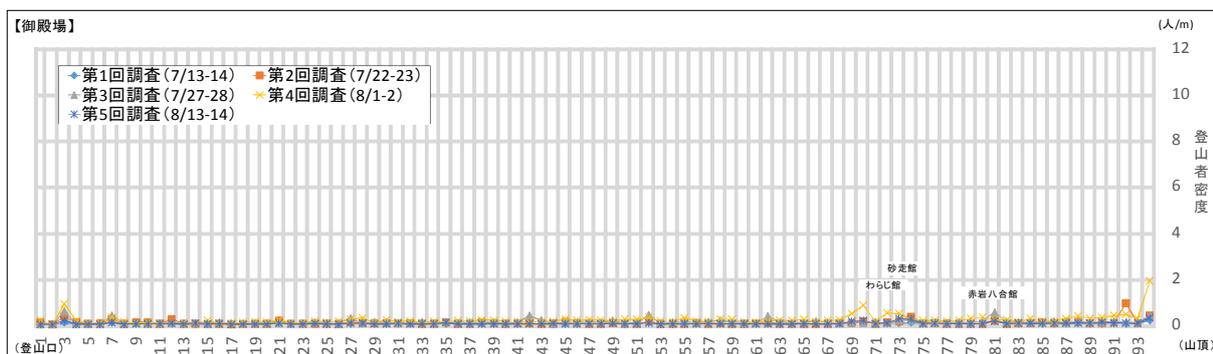
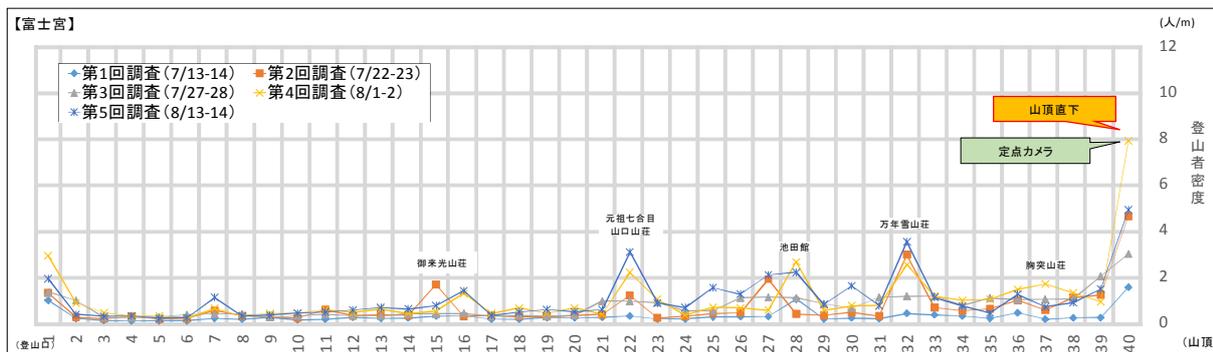


※ 吉田口の区間番号 52 より高い区間と須走口の区間番号 46 より高い区間は同区間（区間番号は須走口を採用）。

- ・ 前頁のグラフは、GPS データ（拡大係数による補正済み）を元に、各集計区間における平均速度を示したものである。
- ・ いずれの登山道でも山頂に近づくほど平均速度は低下する傾向にある。
- ・ また、山小屋のある区間では速度が遅くなる傾向がある。
- ・ 登山道別に見てみると、富士宮口では、六合目以降大きく速度が低下し、その後は徐々に低下する傾向がある。また、山小屋のある区間では速度が下がる。また、登山道全体を通して、御殿場口や吉田口に比べて速度が低い。これは富士宮ルートが距離が最も短く、斜面が急であることが原因であると考えられる。
- ・ 御殿場口では、サンプルが少ないため、区間ごとの平均速度の変動が大きくなっている。
- ・ 須走口では、登りはじめから他の登山口と比べて平均速度が遅い。山小屋のある区間と、本八合目の手前の区間にて速度が下がる傾向が見られる。八合目手前の速度の低下は、吉田口との合流で混雑が生じていることが原因と考えられる。
- ・ そして吉田口では、五合目から六合目に近づくほど平均速度が低下する。また、七合目の手前で大きく平均速度が低下し、八合目までの間の平均速度は低い。これは、七合目手前から岩場道が始まり足場がわるくなったことと、山小屋が多く存在し、休憩する登山者が多いことなどが原因として考えられる。
- ・ また、八合目をすぎると平均速度がやや大きくなる。これは、八合目付近で十分な休息を取った後に山頂を目指して再出発をしていることなどが原因としては想定される。なお、最終九合目周辺は山頂に近づくにつれて、速度が低下している。

■ 登山道区間別の登山者速度

図表 2-15 集計区間ごとの登山者密度 (30 分間平均密度) の最大値



※ 吉田口の区間番号 52 より高い区間と須走口の区間番号 46 より高い区間は同区間 (区間番号は須走口を採用)。

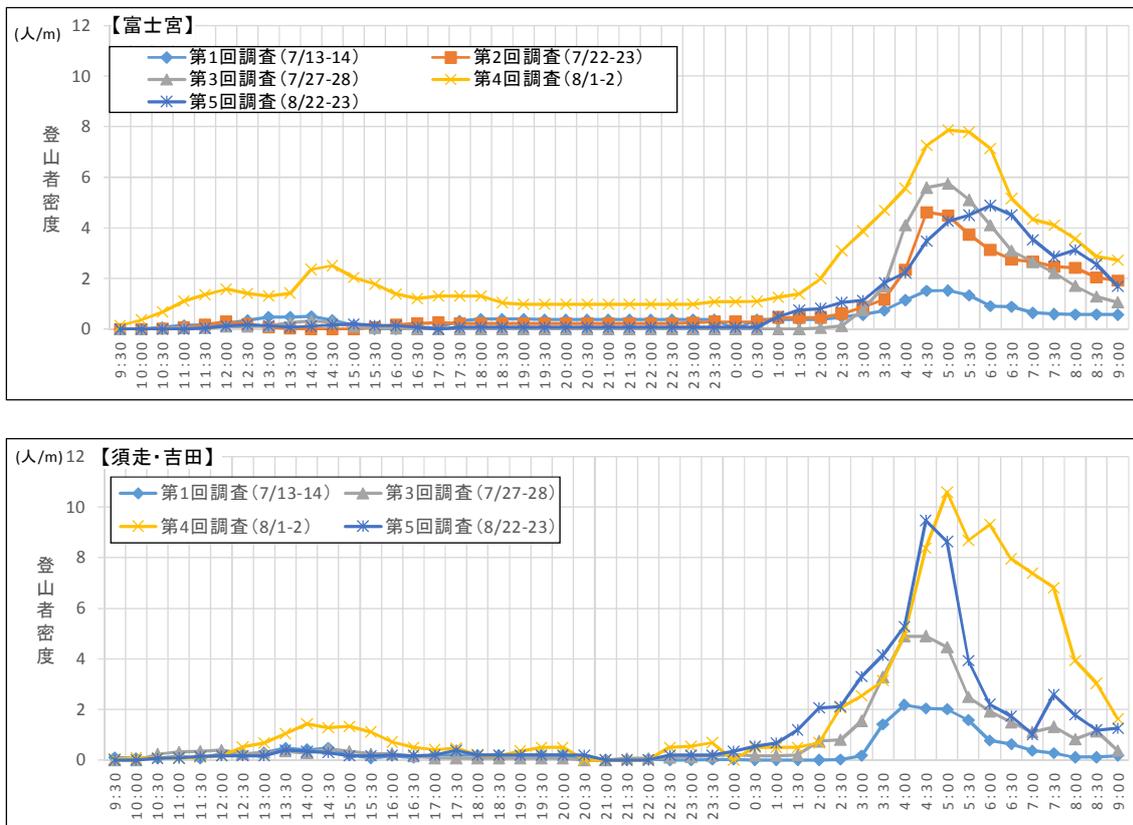
- ・ 前頁のグラフは、GPS データ（拡大係数による補正済み）を元に、各調査日の 6:00 から翌日の 14:00 までの 30 分間隔平均密度の最大値を図化したものである。
- ・ ここで 30 分間の平均密度を集計したのは、短い時間間隔では変動が大きく、特異値が生じる可能性があるためである。
- ・ いずれの登山道においても、山頂直下の登山者密度が最も高い（ただし、山小屋集中地域である吉田 52 は除く）。これは、各登山口とも御来光前に山頂を目指す登山者が集中していることが原因と考えられる。
- ・ 登山道別に見てみると、富士宮口において山小屋周辺の密度が高まっており、同付近で休憩を取っていることなどが推測される。
- ・ 御殿場口では、山頂直下で密度がやや高くなるが、そのほかの登山道においてはほとんど変動が見られず、他の登山口と比べると、密度はかなり低い。
- ・ 須走口では、山小屋のある地点以外で密度が高くなる場所はほとんど見られず、吉田口からの登山者との合流地点において一気に登山者密度が高くなる。合流地点以降は、どの登山道よりも密度が高くなっている。
- ・ 吉田口では、登山道全体を通じて他登山道よりも登山者密度が高い。ただし、第 4 回調査のみ 21~23、25~27 で最大密度が高くなっており、登山者数の多い 14 時台に登り始めたロガーが同時間（15 時~16 時）に集中したことが原因となっていると考えられる。

■ 課題箇所（ボトルネック）の特定

- ・ 通常、交通工学等で扱う道路等のボトルネックとは、道路の幅が急に細くなっている箇所や、トンネルの入り口、合流箇所など、車両の通行速度が低下しやすい箇所を指し、そうした箇所において渋滞が発生しやすいとされている。
- ・ 山岳における登山者流動を考えた際に、車両と登山者を同様に扱えば、道路のボトルネックと同様に登山道における道幅が狭くなっている箇所や合流箇所、急に斜度が高まっている箇所等が登山者の詰まりの原因箇所となっていることが想定される。
- ・ また、従前より山小屋関係者や登山ガイド等より、上記箇所に相当する山頂直下や吉田・須走口九合目付近の急斜度の箇所において、登山者の詰まりが日常的に発生していることが指摘されていた。
- ・ 今回、GPS 調査による流動把握によって、山小屋で休息を取っている箇所を除けば、富士宮口山頂直下、吉田・須走口の山頂直下および九合目付近において、登山者密度の高まりを確認することができた。つまり、従前からの指摘箇所において実際に混雑が発生しているであろうことがデータ上でも確認できたことになる。
- ・ 以上を踏まえて次項においては、各ボトルネック箇所における時間別データの分析を行い、各箇所の登山者流動の実態を更に詳細に明らかにすることとする。

■ 課題箇所（山頂直下）における登山者密度の時間推移

図表 2-16 山頂直下における密度の推移



- ・ 上記グラフは、GPS ロガーデータ（拡大係数による補正済み）を元に、時間帯別の山頂直下（区間番号：富士宮 40、須走（吉田） 55）における登山者密度を示したものである。
- ・ いずれの登山道においても昼過ぎ 12 時～15 時にかけて登山者の密度が高まっている。その後、午前 2 時～3 時から登山者密度が高まり、御来光時刻の前後の午前 4 時半～6 時頃にピークに達している。
- ・ なお、須走・吉田口では御来光時刻が過ぎると密度が急激に低下する傾向が見られるが、富士宮口では徐々に低下している。また、ピーク時の密度は、須走・吉田口の方がより高くなっている。

図表2-17 密度単位を示すイメージ図（須走・吉田口 山頂直下）

	
<p>0.0 以上-0.5 未満 (人/m)</p>	<p>0.5 以上-1.0 未満 (人/m)</p>
	
<p>1.0 以上-2.0 未満 (人/m)</p>	<p>2.0 以上-3.0 未満 (人/m)</p>
	
<p>3.0 以上 (人/m)</p>	

※ 上図は、山頂直下におけるそれぞれの登山者の密度の状態を表している。写真は実際の様子ではなく、実際の登山道の写真に人物の写真を加工し貼付したフォトモンタージュである。

図表 2-18 密度単位を示すイメージ図（富士宮口 山頂直下）

	
<p>0.0 以上-0.5 未満 (人/m)</p>	<p>0.5 以上-1.0 未満 (人/m)</p>
	
<p>1.0 以上-2.0 未満 (人/m)</p>	<p>2.0 以上-3.0 未満 (人/m)</p>
	
<p>3.0 以上 (人/m)</p>	

※ 上図は、山頂直下におけるそれぞれの登山者の密度の状態を表している。写真は実際の様子ではなく、実際の登山道の写真に人物の写真を加工し貼付したフォトモンタージュである。

■ 課題箇所（山頂付近）における登山者密度の時間推移

図表 2-19 御来光時刻前後の山頂付近の登山者密度（第1回調査：登山者が少ない日の例）



3:00（山頂 353 人）



4:00（山頂：568 人）



5:00（山頂：569 人）



6:00（山頂：197 人）

※密度の色分け：登山道 100m あたり、赤 3 人以上、紫 2～3 人未満、黄色 1～2 人未満、緑 0.5～1 人未満、青 0～0.5 人未満、黒データなし

調査日	7月14日（火）	御来光時刻	4時28分
天気	曇りのち晴れ	前日登山者数	1,960 人（八合目）

- ・ 上記図は、GPS ロガーデータ（拡大係数による補正済み）を元に、時間帯別の山頂付近における登山者密度を示したものである。
- ・ いずれの登山口でも部分的に登山者密度が高まる時間帯があったが、登山者数の比較的少なかった当該調査回においては、山頂を含め山頂周辺の登山道で 3 人/m 以上の密度になる箇所は見られなかった。

図表 2-20 御来光時刻前後の山頂付近の登山者の密度（第4回調査：登山者が多い日の例）



3:00（山頂：1,577人）



4:00（山頂：3,157人）



5:00（山頂：3,744人）



6:00（山頂：2,849人）

調査日	8月2日（日）	御来光時刻	4時42分
天気	曇りのち晴れ	前日登山者数	3,337人

※上記の色分け：登山道 100m あたり、赤 3 人以上、紫 2~3 人未満、黄色 1~2 人未満、緑 0.5~1 人未満、青 0~0.5 人未満、黒データなし

- ・ 須走・吉田口では、午前3時から8合5勺~9合目付近で密度が高まり、午前4時には9合目から山頂区といった形で御来光時刻が近づくにつれて密度が高くなる地点が山頂に近づいている。
- ・ 一方、富士宮口では、山頂直下で午前3時から午前6時までの全ての時間帯において、密度が高くなっており、山頂直下以外の箇所においても時間帯によって密度が高まっている。
- ・ 山頂においては、午前4時以降に剣が峰南側で密度の上昇が見られる。
- ・ 下山道においても、時間帯によって一部密度が高まっている。

③ 協力者属性

- ・ GPS 調査協力者の属性について集計した結果を以下に示す。回答者は、アンケート協力者に限られるため、そのまま GPS 調査協力者の属性とされないことに留意が必要である。

図表 2-21 回答者の性別

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
男性	1027	286	128	305	308		80.6%	76.5%	90.1%	86.2%	76.2%		82.5%	80.1%	91.4%	87.9%	76.8%	
女性	218	71	12	42	93		17.1%	19.0%	8.5%	11.9%	23.0%		17.5%	19.9%	8.6%	12.1%	23.2%	
無回答	29	17	2	7	3		2.3%	4.5%	1.4%	2.0%	0.7%							
合計	1274	374	142	354	404		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

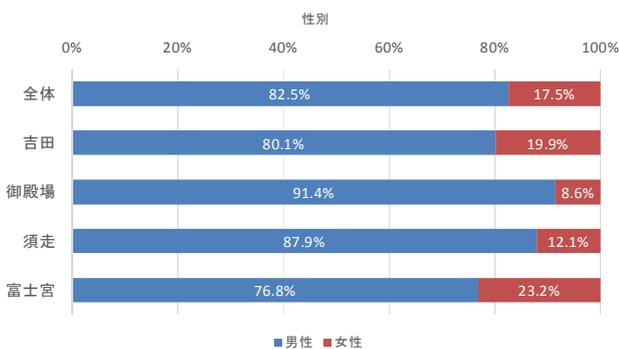
図表 2-22 回答者の登山経験

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
初心者	436	133	45	88	170		34.2%	35.6%	31.7%	24.9%	42.1%		35.2%	37.5%	32.6%	25.4%	42.4%	
2~3年	332	97	30	106	99		26.1%	25.9%	21.1%	29.9%	24.5%		26.8%	27.3%	21.7%	30.6%	24.7%	
4~9年	300	75	44	99	82		23.5%	20.1%	31.0%	28.0%	20.3%		24.2%	21.1%	31.9%	28.6%	20.4%	
10年以上	172	50	19	53	50		13.5%	13.4%	13.4%	15.0%	12.4%		13.9%	14.1%	13.8%	15.3%	12.5%	
無回答	34	19	4	8	3		2.7%	5.1%	2.8%	2.3%	0.7%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

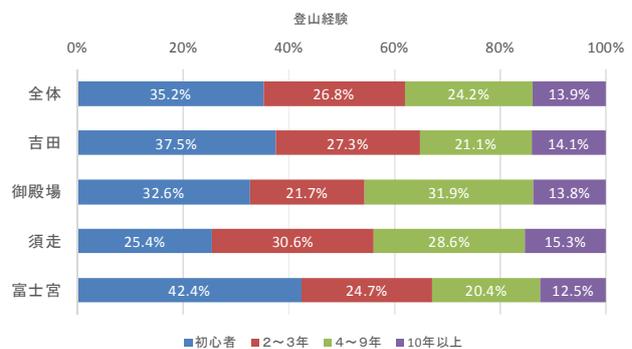
図表 2-23 年齢

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
10代	27	12	4	7	4		2.1%	3.2%	2.8%	2.0%	1.0%		2.2%	3.4%	3.0%	2.0%	1.0%	
20代	348	107	39	81	121		27.3%	28.6%	27.5%	22.9%	30.0%		28.3%	30.1%	28.9%	23.7%	30.6%	
30代	373	99	37	114	123		29.3%	26.5%	26.1%	32.2%	30.4%		30.4%	27.9%	27.4%	33.3%	31.1%	
40代	293	79	39	89	86		23.0%	21.1%	27.5%	25.1%	21.3%		23.9%	22.3%	28.9%	26.0%	21.7%	
50代	127	39	11	34	43		10.0%	10.4%	7.7%	9.6%	10.6%		10.3%	11.0%	8.1%	9.9%	10.9%	
60代	45	14	4	13	14		3.5%	3.7%	2.8%	3.7%	3.5%		3.7%	3.9%	3.0%	3.8%	3.5%	
70代	13	4	1	4	4		1.0%	1.1%	0.7%	1.1%	1.0%		1.1%	1.1%	0.7%	1.2%	1.0%	
80代	2	1	0	0	1		0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%		0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	
無回答	46	19	7	12	8		3.6%	5.1%	4.9%	3.4%	2.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100%	100%	100%	100%	100%							

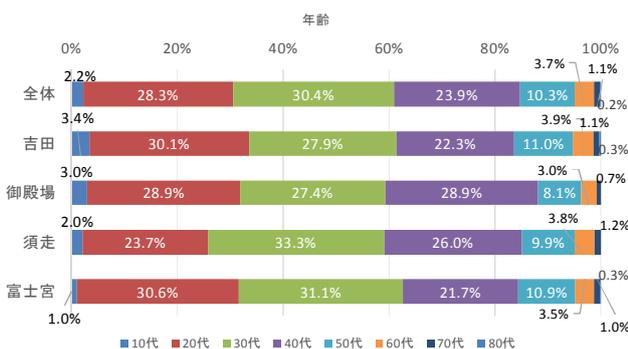
図表 2-24 回答者の性別



図表 2-25 回答者の登山経験



図表 2-26 年齢



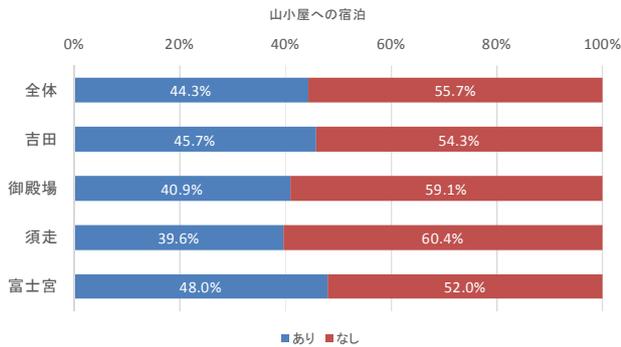
図表2-27 山小屋への宿泊

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	550	171	54	133	192		43.2%	45.7%	38.0%	37.6%	47.5%		44.3%	45.7%	40.9%	39.6%	48.0%	
なし	692	203	78	203	208		54.3%	54.3%	54.9%	57.3%	51.5%		55.7%	54.3%	59.1%	60.4%	52.0%	
無回答	32	0	10	18	4		2.5%	0.0%	7.0%	5.1%	1.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

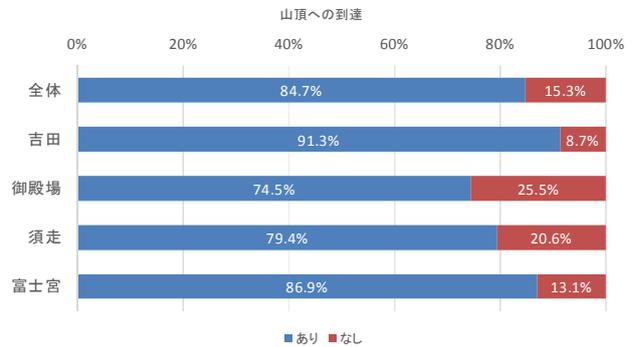
図表2-28 山頂への到達

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	1039	325	102	266	346		81.6%	86.9%	71.8%	75.1%	85.6%		84.7%	91.3%	74.5%	79.4%	86.9%	
なし	187	31	35	69	52		14.7%	8.3%	24.6%	19.5%	12.9%		15.3%	8.7%	25.5%	20.6%	13.1%	
無回答	48	18	5	19	6		3.8%	4.8%	3.5%	5.4%	1.5%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-29 山小屋への宿泊



図表2-30 山頂への到達



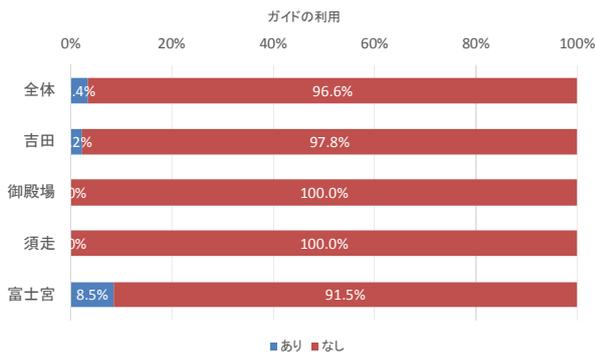
図表2-31 ガイドの利用

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	42	8			34		3.3%	2.1%	0.0%	0.0%	8.4%		3.4%	2.2%	0.0%	0.0%	8.5%	
なし	1190	349	138	337	366		93.4%	93.3%	97.2%	95.2%	90.6%		96.6%	97.8%	100.0%	100.0%	91.5%	
無回答	42	17	4	17	4		3.3%	4.5%	2.8%	4.8%	1.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

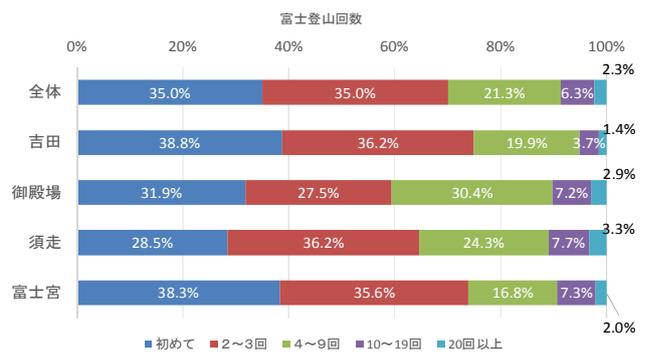
図表2-32 富士登山回数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
初めて	431	138	44	96	153		33.8%	36.9%	31.0%	27.1%	37.9%		35.0%	38.8%	31.9%	28.5%	38.3%	
2~3回	431	129	38	122	142		33.8%	34.5%	26.8%	34.5%	35.1%		35.0%	36.2%	27.5%	36.2%	35.6%	
4~9回	262	71	42	82	67		20.6%	19.0%	29.6%	23.2%	16.6%		21.3%	19.9%	30.4%	24.3%	16.8%	
10~19回	78	13	10	26	29		6.1%	3.5%	7.0%	7.3%	7.2%		6.3%	3.7%	7.2%	7.7%	7.3%	
20回以上	28	5	4	11	8		2.2%	1.3%	2.8%	3.1%	2.0%		2.3%	1.4%	2.9%	3.3%	2.0%	
無回答	44	18	4	17	5		3.5%	4.8%	2.8%	4.8%	1.2%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-33 ガイドの利用



図表2-34 富士登山回数



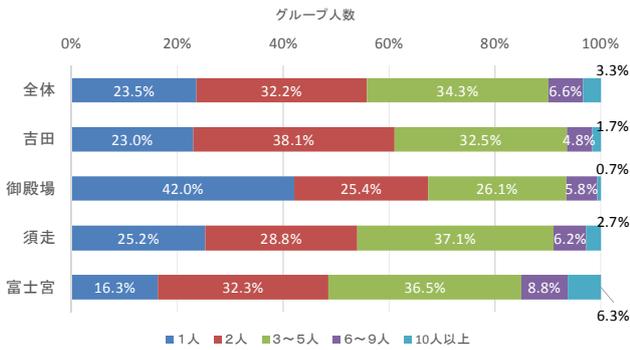
図表 2-35 グループの人数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
1人	290	82	58	85	65		22.8%	21.9%	40.8%	24.0%	16.1%		23.5%	23.0%	42.0%	25.2%	16.3%	
2人	397	136	35	97	129		31.2%	36.4%	24.6%	27.4%	31.9%		32.2%	38.1%	25.4%	28.8%	32.3%	
3~5人	423	116	36	125	146		33.2%	31.0%	25.4%	35.3%	36.1%		34.3%	32.5%	26.1%	37.1%	36.5%	
6~9人	81	17	8	21	35		6.4%	4.5%	5.6%	5.9%	8.7%		6.6%	4.8%	5.8%	6.2%	8.8%	
10人以上	41	6	1	9	25		3.2%	1.6%	0.7%	2.5%	6.2%		3.3%	1.7%	0.7%	2.7%	6.3%	
無回答	42	17	4	17	4		3.3%	4.5%	2.8%	4.8%	1.0%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

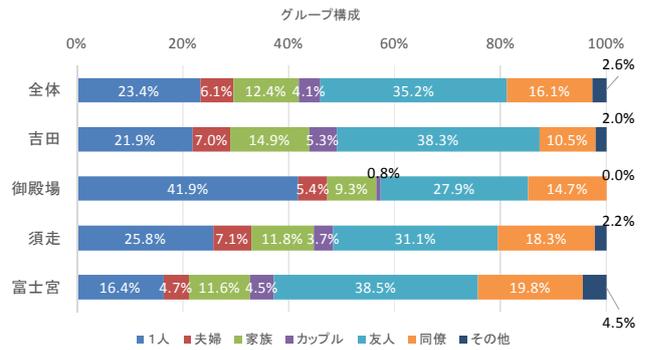
図表 2-36 グループの構成

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
1人	274	75	54	83	62		21.5%	20.1%	38.0%	23.4%	15.3%		23.4%	21.9%	41.9%	25.8%	16.4%	
夫婦	72	24	7	23	18		5.7%	6.4%	4.9%	6.5%	4.5%		6.1%	7.0%	5.4%	7.1%	4.7%	
家族	145	51	12	38	44		11.4%	13.6%	8.5%	10.7%	10.9%		12.4%	14.9%	9.3%	11.8%	11.6%	
カップル	48	18	1	12	17		3.8%	4.8%	0.7%	3.4%	4.2%		4.1%	5.3%	0.8%	3.7%	4.5%	
友人	413	131	36	100	146		32.4%	35.0%	25.4%	28.2%	36.1%		35.2%	38.3%	27.9%	31.1%	38.5%	
同様	189	36	19	59	75		14.8%	9.6%	13.4%	16.7%	18.6%		16.1%	10.5%	14.7%	18.3%	19.8%	
その他	31	7		7	17		2.4%	1.9%	0.0%	2.0%	4.2%		2.6%	2.0%	0.0%	2.2%	4.5%	
無回答	102	32	13	32	25		8.0%	8.6%	9.2%	9.0%	6.2%							
合計	1274	374	142	354	404	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-37 グループの人数



図表 2-38 グループの構成



(2) 登山者アンケート調査

① 富士登山に対する理解

■ 世界遺産としての富士山について

i. 世界遺産構成資産の認知（複数回答）・訪問意向

- ・ 各構成遺産の中で、**最も世界遺産としての認知が高いのは「三保松原」**で全体の約4割の登山者が世界遺産として認知していた。認知度の高い構成資産としては、次いで「富士山本宮浅間大社」(27.6%)、「山頂の信仰遺跡群」(26.5%)、白糸ノ滝(24.0%)が挙がる。
- ・ なお、**上記4つの構成資産以外は、いずれも2割以下の認知**であり、総じて世界遺産の構成資産としての認知は高くないことが分かった。
- ・ 一方で、次回以降にこれら富士山**周辺に位置する構成資産**に訪れたいかどうかについては、全体及び登山道別いずれにおいても**8割以上の登山者が「訪れてみたい」と**回答した。

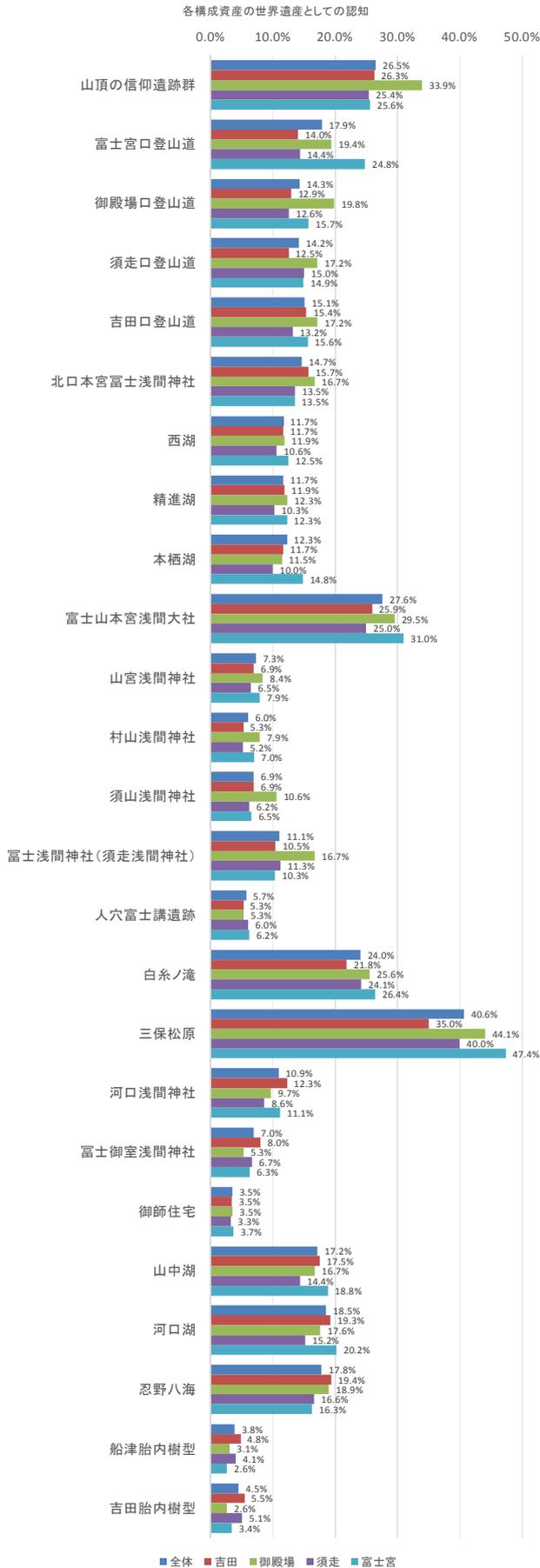
図表2-39 各構成資産の世界遺産としての認知

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
山頂の信仰遺跡群	745	289	77	156	223		26.5%	26.3%	33.9%	25.4%	25.6%	
富士宮口登山道	502	154	44	88	216		17.9%	14.0%	19.4%	14.4%	24.8%	
御殿場口登山道	401	142	45	77	137		14.3%	12.9%	19.8%	12.6%	15.7%	
須走口登山道	399	138	39	92	130		14.2%	12.5%	17.2%	15.0%	14.9%	
吉田口登山道	425	169	39	81	136		15.1%	15.4%	17.2%	13.2%	15.6%	
北口本宮富士浅間神社	412	173	38	83	118		14.7%	15.7%	16.7%	13.5%	13.5%	
西湖	330	129	27	65	109		11.7%	11.7%	11.9%	10.6%	12.5%	
精進湖	329	131	28	63	107		11.7%	11.9%	12.3%	10.3%	12.3%	
本栖湖	345	129	26	61	129		12.3%	11.7%	11.5%	10.0%	14.8%	
富士山本宮浅間大社	775	285	67	153	270		27.6%	25.9%	29.5%	25.0%	31.0%	
山宮浅間神社	204	76	19	40	69		7.3%	6.9%	8.4%	6.5%	7.9%	
村山浅間神社	169	58	18	32	61		6.0%	5.3%	7.9%	5.2%	7.0%	
須山浅間神社	195	76	24	38	57		6.9%	6.9%	10.6%	6.2%	6.5%	
富士浅間神社(須走浅間神社)	312	115	38	69	90		11.1%	10.5%	16.7%	11.3%	10.3%	
人穴富士講遺跡	161	58	12	37	54		5.7%	5.3%	5.3%	6.0%	6.2%	
白糸ノ滝	676	240	58	148	230		24.0%	21.8%	25.6%	24.1%	26.4%	
三保松原	1143	385	100	245	413		40.6%	35.0%	44.1%	40.0%	47.4%	
河口浅間神社	307	135	22	53	97		10.9%	12.3%	9.7%	8.6%	11.1%	
富士御室浅間神社	196	88	12	41	55		7.0%	8.0%	5.3%	6.7%	6.3%	
御師住宅	98	38	8	20	32		3.5%	3.5%	3.5%	3.3%	3.7%	
山中湖	483	193	38	88	164		17.2%	17.5%	16.7%	14.4%	18.8%	
河口湖	521	212	40	93	176		18.5%	19.3%	17.6%	15.2%	20.2%	
忍野八海	500	213	43	102	142		17.8%	19.4%	18.9%	16.6%	16.3%	
船津胎内樹型	108	53	7	25	23		3.8%	4.8%	3.1%	4.1%	2.6%	
吉田胎内樹型	127	60	6	31	30		4.5%	5.5%	2.6%	5.1%	3.4%	
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

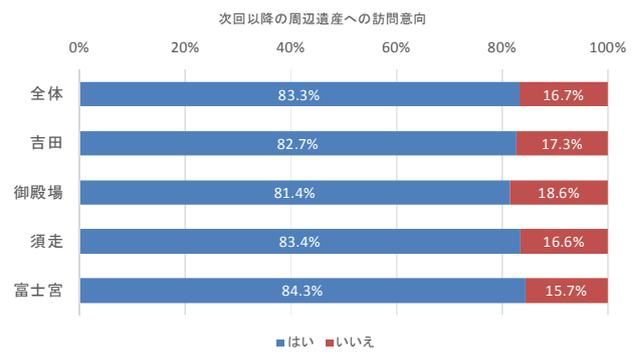
図表2-40 次回以降の周辺遺産への訪問意向

	回答数						回答割合					回答割合(無回答を除く)						
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
はい	2211	828	171	486	726		78.6%	75.3%	75.3%	79.3%	83.3%		83.3%	82.7%	81.4%	83.4%	84.3%	
いいえ	444	173	39	97	135		15.8%	15.7%	17.2%	15.8%	15.5%		16.7%	17.3%	18.6%	16.6%	15.7%	
無回答	157	99	17	30	11		5.6%	9.0%	7.5%	4.9%	1.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-4 1 各構成資産の世界遺産としての認知



図表 2-4 2 次回以降の周辺遺産への訪問意向



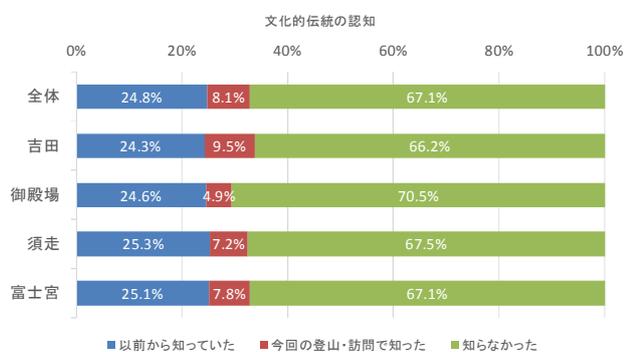
ii. 文化的伝統の認知

- ・ 「富士山に登る前に、山麓の神社や湖・滝などをお参りして身を清めてから富士登山をすることが、富士山の文化的伝統であることを知っていたかどうか」を尋ねた質問では、全体の**約4分の1 (24.8%)**が「以前から知っていた」と回答し、1割弱 (8.1%) は「今回の登山・訪問で知った」と回答した。
- ・ 登山道別には、大きな傾向の差は見られない。

図表2-43 文化的伝統の認知

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
以前から知っていた	685	261	55	152	217	—	24.4%	23.7%	24.2%	24.8%	24.9%	—	24.8%	24.3%	24.6%	25.3%	25.1%	—
今回の登山・訪問で知った	223	102	11	43	67	—	7.9%	9.3%	4.8%	7.0%	7.7%	—	8.1%	9.5%	4.9%	7.2%	7.8%	—
知らなかった	1854	711	158	405	580	—	65.9%	64.6%	69.6%	66.1%	66.5%	—	67.1%	66.2%	70.5%	67.5%	67.1%	—
無回答	50	26	3	13	8	—	1.8%	2.4%	1.3%	2.1%	0.9%	—	—	—	—	—	—	—
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	—	—	—	—	—

図表2-44 文化的伝統の認知



② 富士登山に対する意識

■ 登山中の混みぐあい・危険について

i. 各箇所の混みぐあい

- ・ 登山中の登山道の混みぐあいについて、全体では回答は分かれ、「とても混んでいた」+「やや混んでいた」で**48.1%**、「やや空いていた」+「とても空いていた」で37.7%と、混雑側にやや回答が寄る結果となった。登山道別には、吉田口で混雑を感じている割合が高く、次いで富士宮口、須走口となり、最も混雑を感じる割合の低かった御殿場口では「とても空いていた」とした回答が過半数（56.4%）を占めた。
- ・ 山頂の混みぐあいについては、登山道よりもやや混雑を感じている割合が高くなっており、「とても混んでいた」+「やや混んでいた」で**62.4%**、「やや空いていた」+「とても空いていた」で23.6%となっている。
- ・ 登山道別には、吉田口が最も混雑を感じている割合が高いのは登山道の混みぐあいの傾向と同様であるが、登山道途中で吉田口と合流する須走口で混雑を感じる割合が高く、残り2登山口で混雑を感じる割合が比較的低くなっている点が特徴的である。

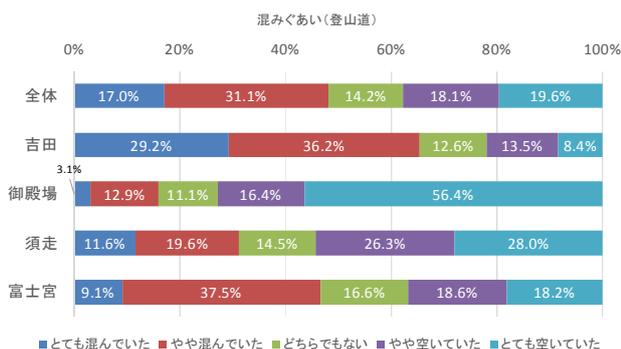
図表2-45 混みぐあい（登山道）

登山道	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても混んでいた	468	313	7	69	79		16.6%	28.5%	3.1%	11.3%	9.1%		17.0%	29.2%	3.1%	11.6%	9.1%	
やや混んでいた	857	388	29	116	324		30.5%	35.3%	12.8%	18.9%	37.2%		31.1%	36.2%	12.9%	19.6%	37.5%	
どちらでもない	390	135	25	86	144		13.9%	12.3%	11.0%	14.0%	16.5%		14.2%	12.6%	11.1%	14.5%	16.6%	
やや空いていた	499	145	37	156	161		17.7%	13.2%	16.3%	25.4%	18.5%		18.1%	13.5%	16.4%	26.3%	18.6%	
とても空いていた	540	90	127	166	157		19.2%	8.2%	55.9%	27.1%	18.0%		19.6%	8.4%	56.4%	28.0%	18.2%	
覚えていない・見えていない	3	0	0	1	2		0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%							
無回答	55	29	2	19	5		2.0%	2.6%	0.9%	3.1%	0.6%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

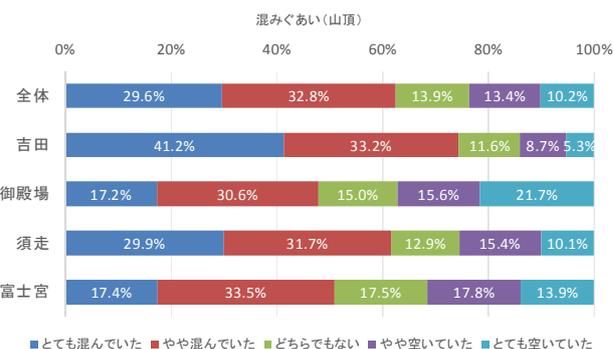
図表2-46 混みぐあい（山頂）

山頂	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても混んでいた	714	402	31	151	130		25.4%	36.5%	13.7%	24.6%	14.9%		29.6%	41.2%	17.2%	29.9%	17.4%	
やや混んでいた	790	324	55	160	251		28.1%	29.5%	24.2%	26.1%	28.8%		32.8%	33.2%	30.6%	31.7%	33.5%	
どちらでもない	336	113	27	65	131		11.9%	10.3%	11.9%	10.6%	15.0%		13.9%	11.6%	15.0%	12.9%	17.5%	
やや空いていた	324	85	28	78	133		11.5%	7.7%	12.3%	12.7%	15.3%		13.4%	8.7%	15.6%	15.4%	17.8%	
とても空いていた	246	52	39	51	104		8.7%	4.7%	17.2%	8.3%	11.9%		10.2%	5.3%	21.7%	10.1%	13.9%	
覚えていない・見えていない	285	59	37	82	107		10.1%	5.4%	16.3%	13.4%	12.3%							
無回答	117	65	10	26	16		4.2%	5.9%	4.4%	4.2%	1.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-47 混みぐあい（登山道）



図表2-48 混みぐあい（山頂）



- ・ トイレの混みぐあいは、全体で「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で24.0%、「やや空いていた」＋「とても空いていた」で48.0%と、空いていた側に回答が集まった。
- ・ 登山道別には、吉田口で混雑を感じた割合が高く、「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で35.9%、次いで富士宮口、須走口となり、御殿場口では「とても空いていた」との回答が50.8%と過半数を超えた。
- ・ 山小屋の混みぐあいは、「とても混んでいた」＋「やや混んでいた」で45.1%、「やや空いていた」＋「とても空いていた」で32.7%と、やや混雑側に回答が寄る結果となった。
- ・ 登山道別には、他箇所ほど登山道による傾向の違いは大きくなかった。ただし混んでいる順としては、他箇所同様、吉田口、富士宮口、須走口、御殿場口の順となった。

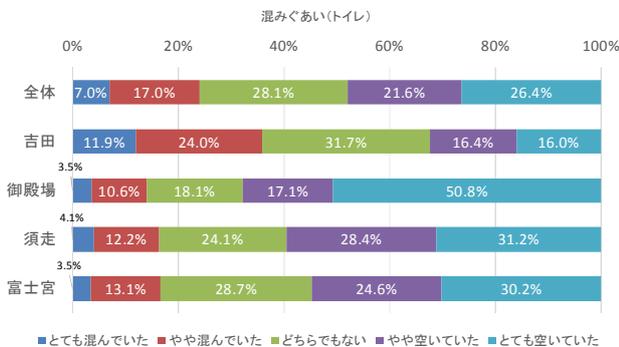
図表2-49 混みぐあい（トイレ）

トイレ	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても混んでいた	177	120	7	22	28		6.3%	10.9%	3.1%	3.6%	3.2%		7.0%	11.9%	3.5%	4.1%	3.5%	
やや混んでいた	433	241	21	66	105		15.4%	21.9%	9.3%	10.8%	12.0%		17.0%	24.0%	10.6%	12.2%	13.1%	
どちらでもない	715	319	36	130	230		25.4%	29.0%	15.9%	21.2%	26.4%		28.1%	31.7%	18.1%	24.1%	28.7%	
やや空いていた	549	165	34	153	197		19.5%	15.0%	15.0%	25.0%	22.6%		21.6%	16.4%	17.1%	28.4%	24.6%	
とても空いていた	672	161	101	168	242		23.9%	14.6%	44.5%	27.4%	27.8%		26.4%	16.0%	50.8%	31.2%	30.2%	
覚えていない・見ていない	185	49	21	53	62		6.6%	4.5%	9.3%	8.6%	7.1%							
無回答	81	45	7	21	8		2.9%	4.1%	3.1%	3.4%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

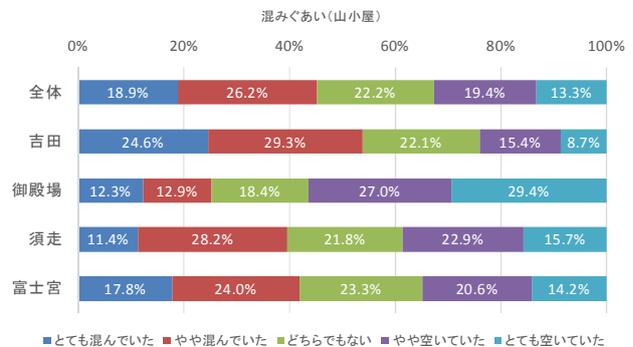
図表2-50 混みぐあい（山小屋）

山小屋	回答数						回答割合						回答割合（無回答を除く）					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても混んでいた	427	230	20	52	125		15.2%	20.9%	8.8%	8.5%	14.3%		18.9%	24.6%	12.3%	11.4%	17.8%	
やや混んでいた	593	274	21	129	169		21.1%	24.9%	9.3%	21.0%	19.4%		26.2%	29.3%	12.9%	28.2%	24.0%	
どちらでもない	501	207	30	100	164		17.8%	18.8%	13.2%	16.3%	18.8%		22.2%	22.1%	18.4%	21.8%	23.3%	
やや空いていた	438	144	44	105	145		15.6%	13.1%	19.4%	17.1%	16.6%		19.4%	15.4%	27.0%	22.9%	20.6%	
とても空いていた	301	81	48	72	100		10.7%	7.4%	21.1%	11.7%	11.5%		13.3%	8.7%	29.4%	15.7%	14.2%	
覚えていない・見ていない	446	106	53	130	157		15.9%	9.6%	23.3%	21.2%	18.0%							
無回答	106	58	11	25	12		3.8%	5.3%	4.8%	4.1%	1.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-51 混みぐあい（トイレ）



図表2-52 混みぐあい（山小屋）



ii. 人の多さへの許容度

- ・ 登山道の人の多さに対する許容度合いは、全体では「許容できる」が**54.1%**と過半数、「やや許容できる」も含めれば**71.3%**と、許容している登山者が多数を占める結果となった。
- ・ ただし登山道別には、吉田口において「許容できない」＋「あまり許容できない」が**26.6%**、須走口**13.7%**、富士宮口**13.3%**、御殿場口**4.0%**と、一定程度許容できないと感じている登山者もいることが分かる。
- ・ 山頂の人の多さに対する許容度合いは、概ね登山道の人の多さに対する許容度合いと全体及び登山道別ともに**同様の傾向**で、許容できる側の回答が多数派を占めている。

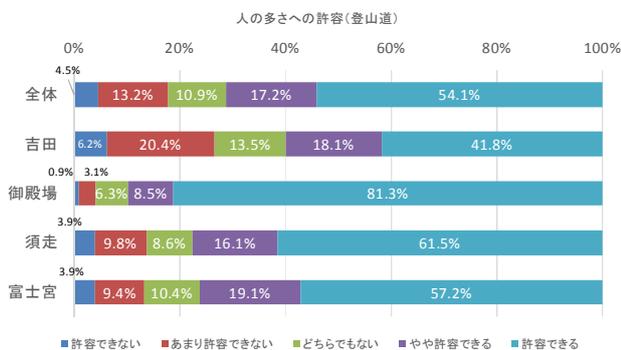
図表 2-53 許容度（登山道）

登山道	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
許容できない	125	66	2	23	34		4.4%	6.0%	0.9%	3.8%	3.9%		4.5%	6.2%	0.9%	3.9%	3.9%	
あまり許容できない	364	218	7	58	81		12.9%	19.8%	3.1%	9.5%	9.3%		13.2%	20.4%	3.1%	9.8%	9.4%	
どちらでもない	300	145	14	51	90		10.7%	13.2%	6.2%	8.3%	10.3%		10.9%	13.5%	6.3%	8.6%	10.4%	
やや許容できる	473	194	19	95	165		16.8%	17.6%	8.4%	15.5%	18.9%		17.2%	18.1%	8.5%	16.1%	19.1%	
許容できる	1487	448	182	363	494		52.9%	40.7%	80.2%	59.2%	56.7%		54.1%	41.8%	81.3%	61.5%	57.2%	
分からない・見えていない	8	1	0	3	4		0.3%	0.1%	0.0%	0.5%	0.5%							
無回答	55	28	3	20	4		2.0%	2.5%	1.3%	3.3%	0.5%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

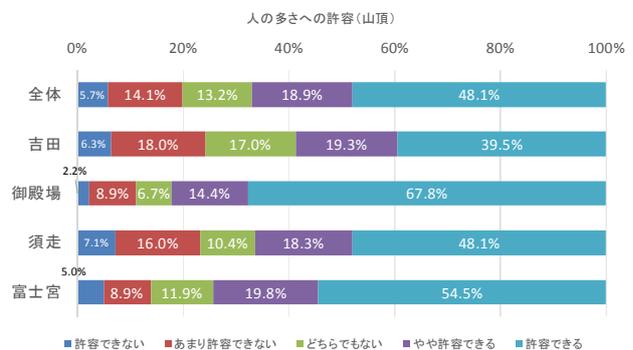
図表 2-54 許容度（山頂）

山頂	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
許容できない	141	62	4	37	38		5.0%	5.6%	1.8%	6.0%	4.4%		5.7%	6.3%	2.2%	7.1%	5.0%	
あまり許容できない	345	178	16	83	68		12.3%	16.2%	7.0%	13.5%	7.8%		14.1%	18.0%	8.9%	16.0%	8.9%	
どちらでもない	325	168	12	54	91		11.6%	15.3%	5.3%	8.8%	10.4%		13.2%	17.0%	6.7%	10.4%	11.9%	
やや許容できる	464	191	26	95	152		16.5%	17.4%	11.5%	15.5%	17.4%		18.9%	19.3%	14.4%	18.3%	19.8%	
許容できる	1180	391	122	249	418		42.0%	35.5%	53.7%	40.6%	47.9%		48.1%	39.5%	67.8%	48.1%	54.5%	
分からない・見えていない	253	55	36	71	91		9.0%	5.0%	15.9%	11.6%	10.4%							
無回答	104	55	11	24	14		3.7%	5.0%	4.8%	3.9%	1.6%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-55 許容度（登山道）



図表 2-56 許容度（山頂）



- ・ トイレにおける人の多さに対する許容度合いは、他箇所における許容度合いと比較してより許容する割合が高く、全体では「許容できる」が約6割（59.1%）、「やや許容できる」と合わせると75.8%に上る。
- ・ 登山道別には、許容できない割合（「許容できない」＋「あまり許容できない」の割合）が高い順に、吉田口、須走口、富士宮口、御殿場口の順となっている。
- ・ 山小屋における人の多さに対する許容度合いは、山頂における人の多さに対する許容度合いと傾向が近く、「許容できる」が約半数（51.0%）、「やや許容できる」と合わせると約3分の2（67.5%）となる。

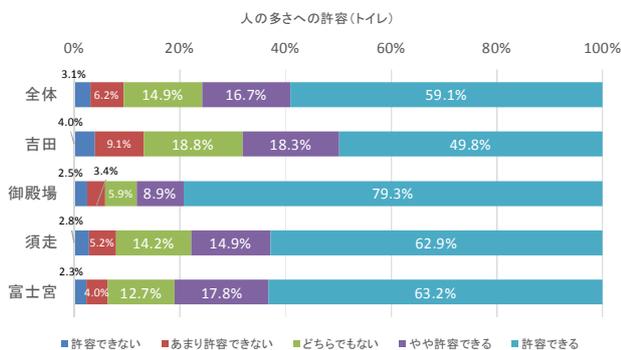
図表2-57 許容度（トイレ）

トイレ	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
許容できない	80	41	5	15	19		2.8%	3.7%	2.2%	2.4%	2.2%		3.1%	4.0%	2.5%	2.8%	2.3%	
あまり許容できない	162	94	7	28	33		5.8%	8.5%	3.1%	4.6%	3.8%		6.2%	9.1%	3.4%	5.2%	4.0%	
どちらでもない	386	193	12	77	104		13.7%	17.5%	5.3%	12.6%	11.9%		14.9%	18.8%	5.9%	14.2%	12.7%	
やや許容できる	433	188	18	81	146		15.4%	17.1%	7.9%	13.2%	16.7%		16.7%	18.3%	8.9%	14.9%	17.8%	
許容できる	1532	512	161	341	518		54.5%	46.5%	70.9%	55.6%	59.4%		59.1%	49.8%	79.3%	62.9%	63.2%	
分からない・見ていない	146	36	17	48	45		5.2%	3.3%	7.5%	7.8%	5.2%							
無回答	73	36	7	23	7		2.6%	3.3%	3.1%	3.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

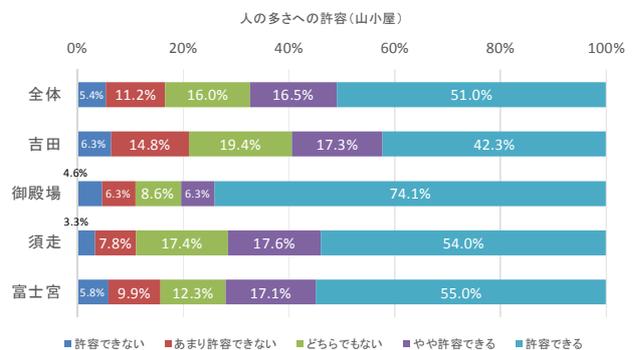
図表2-58 許容度（山小屋）

山小屋	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
許容できない	127	61	8	16	42		4.5%	5.5%	3.5%	2.6%	4.8%		5.4%	6.3%	4.6%	3.3%	5.8%	
あまり許容できない	264	143	11	38	72		9.4%	13.0%	4.8%	6.2%	8.3%		11.2%	14.8%	6.3%	7.8%	9.9%	
どちらでもない	377	188	15	85	89		13.4%	17.1%	6.6%	13.9%	10.2%		16.0%	19.4%	8.6%	17.4%	12.3%	
やや許容できる	388	167	11	86	124		13.8%	15.2%	4.8%	14.0%	14.2%		16.5%	17.3%	6.3%	17.6%	17.1%	
許容できる	1201	409	129	264	399		42.7%	37.2%	56.8%	43.1%	45.8%		51.0%	42.3%	74.1%	54.0%	55.0%	
分からない・見ていない	367	88	44	100	135		13.1%	8.0%	19.4%	16.3%	15.5%							
無回答	88	44	9	24	11		3.1%	4.0%	4.0%	3.9%	1.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-59 許容度（トイレ）



図表2-60 許容度（山小屋）



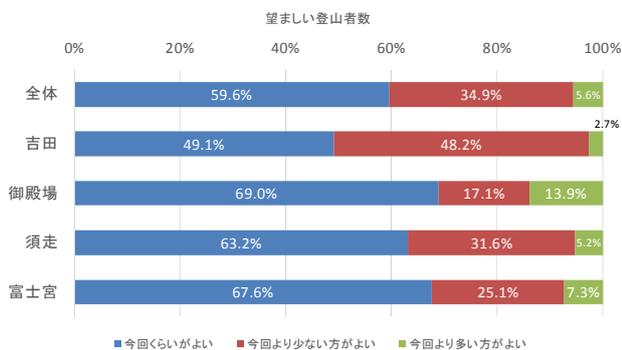
iii. 望ましい登山者数

- ・ **望ましい登山者数**について、全体では「今回くらいがよい」とした回答が最も多く **59.6%**と過半数を超えた。次いで、「今回よりも少ない方がよい」が **34.9%**、「今回より多い方がよい」が **5.6%**となった。
- ・ 登山道別には、吉田口において「今回くらいがよい」の割合が低く **49.1%**と過半数を切っている。また吉田口においては「今回より少ない方がよい」の割合が高く **48.2%**に上る。
- ・ 一方で御殿場口では「今回より少ない方がよい」とした回答は **17.1%**に留まり、「今回くらいがよい」及び「今回より多い方がよい」の割合が比較的高くなっている。須走口及び富士宮口はそれらの中間程度の結果となっている。

図表 2-61 望ましい登山者数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
今回くらいがよい	1437	460	129	328	520		51.1%	41.8%	56.8%	53.5%	59.6%		59.6%	49.1%	69.0%	63.2%	67.6%	
今回より少ない方がよい	841	452	32	164	193		29.9%	41.1%	14.1%	26.8%	22.1%		34.9%	48.2%	17.1%	31.6%	25.1%	
今回より多い方がよい	134	25	26	27	56		4.8%	2.3%	11.5%	4.4%	6.4%		5.6%	2.7%	13.9%	5.2%	7.3%	
わからない	332	127	34	71	100		11.8%	11.5%	15.0%	11.6%	11.5%							
無回答	68	36	6	23	3		2.4%	3.3%	2.6%	3.8%	0.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-62 望ましい登山者数



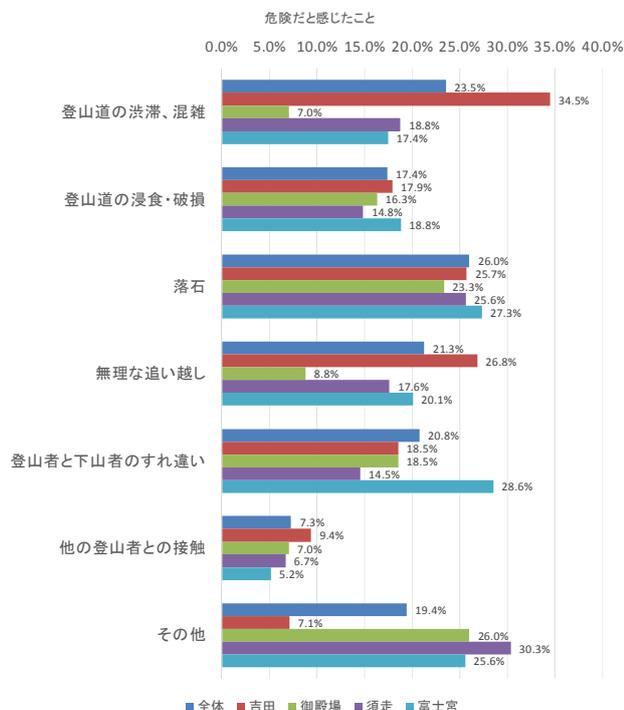
iv. 危険だと感じたこと（複数回答）

- ・ 今回の登山中に危険だと感じたことについては、全体では「落石」が最も多く **26.0%**、次いで「登山道の渋滞、混雑」23.5%、「無理な追い越し」21.3%の順となった。
- ・ 危険だと感じたことは登山道によって傾向が異なり、比較的登山者数・混雑の多い吉田口においては「登山道の渋滞、混雑」（34.5%）、「無理な追い越し」（26.8%）を挙げる登山者が多くなっている。
- ・ 一方、登下山道の重なる区間のある富士宮口においては「登山者と下山者のすれ違い」を挙げる登山者が28.6%と他登山口と比較して高い値になっている。
- ・ また、登山者数・混雑の少ない御殿場口においては、混雑起因の危険（「登山道の渋滞、混雑」及び「無理な追い越し」による危険発生）を感じた割合が1割以下と低く、登山者数が少なければ危険だと感じる割合が減ることが示唆された。

図表2-63 危険だと感じたこと

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
登山道の渋滞、混雑	662	379	16	115	152		23.5%	34.5%	7.0%	18.8%	17.4%	
登山道の浸食・破損	489	197	37	91	164		17.4%	17.9%	16.3%	14.8%	18.8%	
落石	731	283	53	157	238		26.0%	25.7%	23.3%	25.6%	27.3%	
無理な追い越し	598	295	20	108	175		21.3%	26.8%	8.8%	17.6%	20.1%	
登山者と下山者のすれ違い	584	204	42	89	249		20.8%	18.5%	18.5%	14.5%	28.6%	
他の登山者との接触	205	103	16	41	45		7.3%	9.4%	7.0%	6.7%	5.2%	
その他	546	78	59	186	223		19.4%	7.1%	26.0%	30.3%	25.6%	
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表2-64 危険だと感じたこと



■ 御来光について

i. 御来光を見た割合・見た場所

- ・ 今回の富士登山において御来光を見た割合は、全体で約7割となっていた。登山道別にその割合に違いはあるが、これは登山道自体に起因するものというよりは、調査日における当該登山道の天候等の条件による違いが大きいと推測される。
- ・ また、御来光を見た場所としては、全体で「山頂」が57.0%、「山頂よりも下」が43.0%となっており、山頂の方がやや多くなっている。

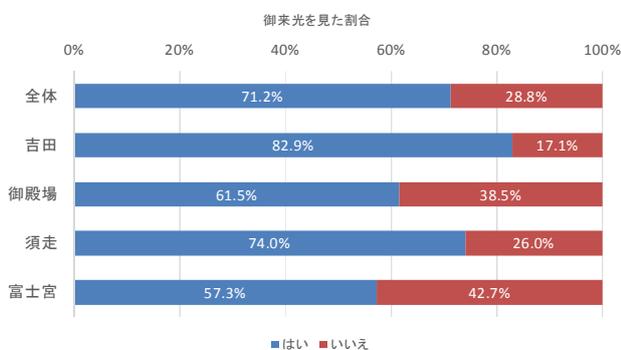
図表2-65 御来光を見た割合

	回答数						回答割合					回答割合(無回答を除く)						
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
はい	1950	884	134	436	496		69.3%	80.4%	59.0%	71.1%	56.9%		71.2%	82.9%	61.5%	74.0%	57.3%	
いいえ	789	182	84	153	370		28.1%	16.5%	37.0%	25.0%	42.4%		28.8%	17.1%	38.5%	26.0%	42.7%	
無回答	73	34	9	24	6		2.6%	3.1%	4.0%	3.9%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

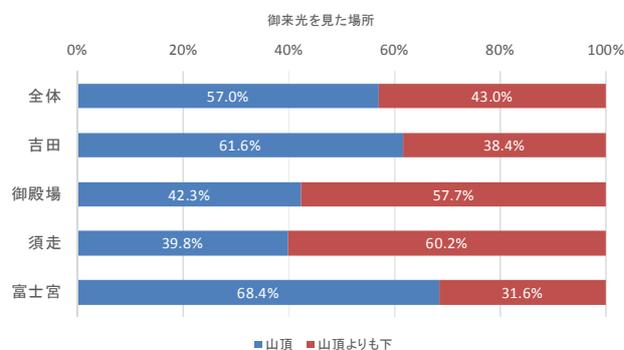
図表2-66 御来光を見た場所

見た場所	回答数						回答割合					回答割合(無回答を除く)						
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
山頂	1078	522	55	172	329		55.3%	59.0%	41.0%	39.4%	66.3%		57.0%	61.6%	42.3%	39.8%	68.4%	
山頂よりも下	813	326	75	260	152		41.7%	36.9%	56.0%	59.6%	30.6%		43.0%	38.4%	57.7%	60.2%	31.6%	
無回答	59	36	4	4	15	0	3.0%	4.1%	3.0%	0.9%	3.0%							
合計(ご来光の有無で「はい」と回答)	1950	884	134	436	496	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-67 御来光を見た割合



図表2-68 御来光を見た場所



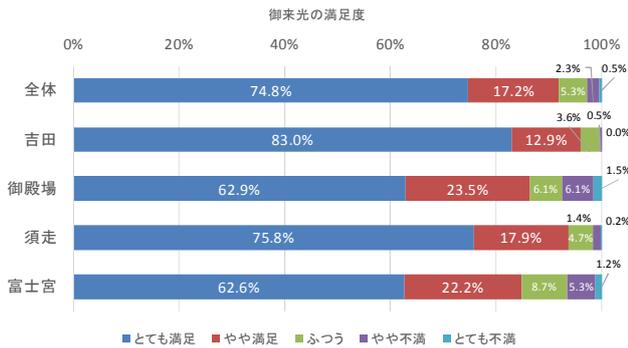
ii. 御来光の満足度

- 御来光を見た人に御来光の満足度を尋ねた設問では、満足している割合がとて高く、全体で「とても満足」が約4分の3 (74.8%)、「やや満足」も合わせると9割以上 (92.0%) に上った。
- ただし登山道別には若干傾向が異なり、吉田口で最も満足度が高く、次いで須走口、後は御殿場口と富士宮口が同程度となっている。

図表 2-69 御来光の満足度

満足度	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	1434	718	83	325	308		73.5%	81.2%	61.9%	74.5%	62.1%		74.8%	83.0%	62.9%	75.8%	62.6%	
やや満足	329	112	31	77	109		16.9%	12.7%	23.1%	17.7%	22.0%		17.2%	12.9%	23.5%	17.9%	22.2%	
ふつう	102	31	8	20	43		5.2%	3.5%	6.0%	4.6%	8.7%		5.3%	3.6%	6.1%	4.7%	8.7%	
やや不満	44	4	8	6	26		2.3%	0.5%	6.0%	1.4%	5.2%		2.3%	0.5%	6.1%	1.4%	5.3%	
とても不満	9	0	2	1	6		0.5%	0.0%	1.5%	0.2%	1.2%		0.5%	0.0%	1.5%	0.2%	1.2%	
分からない	3	1	0	1	1		0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%							
無回答	29	18	2	6	3	0	1.5%	2.0%	1.5%	1.4%	0.6%							
合計 (ご来光の有無で「はい」と回答)	1950	884	134	436	496	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-70 御来光の満足度



■ 富士登山の満足度について

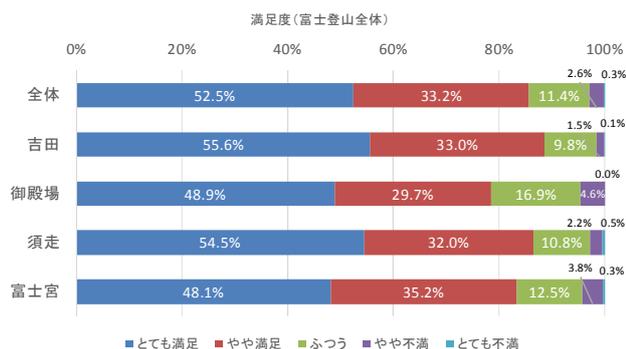
i. 総合満足度

- ・ 今回の富士登山の全体を通じての総合満足度は、全体で「とても満足」が52.5%と過半数を占め、「やや満足」も合わせると85.7%と、多くの登山者が概ね満足している結果となった。一方、「やや不満」及び「とても不満」とした回答も合わせて2.9%存在している。
- ・ 登山道別には、吉田口における満足度が最も高く満足側の回答割合（「とても満足」＋「やや満足」の割合）が88.6%、次いで須走口86.5%、富士宮口83.3%、御殿場口78.6%の順となっている。

図表2-71 総合満足度

富士登山全体	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	1436	596	107	318	415		51.1%	54.2%	47.1%	51.9%	47.6%		52.5%	55.6%	48.9%	54.5%	48.1%	
やや満足	909	354	65	187	303		32.3%	32.2%	28.6%	30.5%	34.7%		33.2%	33.0%	29.7%	32.0%	35.2%	
ふつう	313	105	37	63	108		11.1%	9.5%	16.3%	10.3%	12.4%		11.4%	9.8%	16.9%	10.8%	12.5%	
やや不満	72	16	10	13	33		2.6%	1.5%	4.4%	2.1%	3.8%		2.6%	1.5%	4.6%	2.2%	3.8%	
とても不満	7	1	0	3	3		0.2%	0.1%	0.0%	0.5%	0.3%		0.3%	0.1%	0.0%	0.5%	0.3%	
分からない	11	2	1	7	1		0.4%	0.2%	0.4%	1.1%	0.1%							
無回答	64	26	7	22	9		2.3%	2.4%	3.1%	3.6%	1.0%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-72 総合満足度



ii. 個別満足度

- 登山道や山頂の人の少なさに対する満足度は、全体で「とても満足」+「やや満足」で**47.0%**で約半数、登山道別には御殿場口の満足度が比較的高く、次いで富士宮口と須走口が同程度、4 登山道の中では吉田口が比較的満足度が低い結果となった。
- 登山中のトイレ待ち時間の短さに対する満足度は、全体で「とても満足」+「やや満足」で**55.9%**と過半数を超え、登山道別には御殿場口の満足度が比較的高く、次いで富士宮口と須走口が同程度、4 登山道の中では吉田口が比較的満足度が低い結果となった。

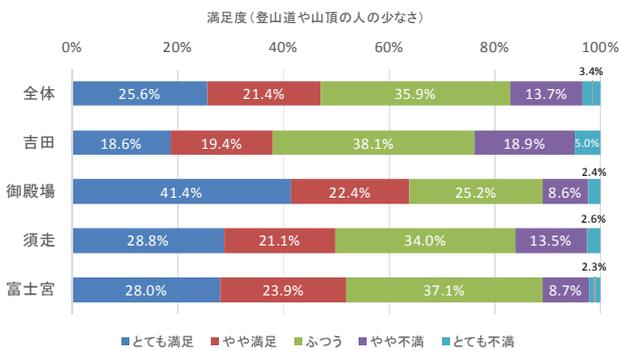
図表 2-73 満足度（登山道や山頂の人の少なさ）

登山道や山頂の人の少なさ	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	677	191	87	164	235		24.1%	17.4%	38.3%	26.8%	26.9%		25.6%	18.6%	41.4%	28.8%	28.0%	
やや満足	566	199	47	120	200		20.1%	18.1%	20.7%	19.6%	22.9%		21.4%	19.4%	22.4%	21.1%	23.9%	
ふつう	949	391	53	194	311		33.7%	35.5%	23.3%	31.6%	35.7%		35.9%	38.1%	25.2%	34.0%	37.1%	
やや不満	362	194	18	77	73		12.9%	17.6%	7.9%	12.6%	8.4%		13.7%	18.9%	8.6%	13.5%	8.7%	
とても不満	90	51	5	15	19		3.2%	4.6%	2.2%	2.4%	2.2%		3.4%	5.0%	2.4%	2.6%	2.3%	
分からない	85	30	8	20	27		3.0%	2.7%	3.5%	3.3%	3.1%							
無回答	83	44	9	23	7		3.0%	4.0%	4.0%	3.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

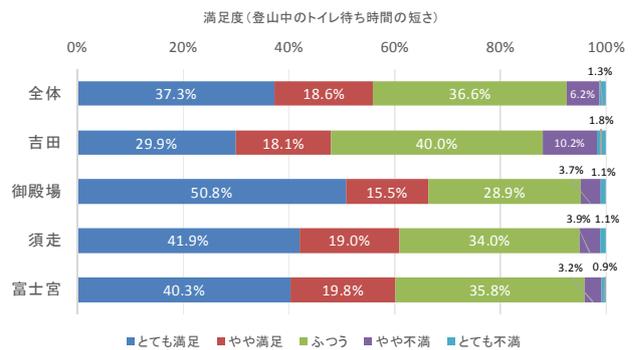
図表 2-74 満足度（登山中のトイレ待ち時間の短さ）

登山中のトイレ待ち時間の短さ	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	933	298	95	223	317		33.2%	27.1%	41.9%	36.4%	36.4%		37.3%	29.9%	50.8%	41.9%	40.3%	
やや満足	466	180	29	101	156		16.6%	16.4%	12.8%	16.5%	17.9%		18.6%	18.1%	15.5%	19.0%	19.8%	
ふつう	916	399	54	181	282		32.6%	36.3%	23.8%	29.5%	32.3%		36.6%	40.0%	28.9%	34.0%	35.8%	
やや不満	155	102	7	21	25		5.5%	9.3%	3.1%	3.4%	2.9%		6.2%	10.2%	3.7%	3.9%	3.2%	
とても不満	33	18	2	6	7		1.2%	1.6%	0.9%	1.0%	0.8%		1.3%	1.8%	1.1%	1.1%	0.9%	
分からない	225	65	28	57	75		8.0%	5.9%	12.3%	9.3%	8.6%							
無回答	84	38	12	24	10		3.0%	3.5%	5.3%	3.9%	1.1%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-75 満足度（登山道や山頂の人の少なさ）



図表 2-76 満足度（登山中のトイレ待ち時間の短さ）



- ・ 山小屋の**宿泊スペースの広さに対する満足度**は、全体で「**とても満足**」+「**やや満足**」で**30.9%**、「**やや不満**」+「**とても不満**」で**40.7%**と、不満側の回答の方が多結果となった。
- ・ 登山道別には吉田口の不満回答割合（「**やや不満**」+「**とても不満**」の割合）が最も多く、次いで富士宮口、須走口で、御殿場口の不満が最も少なくなっている。
- ・ 登山道沿いの**景観に対する満足度**は、全体で「**とても満足**」+「**やや満足**」で**48.6%**で約半数、「**やや不満**」+「**とても不満**」の**11.2%**と比較して満足側の回答が多数となった。
- ・ 登山道別にはそれほど大きな傾向の違いはないが、満足割合（「**とても満足**」+「**やや満足**」の割合）の高い順に富士宮口と須走口が同程度、少し下がって吉田口と御殿場口が同程度となった。

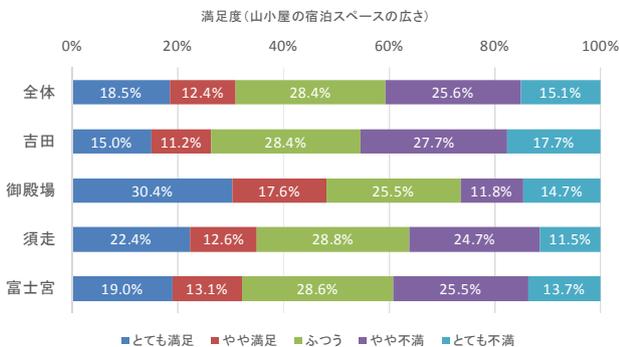
図表 2-77 満足度（山小屋の宿泊スペースの広さ）

山小屋の宿泊スペースの広さ	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	325	121	31	76	97		11.6%	11.0%	13.7%	12.4%	11.1%		18.5%	15.0%	30.4%	22.4%	19.0%	
やや満足	218	90	18	43	67		7.8%	8.2%	7.9%	7.0%	7.7%		12.4%	11.2%	17.6%	12.6%	13.1%	
ふつう	498	228	26	98	146		17.7%	20.7%	11.5%	16.0%	16.7%		28.4%	28.4%	25.5%	28.8%	28.6%	
やや不満	449	223	12	84	130		16.0%	20.3%	5.3%	13.7%	14.9%		25.6%	27.7%	11.8%	24.7%	25.5%	
とても不満	266	142	15	39	70		9.5%	12.9%	6.6%	6.4%	8.0%		15.1%	17.7%	14.7%	11.5%	13.7%	
分からない	920	237	103	243	337		32.7%	21.5%	45.4%	39.6%	38.6%							
無回答	136	59	22	30	25		4.8%	5.4%	9.7%	4.9%	2.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

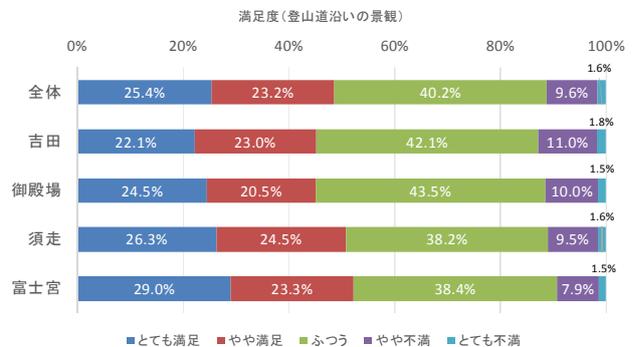
図表 2-78 満足度（登山道沿いの景観）

登山道沿いの景観	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	668	230	49	150	239		23.8%	20.9%	21.6%	24.5%	27.4%		25.4%	22.1%	24.5%	26.3%	29.0%	
やや満足	612	239	41	140	192		21.8%	21.7%	18.1%	22.8%	22.0%		23.2%	23.0%	20.5%	24.5%	23.3%	
ふつう	1059	437	87	218	317		37.7%	39.7%	38.3%	35.6%	36.4%		40.2%	42.1%	43.5%	38.2%	38.4%	
やや不満	253	114	20	54	65		9.0%	10.4%	8.8%	8.8%	7.5%		9.6%	11.0%	10.0%	9.5%	7.9%	
とても不満	43	19	3	9	12		1.5%	1.7%	1.3%	1.5%	1.4%		1.6%	1.8%	1.5%	1.6%	1.5%	
分からない	95	27	13	19	36		3.4%	2.5%	5.7%	3.1%	4.1%							
無回答	82	34	14	23	11		2.9%	3.1%	6.2%	3.8%	1.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-79 満足度（山小屋の宿泊スペースの広さ）



図表 2-80 満足度（登山道沿いの景観）

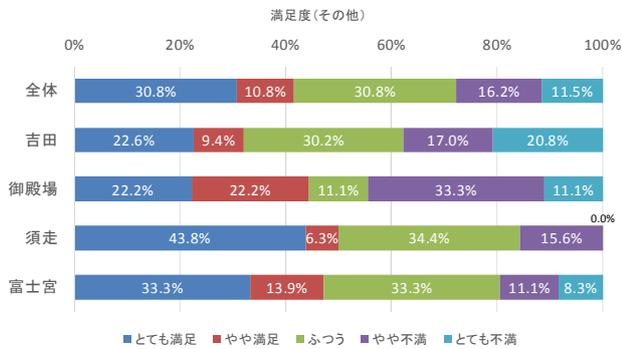


- ・ その他の項目に対する満足度は、回答者によって評価対象が異なるため、合計数値及び割合に統計的な意味はないが参考までに表及び図を以下に記載する。

図表 2-81 満足度（その他）

その他	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
とても満足	40	12	2	14	12		1.4%	1.1%	0.9%	2.3%	1.4%		30.8%	22.6%	22.2%	43.8%	33.3%	
やや満足	14	5	2	2	5		0.5%	0.5%	0.9%	0.3%	0.6%		10.8%	9.4%	22.2%	6.3%	13.9%	
ふつう	40	16	1	11	12		1.4%	1.5%	0.4%	1.8%	1.4%		30.8%	30.2%	11.1%	34.4%	33.3%	
やや不満	21	9	3	5	4		0.7%	0.8%	1.3%	0.8%	0.5%		16.2%	17.0%	33.3%	15.6%	11.1%	
とても不満	15	11	1	0	3		0.5%	1.0%	0.4%	0.0%	0.3%		11.5%	20.8%	11.1%	0.0%	8.3%	
分からない	1134	16	6	497	615		40.3%	1.5%	2.6%	81.1%	70.5%							
無回答	1548	1031	212	84	221		55.0%	93.7%	93.4%	13.7%	25.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表 2-82 満足度（その他）



図表2-83 その他項目における具体的な内容と満足度（吉田口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	登山と下山が分けられていた
5	他の登山者との交流
5	山道から見た景色
3	買い物の値段
2	トイレのにおい
2	外国人観光客多すぎ
2	パフンが臭い
2	ゴミ
2	登山道の幅。
2	山小屋
2	自分の体力
2	シャトルバス運行スケジュール
1	落石避難通路
1	下山道の整備
1	ゴミがすててあった
1	協力金
1	下山道
1	道路整備とトイレ
1	登山道のゴミ
1	高い階段(ハードル)が多い
1	キヨリの表示が少ない
1	おう吐ぶつに気づかずにもつをその上においてしまった
1	トイレきたない
0	なし
0	下山の道

図表2-84 その他項目における具体的な内容と満足度（御殿場口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	砂走り
5	海が見えたこと
2	初心者夜間登山者が迷わないような柵の張り方(現状では砂利多いところを含む所あり(2ヶ所))
2	山小屋、給水所の数
2	トイレの場所と間隔
-	御殿場ルートには距離表示がない(少ない)

図表2-85 その他項目における具体的な内容と満足度（須走口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	登山日を考りよして
5	風
5	全体点数
5	富士山自体
5	全体的に
5	登山道のゴミの少なさ
2	風
2	バス便(始発)
2	風

図表2-86 その他項目における具体的な内容と満足度（富士宮口）

満足度 (その他)	具体的内容
5	新七合目のバイトのおねえさん
5	登山客とのあいさつ
5	下山・登山の別のルート
5	十合目の警備員さん
5	影富士
5	親切
5	8合目の医ム室にお世話になりました。
4	山小屋のご飯
2	標式がわかりにくい
2	背中痛、マクラない
2	天候の関係
1	マナーの悪さ
0	下り 13時ごろ

■ 富士登山を終えた感想について

i. 神聖さを感じた割合（登山全体）・（項目別）（複数回答）

- ・ 今回の富士登山を通じて富士山に**神聖さを感じた割合は、全体で83.0%**で多くの登山者が富士山に神聖さを感じた結果となった。なお、登山道別には大きな傾向の違いはない。
- ・ 神聖さを感じた人に複数回答で具体的に**神聖さを感じたもの**を尋ねたところ、もっとも選択率が高いのは「**御来光**」(**64.0%**)、次いで「富士山に登る行為そのもの」(38.5%)、「富士山の姿」(36.9%)となった。

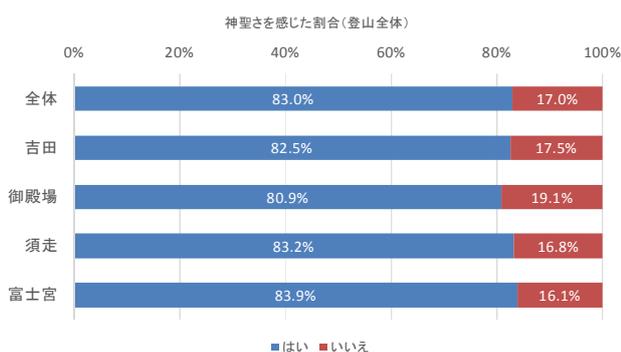
図表2-87 神聖さを感じた割合（登山全体）

	回答数					回答割合					回答割合（無回答を除く）							
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
はい	2311	900	182	500	729		82.2%	81.8%	80.2%	81.6%	83.6%		83.0%	82.5%	80.9%	83.2%	83.9%	
いいえ	475	191	43	101	140		16.9%	17.4%	18.9%	16.5%	16.1%		17.0%	17.5%	19.1%	16.8%	16.1%	
無回答	26	9	2	12	3		0.9%	0.8%	0.9%	2.0%	0.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

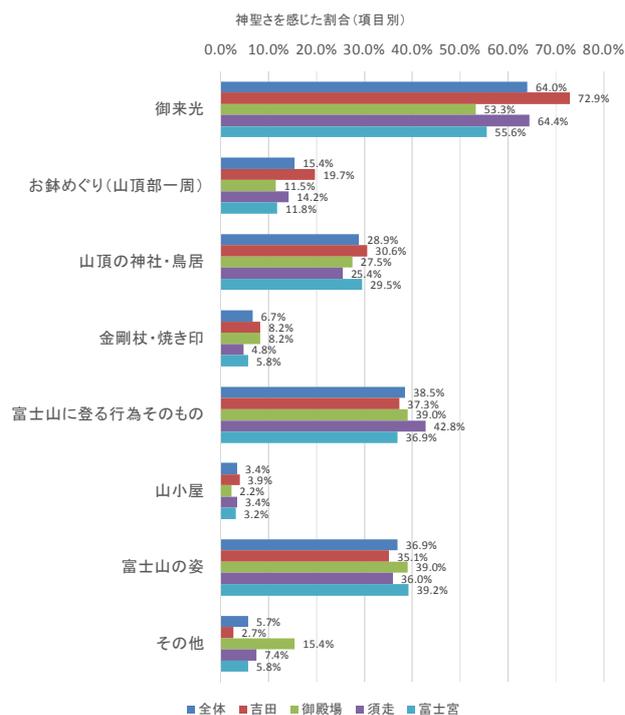
図表2-88 神聖さを感じた割合（項目別）

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
御来光	1480	656	97	322	405		64.0%	72.9%	53.3%	64.4%	55.6%	
お鉢めぐり(山頂部一周)	355	177	21	71	86		15.4%	19.7%	11.5%	14.2%	11.8%	
山頂の神社・鳥居	667	275	50	127	215		28.9%	30.6%	27.5%	25.4%	29.5%	
金剛杖・焼き印	155	74	15	24	42		6.7%	8.2%	8.2%	4.8%	5.8%	
富士山に登る行為そのもの	890	336	71	214	269		38.5%	37.3%	39.0%	42.8%	36.9%	
山小屋	79	35	4	17	23		3.4%	3.9%	2.2%	3.4%	3.2%	
富士山の姿	853	316	71	180	286		36.9%	35.1%	39.0%	36.0%	39.2%	
その他	131	24	28	37	42		5.7%	2.7%	15.4%	7.4%	5.8%	
合計（登山全体で「はい」と回答）	2311	900	182	500	729	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表2-89 神聖さを感じた割合（登山全体）



図表2-90 神聖さを感じた割合（項目別）



- ・ 登山中に「富士山」の神聖さを妨げていると感じたもの・ことについて、自由記述で回答してもらったところ、最も多い回答の内容はゴミの多さや匂いに関する内容で会った。これは、いずれの登山道においても、最も多い回答の内容となっている。
- ・ 一方で、「なし」と答えた回答も多くなっている。

図表 2-9-1 神聖さを妨げているもの（自由記述・内容別分類）

回答分類	回答数				回答割合			
	吉田	御殿場	須走	富士宮	吉田	御殿場	須走	富士宮
ゴミ(多さ、臭い等)	224	39	120	148	25.3%	24.5%	24.0%	16.7%
タバコ(吸い殻、喫煙等)	21	6	11	20	2.4%	3.8%	2.2%	2.3%
マナー(ルール、軽装等)	81	15	29	41	9.2%	9.4%	5.8%	4.6%
外国人(マナー、多さ等)	46	2	10	18	5.2%	1.3%	2.0%	2.0%
登山道(整備されている等)	24	4	6	7	2.7%	2.5%	1.2%	0.8%
トイレ(汚さ、混雑、臭い等)	64	6	10	22	7.2%	3.8%	2.0%	2.5%
人の多さ・渋滞・混雑等	67	6	35	31	7.6%	3.8%	7.0%	3.5%
観光地化(物価、ツアー観光客等)	42	5	22	11	4.7%	3.1%	4.4%	1.2%
対応(店・山小屋等)	22	2	9	8	2.5%	1.3%	1.8%	0.9%
山小屋(存在、多さ等)	40	12	26	20	4.5%	7.5%	5.2%	2.3%
人工物(重機、オイル臭等)	25	3	13	12	2.8%	1.9%	2.6%	1.4%
自然環境(動植物・馬糞等)	17	0	2	2	1.9%	0.0%	0.4%	0.2%
その他	38	14	24	52	4.3%	8.8%	4.8%	5.9%
保留&質問から外れた回答	72	10	37	35	8.1%	6.3%	7.4%	3.9%
なし&不明	102	35	146	460	11.5%	22.0%	29.2%	51.9%

ii. 再登山意向

- ・ 今後再び富士山に登りたいかを尋ねた質問に対しては、全体の**約 8 割 (80.4%)** が「また登りたい」と回答している。
- ・ 登山道別には、御殿場口での再登山意向が最も高く **87.3%**、逆に吉田口が最も低く **74.1%** となっている。

iii. 登りたくない理由（複数回答）

- ・ 再登山意向のない回答者にその理由を複数回答で尋ねたところ、全体で「登山が辛かったから」とする回答が最も多く **47.8%**、次いで「富士登山に満足したから」が **42.1%** となった。
- ・ なお、「混雑していたから」とした回答は比較的少なく、登山道別で最も選択率が高かった吉田口において約 1 割 (**10.5%**) が再び登りたくない理由として挙げていた。

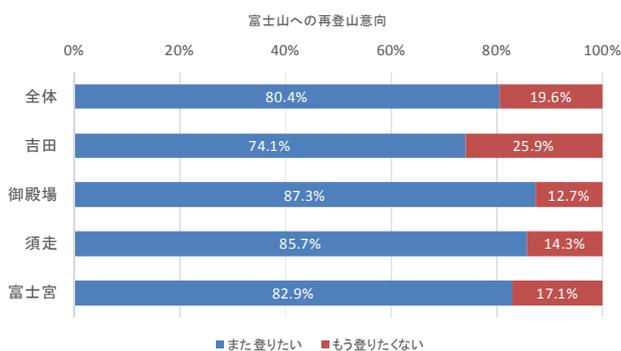
図表 2-9 2 再登山意向

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
また登りたい	2194	785	192	505	712		78.0%	71.4%	84.6%	82.4%	81.7%		80.4%	74.1%	87.3%	85.7%	82.9%	
もう登りたくない	534	275	28	84	147		19.0%	25.0%	12.3%	13.7%	16.9%		19.6%	25.9%	12.7%	14.3%	17.1%	
無回答	84	40	7	24	13		3.0%	3.6%	3.1%	3.9%	1.5%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

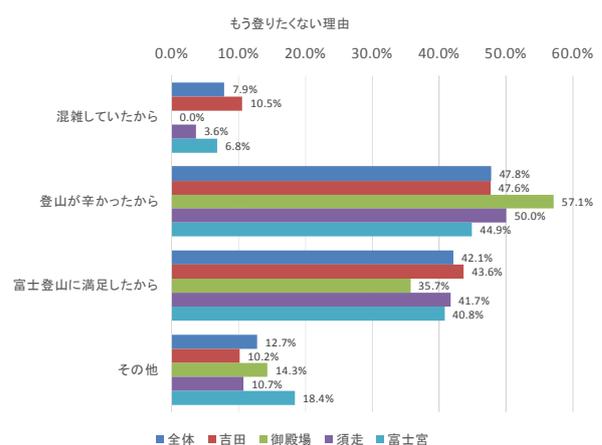
図表 2-9 3 登りたくない理由

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
混雑していたから	42	29	0	3	10		7.9%	10.5%	0.0%	3.6%	6.8%	
登山が辛かったから	255	131	16	42	66		47.8%	47.6%	57.1%	50.0%	44.9%	
富士登山に満足したから	225	120	10	35	60		42.1%	43.6%	35.7%	41.7%	40.8%	
その他	68	28	4	9	27		12.7%	10.2%	14.3%	10.7%	18.4%	
合計（「もう登りたくない」と回答）	534	275	28	84	147	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表 2-9 4 再登山意向



図表 2-9 5 登りたくない理由



iv. 人への登山推奨意向

- ・ 今後富士登山を人に勧めるかを尋ねた設問には、**全体の87.9%が「人に勧めようと思う」と**回答し、その割合は自らが再度登りたいかを尋ねた再登山意向の結果よりも高くなった。
- ・ 登山道別には、富士宮口が若干他登山口よりも推奨意向が高く約9割（90.4%）、他3登山道は同程度（85%強）となった。

v. 推奨しない理由（複数回答）

- ・ 人に勧めようと思わない回答者のその理由としては、「**登山が辛かったから**」が圧倒的に多く**47.4%**と半数近くの登山者が理由として挙げている。
- ・ 一方、「混雑していたから」と富士山の混雑を理由に挙げる登山者も16.1%おり、最も混雑の多い吉田口においては約2割（21.0%）の登山者が人に勧めない理由として挙げた。

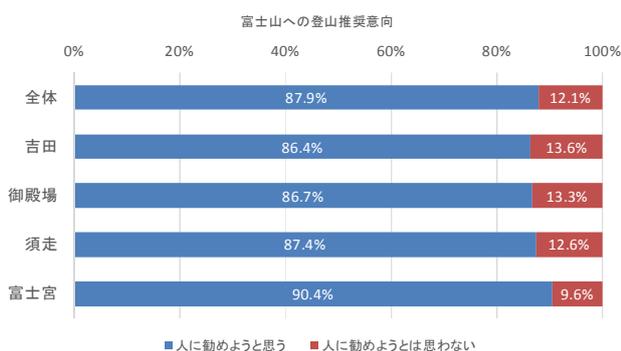
図表2-96 登山推奨意向

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
人に勧めようと思う	2392	906	189	514	783		85.1%	82.4%	83.3%	83.8%	89.8%		87.9%	86.4%	86.7%	87.4%	90.4%	
人に勧めようとは思わない	329	143	29	74	83		11.7%	13.0%	12.8%	12.1%	9.5%		12.1%	13.6%	13.3%	12.6%	9.6%	
無回答	91	51	9	25	6		3.2%	4.6%	4.0%	4.1%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

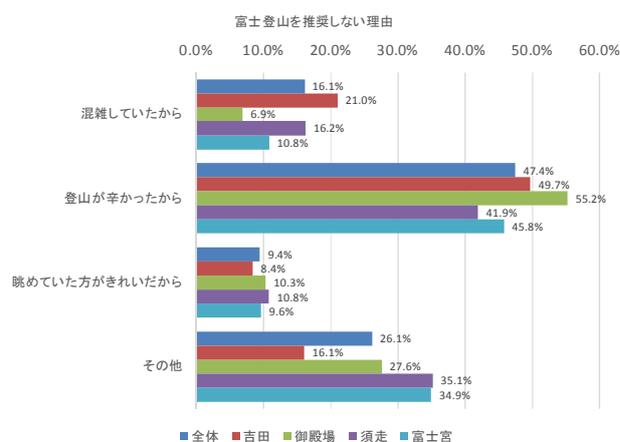
図表2-97 推奨しない理由

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
混雑していたから	53	30	2	12	9		16.1%	21.0%	6.9%	16.2%	10.8%	
登山が辛かったから	156	71	16	31	38		47.4%	49.7%	55.2%	41.9%	45.8%	
眺めていた方がきれいだから	31	12	3	8	8		9.4%	8.4%	10.3%	10.8%	9.6%	
その他	86	23	8	26	29		26.1%	16.1%	27.6%	35.1%	34.9%	
合計（「勧めたくない」と回答）	329	143	29	74	83	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

図表2-98 登山推奨意向



図表2-99 推奨しない理由



③ 富士登山の概要

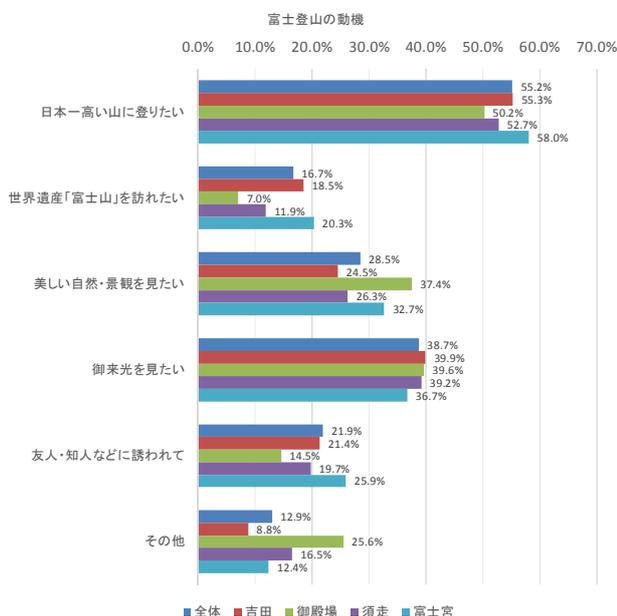
i. 登山の動機（複数回答）

- ・ 今回の富士登山における登山動機は、全体では「日本一高い山に登りたい」の選択率が最も高く、半数以上の登山者が理由として挙げている。次いで動機として挙がるのは、「御来光を見たい」、「美しい自然・景観を見たい」。
- ・ 一方、世界遺産であることを理由に「世界遺産「富士山」を訪れたい」とした回答は、全体で16.7%の選択率に留まった。
- ・ 登山道別には、概ね同様の傾向となったが、御殿場口において「美しい自然・景観を見たい」の選択率が比較的高く、一方で「世界遺産「富士山」を訪れたい」及び「友人・知人などに誘われて」とした回答は比較的低い結果となった。

図表2-100 登山の動機

	回答数						回答割合					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
日本一高い山に登りたい	1551	608	114	323	506	—	55.2%	55.3%	50.2%	52.7%	58.0%	—
世界遺産「富士山」を訪れたい	470	204	16	73	177	—	16.7%	18.5%	7.0%	11.9%	20.3%	—
美しい自然・景観を見たい	801	270	85	161	285	—	28.5%	24.5%	37.4%	26.3%	32.7%	—
御来光を見たい	1089	439	90	240	320	—	38.7%	39.9%	39.6%	39.2%	36.7%	—
友人・知人などに誘われて	615	235	33	121	226	—	21.9%	21.4%	14.5%	19.7%	25.9%	—
その他	364	97	58	101	108	—	12.9%	8.8%	25.6%	16.5%	12.4%	—
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—

図表2-101 登山の動機



ii. 登山開始地点・開始日

- アンケート調査は下山口（登山後）において実施しているため、登山開始地点と調査箇所が異なっている場合がある。
- 概ね同じ登山道を使って登下山をしている登山者が多いが、吉田口の16.0%、御殿場口の28.6%、須走口の10.5%、富士宮口の3.0%は「異なる登山開始地点」を利用していた。
- 登山開始日は、全体では約4分の3が「前日」からの登山、残りの約4分の1が「当日」からの登山となっていた。
- 登山道別には、吉田口が比較的「前日」から登山をしている割合が高く81.4%、最も「当日」からの登山割合の高いのは御殿場口で33.2%となっていた。

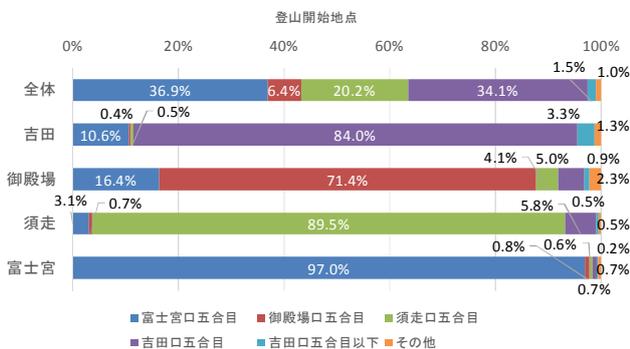
図表2-102 登山開始地点

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
富士宮口五合目	998	110	36	18	834		35.5%	10.0%	15.9%	2.9%	95.6%		36.9%	10.6%	16.4%	3.1%	97.0%	
御殿場口五合目	172	4	157	4	7		6.1%	0.4%	69.2%	0.7%	0.8%		6.4%	0.4%	71.4%	0.7%	0.8%	
須走口五合目	547	5	9	528	5		19.5%	0.5%	4.0%	86.1%	0.6%		20.2%	0.5%	4.1%	89.5%	0.6%	
吉田口五合目	922	871	11	34	6		32.8%	79.2%	4.8%	5.5%	0.7%		34.1%	84.0%	5.0%	5.8%	0.7%	
吉田口五合目以下	41	34	2	3	2		1.5%	3.1%	0.9%	0.5%	0.2%		1.5%	3.3%	0.9%	0.5%	0.2%	
その他	27	13	5	3	6		1.0%	1.2%	2.2%	0.5%	0.7%		1.0%	1.3%	2.3%	0.5%	0.7%	
無回答	105	63	7	23	12		3.7%	5.7%	3.1%	3.8%	1.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

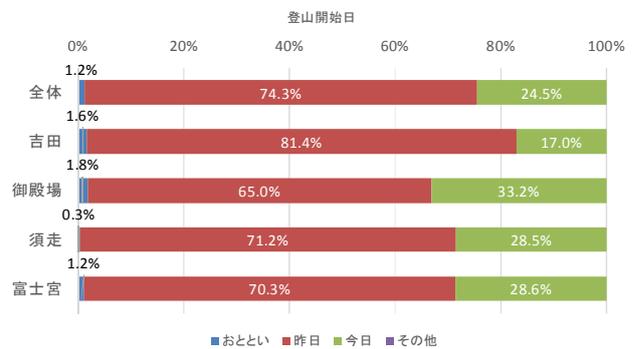
図表2-103 登山開始日

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
おととい	33	17	4	2	10		1.2%	1.5%	1.8%	0.3%	1.1%		1.2%	1.6%	1.8%	0.3%	1.2%	
昨日	2014	847	143	417	607		71.6%	77.0%	63.0%	68.0%	69.6%		74.3%	81.4%	65.0%	71.2%	70.3%	
今日	664	177	73	167	247		23.6%	16.1%	32.2%	27.2%	28.3%		24.5%	17.0%	33.2%	28.5%	28.6%	
その他	0	0	0	0	0		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	101	59	7	27	8		3.6%	5.4%	3.1%	4.4%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-104 登山開始地点



図表2-105 登山開始日



iii. 山小屋への宿泊

- 山小屋への宿泊割合は、全体では「**宿泊あり**」が **54.8%**と過半数を占めた。
- 一方で登山道別にみると、「**宿泊あり**」の割合が最も高いのは吉田口の約7割で、静岡県内3登山道については「**宿泊なし**」が過半数を占めており、宿泊割合の高い順に富士宮口(47.5%)、須走口(43.1%)、御殿場口(37.7%)の順となっている。

iv. 山頂への到達

- 山頂への到達割合(五〜六合目付近での散策者を除く)は、全体では「**到達あり**」が **84.8%**と多数を占めた。
- 登山道別には、吉田口における到達割合が最も高く90.5%、次いで富士宮口(82.9%)、須走口(81.4%)となっており、到達割合が最も低いのは御殿場口で74.1%となった。

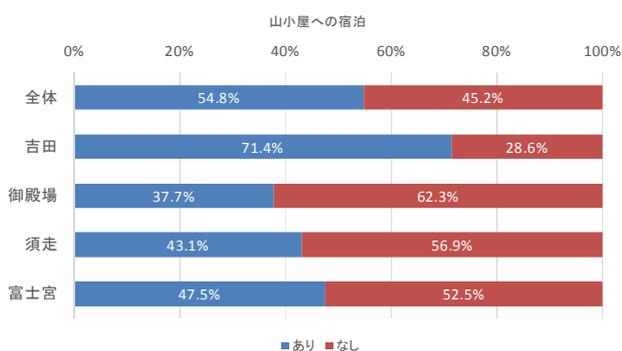
図表2-106 山小屋への宿泊

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
あり	1467	722	80	254	411		52.2%	65.6%	35.2%	41.4%	47.1%		54.8%	71.4%	37.7%	43.1%	47.5%	
なし	1211	289	132	335	455		43.1%	26.3%	58.1%	54.6%	52.2%		45.2%	28.6%	62.3%	56.9%	52.5%	
無回答	134	89	15	24	6		4.8%	8.1%	6.6%	3.9%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

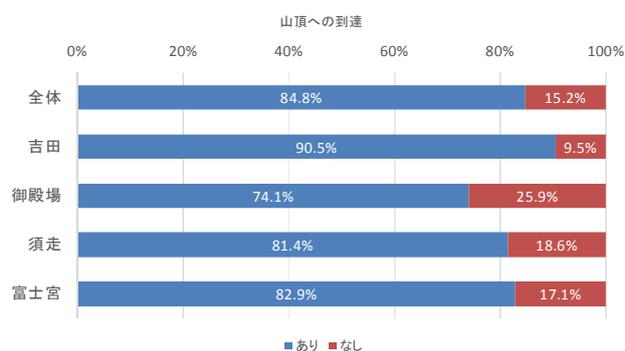
図表2-107 山頂への到達

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
あり	2297	940	163	478	716		81.7%	85.5%	71.8%	78.0%	82.1%		84.8%	90.5%	74.1%	81.4%	82.9%	
なし	413	99	57	109	148		14.7%	9.0%	25.1%	17.8%	17.0%		15.2%	9.5%	25.9%	18.6%	17.1%	
無回答	102	61	7	26	8		3.6%	5.5%	3.1%	4.2%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-108 山小屋への宿泊



図表2-109 山頂への到達



v. ガイドの利用

- ・ 登山ガイドの利用割合については、登山道によって大きく傾向が異なる。
- ・ ガイドの利用割合が高いのは吉田口で「**利用あり**」が**19.1%**、次いで富士宮口で**8.3%**となっており、御殿場口及び須走口においてガイド利用はほとんどない結果となった。
- ・ ただし、ガイドが引率する大人数グループにおいてもアンケート調査は代表1名のみが回答しており、また同様のグループからは回答自体が得られないこともあったため、登山者数全体におけるガイド利用率は本調査の数値よりも高いことが推測される。

vi. 富士登山回数

- ・ 過去における富士登山の回数は、全体では「**今回が初めて**」とした回答が**最も多く約4割**、次いで「**2～3回**」(31.6%)、「**4～9回**」(19.9%)となっていた。
- ・ 登山道別には、吉田口において「初めて」の登山者が最も多く半数弱(47.2%)を占め、一方御殿場口は富士登山経験者が比較的多く、「4回目以上」の登山者が約4割(41.1%)と他登山口よりも多い結果となった。

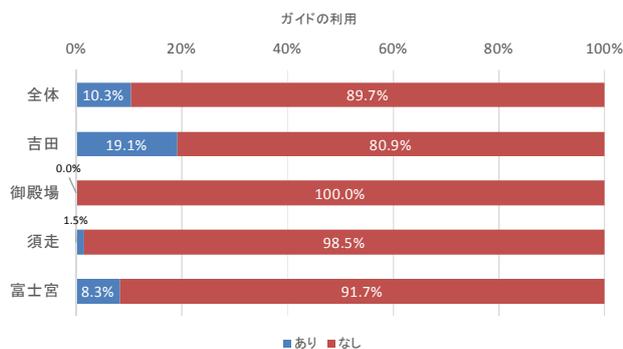
図表2-110 ガイドの利用

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
あり	282	201	0	9	72		10.0%	18.3%	0.0%	1.5%	8.3%		10.3%	19.1%	0.0%	1.5%	8.3%	
なし	2446	851	221	581	793		87.0%	77.4%	97.4%	94.8%	90.9%		89.7%	80.9%	100.0%	98.5%	91.7%	
無回答	84	48	6	23	7		3.0%	4.4%	2.6%	3.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

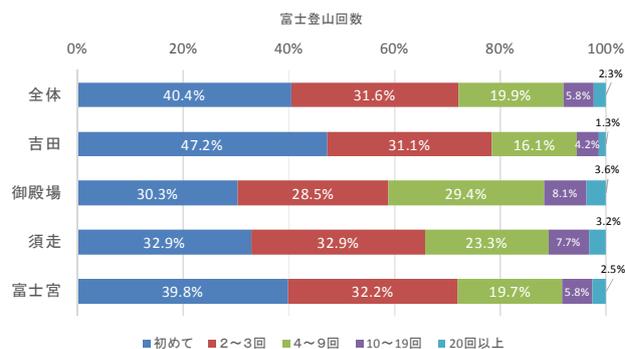
図表2-111 富士登山回数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
初めて	1100	496	67	193	344		39.1%	45.1%	29.5%	31.5%	39.4%		40.4%	47.2%	30.3%	32.9%	39.8%	
2～3回	861	327	63	193	278		30.6%	29.7%	27.8%	31.5%	31.9%		31.6%	31.1%	28.5%	32.9%	32.2%	
4～9回	541	169	65	137	170		19.2%	15.4%	28.6%	22.3%	19.5%		19.9%	16.1%	29.4%	23.3%	19.7%	
10～19回	157	44	18	45	50		5.6%	4.0%	7.9%	7.3%	5.7%		5.8%	4.2%	8.1%	7.7%	5.8%	
20回以上	63	14	8	19	22		2.2%	1.3%	3.5%	3.1%	2.5%		2.3%	1.3%	3.6%	3.2%	2.5%	
無回答	90	50	6	26	8		3.2%	4.5%	2.6%	4.2%	0.9%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-112 ガイドの利用



図表2-113 富士登山回数



④ 富士山保全協力金について

i. 協力の有無

- アンケート回答者のうち、富士山保全協力金の支払いに協力しているのは、約3分の2(63.4%)であった。

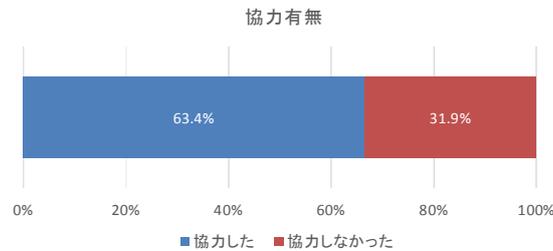
ii. 協力金額

- 支払い金額は、約9割(89.8%)、ほとんどの人が1000円となっている。

図表2-114 協力の有無

問10(1)	回答者数	割合	割合 (無回答除く)
協力した	697	63.4%	66.5%
協力しなかった	351	31.9%	33.5%
無回答	52	4.7%	
合計	1100	100.0%	

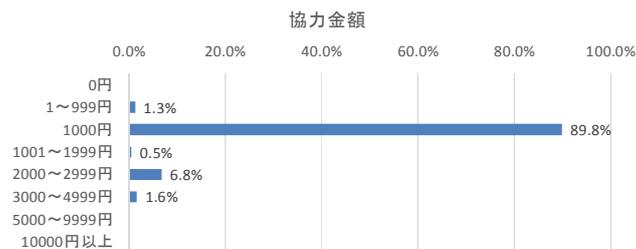
図表2-115 協力の有無



図表2-116 協力金額

	回答者数	割合	割合 (無回答除く)
0円	0	0.0%	0.0%
1~999円	8	1.1%	1.3%
1000円	557	79.9%	89.8%
1001~1999円	3	0.4%	0.5%
2000~2999円	42	6.0%	6.8%
3000~4999円	10	1.4%	1.6%
5000~9999円	0	0.0%	0.0%
10000円以上	0	0.0%	0.0%
無回答	77	11.0%	
合計(問10(1)で協力しなかったと回答)	697	100.0%	

図表2-117 協力金額



iii. 非協力理由

- ・ 支払いに協力しなかった理由としては、「任意だから」がもっとも多く約半数（47.3%）、次いで「目的や使い道が不明」（23.9%）が挙げられている。

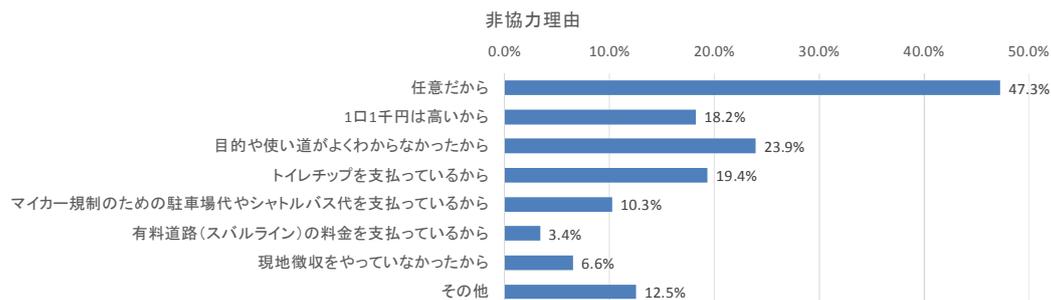
iv. 強制徴収の賛否

- ・ 協力金の強制徴収については、8割（80.0%）が賛成している。

図表 2-118 非協力理由

	回答者数	割合
任意だから	166	47.3%
1口1千円は高いから	64	18.2%
目的や使い道がよくわからなかったから	84	23.9%
トイレチップを支払っているから	68	19.4%
マイカー規制のための駐車場代やシャトルバス代を支払っているから	36	10.3%
有料道路(スバルライン)の料金を支払っているから	12	3.4%
現地徴収をやっていたから	23	6.6%
その他	44	12.5%
合計(問10(1)で協力しなかったと回答)	351	

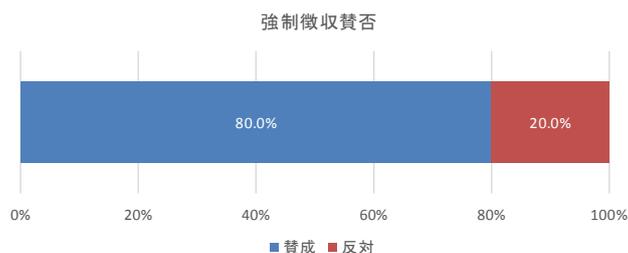
図表 2-119 非協力理由



図表 2-120 強制徴収の賛否

	回答者数	割合	割合 (無回答除く)
賛成	829	75.4%	80.0%
反対	207	18.8%	20.0%
無回答	64	5.8%	
合計	1100	100.0%	

図表 2-121 強制徴収の賛否



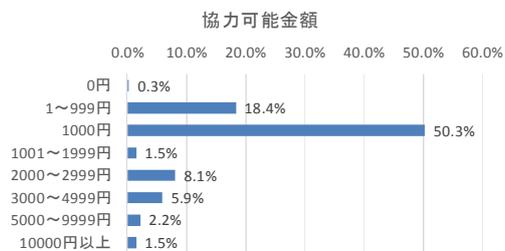
v. 協力可能金額

- ・ 協力を支払う際の協力可能金額としては、約半数（50.3%）が現状と同額の「1000円」と回答しており、次いで現状よりも安い「1～999円」と回答している。

図表 2-122 協力可能金額

	回答者数	割合
0円	3	0.3%
1～999円	202	18.4%
1000円	553	50.3%
1001～1999円	17	1.5%
2000～2999円	89	8.1%
3000～4999円	65	5.9%
5000～9999円	24	2.2%
10000円以上	17	1.5%
無回答	130	11.8%
合計	1100	100.0%

図表 2-123 協力可能金額



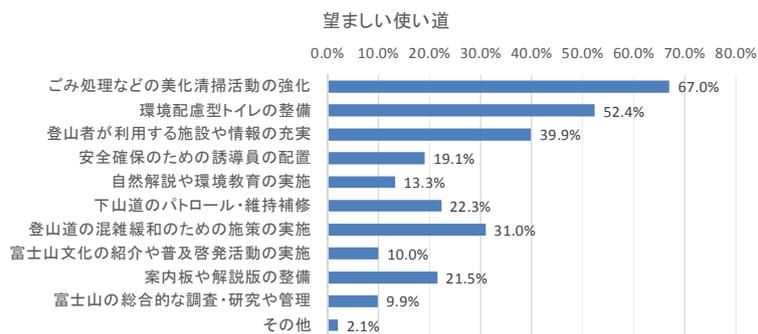
vi. 望ましい使い道

- ・ 協力金の望ましい使い道としては、「ごみ処理などの美化清掃活動の強化」が最も多く、67.0%。次いで、「環境配慮型トイレの整備」(52.4%)、「登山者が利用する施設や情報の充実」(39.9%)が挙げられている。

図表 2-124 望ましい使い道

	回答者数	割合
ごみ処理などの美化清掃活動の強化	737	67.0%
環境配慮型トイレの整備	576	52.4%
登山者が利用する施設や情報の充実	439	39.9%
安全確保のための誘導員の配置	210	19.1%
自然解説や環境教育の実施	146	13.3%
下山道のバトロール・維持補修	245	22.3%
登山道の混雑緩和のための施策の実施	341	31.0%
富士山文化の紹介や普及啓発活動の実施	110	10.0%
案内板や解説版の整備	237	21.5%
富士山の総合的な調査・研究や管理	109	9.9%
その他	23	2.1%
合計	1100	

図表 2-125 望ましい使い道



⑤ 回答者属性

- アンケート回答者の属性について集計した結果を以下に示す。回答者は、アンケート協力者に限られるため、そのまま登山者の属性とならないことに留意が必要である。

i. 性別

- 回答者の性別は、全体では8割程度が「男性」であった。
- 登山道別には、御殿場口が最も「男性」の比率が高く約9割、次いで須走口、富士宮口となり、4登山道の中で最も男性比率の低い吉田口は7割強という結果であった。

ii. 登山経験

- 登山経験は、全体では「初心者」の割合が最も高く4割弱、次いで「2～3年」(25.2%)、「4～9年」(22.1%)、「10年以上」(14.4%)という結果となった。
- 登山道別には、「初心者」の割合が最も高いのは吉田口で43.8%。一方、4登山道の中で比較的登山難易度が高いとされる御殿場口では、約半数(49.7%)が「4年以上」の登山経験を持った登山者となっていた。

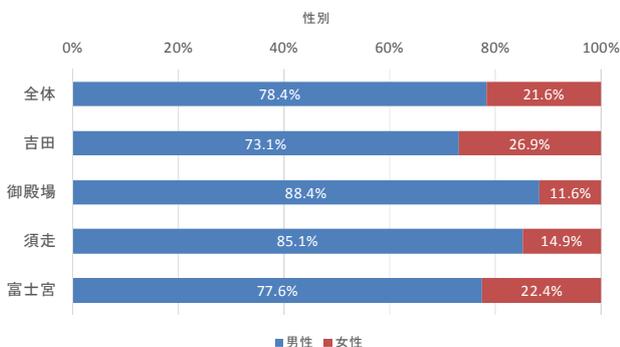
図表2-126 回答者の性別

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
男性	2158	771	198	515	674		76.7%	70.1%	87.2%	84.0%	77.3%		78.4%	73.1%	88.4%	85.1%	77.6%	
女性	595	284	26	90	195		21.2%	25.8%	11.5%	14.7%	22.4%		21.6%	26.9%	11.6%	14.9%	22.4%	
無回答	59	45	3	8	3		2.1%	4.1%	1.3%	1.3%	0.3%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

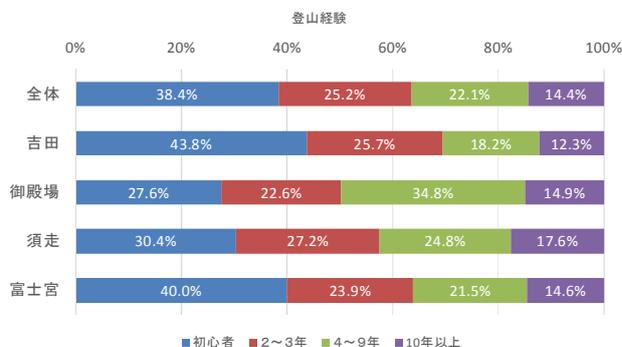
図表2-127 回答者の登山経験

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
初心者	1047	459	61	181	346		37.2%	41.7%	26.9%	29.5%	39.7%		38.4%	43.8%	27.6%	30.4%	40.0%	
2～3年	688	269	50	162	207		24.5%	24.5%	22.0%	26.4%	23.7%		25.2%	25.7%	22.6%	27.2%	23.9%	
4～9年	602	191	77	148	186		21.4%	17.4%	33.9%	24.1%	21.3%		22.1%	18.2%	34.8%	24.8%	21.5%	
10年以上	393	129	33	105	126		14.0%	11.7%	14.5%	17.1%	14.4%		14.4%	12.3%	14.9%	17.6%	14.6%	
無回答	82	52	6	17	7		2.9%	4.7%	2.6%	2.8%	0.8%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-128 回答者の性別



図表2-129 回答者の登山経験



iii. 年齢

- ・ 回答者の年齢は、20～40代が中心であり、10代以下、70代以上の回答者は少ない。

iv. 居住地

- ・ 回答者の居住地は、**関東地方が半数以上と最も多い**。次いで東海、近畿からの来訪が多い。

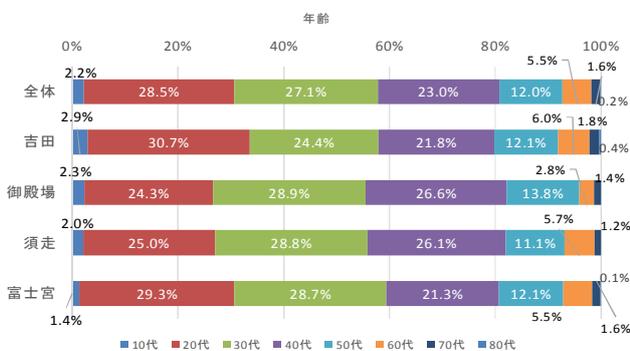
図表2-130 回答者の年齢

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	—
10代	59	30	5	12	12		2.1%	2.7%	2.2%	2.0%	1.4%		2.2%	2.9%	2.3%	2.0%	1.4%	
20代	771	318	53	148	252		27.4%	28.9%	23.3%	24.1%	28.9%		28.5%	30.7%	24.3%	25.0%	29.3%	
30代	734	253	63	171	247		26.1%	23.0%	27.8%	27.9%	28.3%		27.1%	24.4%	28.9%	28.8%	28.7%	
40代	622	226	58	155	183		22.1%	20.5%	25.6%	25.3%	21.0%		23.0%	21.8%	26.6%	26.1%	21.3%	
50代	325	125	30	66	104		11.6%	11.4%	13.2%	10.8%	11.9%		12.0%	12.1%	13.8%	11.1%	12.1%	
60代	149	62	6	34	47		5.3%	5.6%	2.6%	5.5%	5.4%		5.5%	6.0%	2.8%	5.7%	5.5%	
70代	43	19	3	7	14		1.5%	1.7%	1.3%	1.1%	1.6%		1.6%	1.8%	1.4%	1.2%	1.6%	
80代	5	4			1		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%		0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%	
無回答	104	63	9	20	12		3.7%	5.7%	4.0%	3.3%	1.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100%	100%	100%	100%	100%							

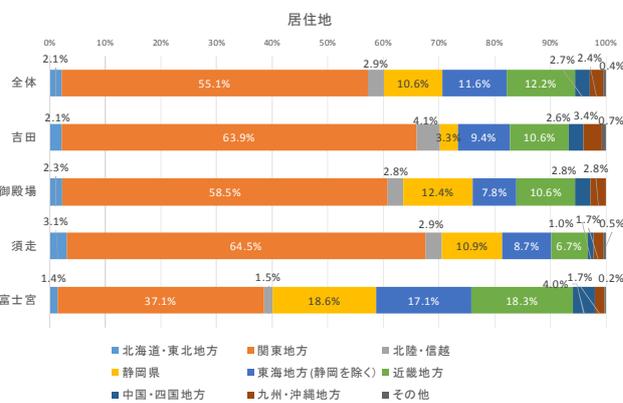
図表2-131 回答者の居住地

	回答数					回答割合					回答割合				
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮
北海道・東北地方	57	22	5	18	12	2.0%	2.0%	2.2%	2.9%	1.4%	2.1%	2.1%	2.3%	3.1%	1.4%
関東地方	1484	660	127	378	319	52.8%	60.0%	55.9%	61.7%	36.6%	55.1%	63.9%	58.5%	64.5%	37.1%
北陸・信越	78	42	6	17	13	2.8%	3.8%	2.8%	2.8%	1.5%	2.9%	4.1%	2.8%	2.9%	1.5%
静岡県	285	34	27	64	160	10.1%	3.1%	11.9%	10.4%	18.3%	10.6%	3.3%	12.4%	10.9%	18.6%
東海地方(静岡を除く)	312	97	17	51	147	11.1%	8.8%	7.5%	8.3%	16.9%	11.6%	9.4%	7.8%	8.7%	17.1%
近畿地方	328	109	23	39	157	11.7%	9.9%	10.1%	6.4%	18.0%	12.2%	10.6%	10.6%	6.7%	18.3%
中国・四国地方	73	27	6	6	34	2.6%	2.5%	2.8%	1.0%	3.9%	2.7%	2.8%	2.8%	1.0%	4.0%
九州・沖縄地方	66	35	6	10	15	2.3%	3.2%	2.6%	1.6%	1.7%	2.4%	3.4%	2.8%	1.7%	1.7%
その他	12	7	0	3	2	0.4%	0.6%	0.0%	0.5%	0.2%	0.4%	0.7%	0.0%	0.5%	0.2%
無回答	117	67	10	27	13	4.2%	6.1%	4.4%	4.4%	1.5%					
合計	2812	1100	227	613	872	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%					

図表2-132 回答者の年齢



図表2-133 回答者の居住地



v. グループの人数・構成

- ・ 今回の富士登山における同行者グループの人数（自分を含む）は、全体では「**3～5人**」が最も多く**32.4%**、次いで同程度で「2人」（30.3%）となっており、単独登山者も2割程度（21.2%）存在している。
- ・ 登山道別には、吉田口、須走口、富士宮口は概ね全体と同様の傾向となっているが、御殿場口は他登山道と傾向が異なり、「1人」の割合が高く半分弱（44.8%）を占めている。
- ・ 複数人グループの際の構成は、全体では「友人」同士が最も多く、次いで「同僚」、「家族」が続いている。この順はいずれの登山道でも同様である。

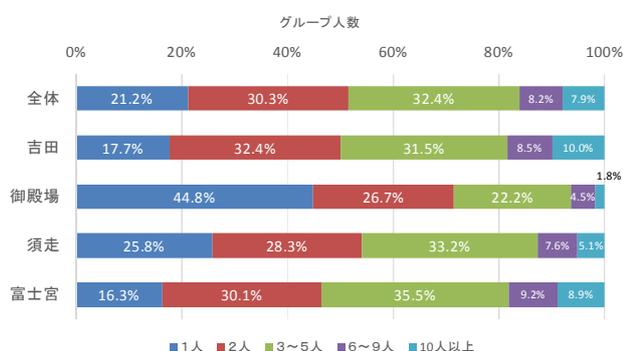
図表2-134 グループの人数

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
1人	578	186	99	152	141		20.6%	16.9%	43.6%	24.8%	16.2%		21.2%	17.7%	44.8%	25.8%	16.3%	
2人	828	341	59	167	261		29.4%	31.0%	26.0%	27.2%	29.9%		30.3%	32.4%	26.7%	28.3%	30.1%	
3～5人	884	332	49	196	307		31.4%	30.2%	21.6%	32.0%	35.2%		32.4%	31.5%	22.2%	33.2%	35.5%	
6～9人	224	89	10	45	80		8.0%	8.1%	4.4%	7.3%	9.2%		8.2%	8.5%	4.5%	7.6%	9.2%	
10人以上	216	105	4	30	77		7.7%	9.5%	1.8%	4.9%	8.8%		7.9%	10.0%	1.8%	5.1%	8.9%	
無回答	82	47	6	23	6		2.9%	4.3%	2.6%	3.8%	0.7%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

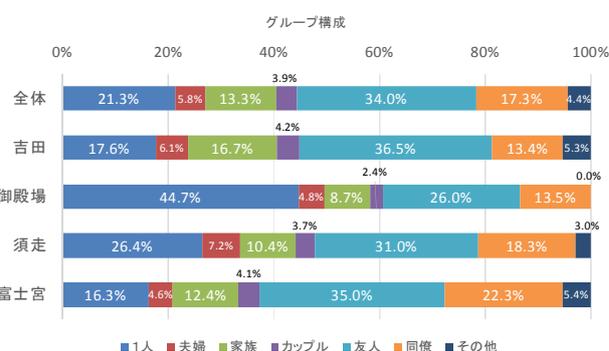
図表2-135 グループの構成

	回答数						回答割合						回答割合(無回答を除く)					
	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-	全体	吉田	御殿場	須走	富士宮	-
1人	554	175	93	150	136		19.7%	15.9%	41.0%	24.5%	15.6%		21.3%	17.6%	44.7%	26.4%	16.3%	
夫婦	150	61	10	41	38		5.3%	5.5%	4.4%	6.7%	4.4%		5.8%	6.1%	4.8%	7.2%	4.6%	
家族	346	166	18	59	103		12.3%	15.1%	7.9%	9.6%	11.8%		13.3%	16.7%	8.7%	10.4%	12.4%	
カップル	102	42	5	21	34		3.6%	3.8%	2.2%	3.4%	3.9%		3.9%	4.2%	2.4%	3.7%	4.1%	
友人	884	362	54	176	292		31.4%	32.9%	23.8%	28.7%	33.5%		34.0%	36.5%	26.0%	31.0%	35.0%	
同僚	451	133	28	104	186		16.0%	12.1%	12.3%	17.0%	21.3%		17.3%	13.4%	13.5%	18.3%	22.3%	
その他	115	53	0	17	45		4.1%	4.8%	0.0%	2.8%	5.2%		4.4%	5.3%	0.0%	3.0%	5.4%	
無回答	210	108	19	45	38		7.5%	9.8%	8.4%	7.3%	4.4%							
合計	2812	1100	227	613	872	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							

図表2-136 グループの人数



図表2-137 グループの構成



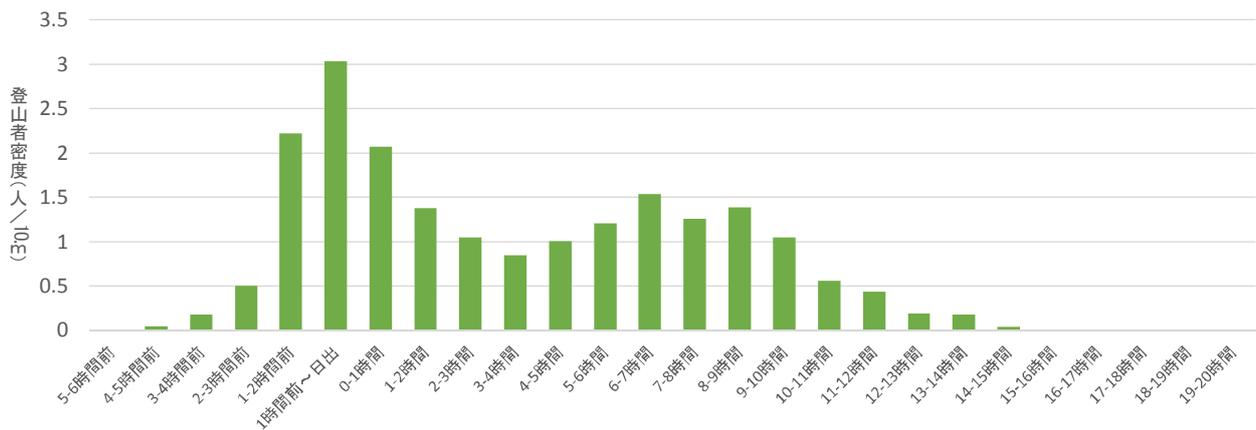
(3) 登山者定点撮影調査

① 静止画撮影の結果

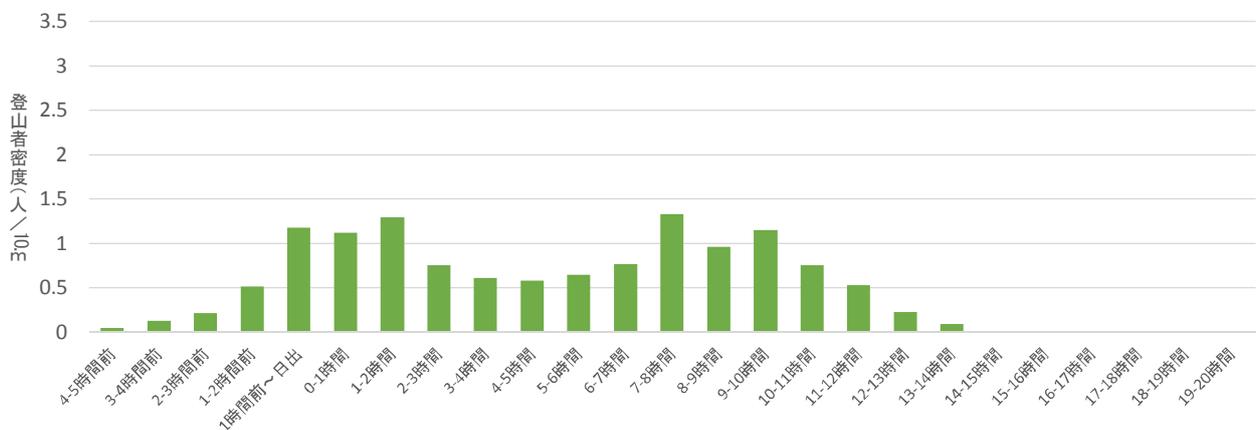
■ 課題箇所における登山者密度

- ・ 登山者流動における課題箇所（ボトルネック）となっている山頂直下の登山道において実施した定点撮影調査より、時間別の登山者密度を集計した。なお、時間のご来光時間との関係性を見るために、各調査日のご来光時刻を中心にご来光時刻からの経過時間についてデータ集計を行い、グラフ横軸とした。
- ・ いずれの登山道においても、日の出前後と日中にピークが訪れる双山形の形状が見られる。
- ・ なお、登山道別には須走・吉田口の方が密度が高くなっている。また、二つのピークのうち日の出前後に集中する傾向が須走・吉田口の方が強く、日の出2時間前から日の出1時間までに最も高い登山者密度となっていることが分かる。

図表2-138 山頂直下における登山者密度 須走・吉田口 (人/10m)



図表2-139 山頂直下における登山者密度 富士宮口 (人/10m)



■ 課題箇所における登山者密度（曜日別）

- ・ 登山者密度を曜日別に見てみると、いずれの登山道でも週末の日の出前後を中心に密度が高くなっていることが分かる。また、土曜日についてはご来光時間から6時間程度経過した時間帯（お昼前後）にも登山者密度が高くなっている。

図表 2-140 山頂直下における登山者密度 須走・吉田口（人/10m）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
5-6時間前	0.00		0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
4-5時間前	0.04	0.08	0.00	0.04	0.00	0.08	0.09	0.05
3-4時間前	0.08	0.25	0.14	0.04	0.18	0.16	0.44	0.18
2-3時間前	0.32	0.28	0.18	0.18	0.36	0.91	1.23	0.50
1-2時間前	1.09	2.86	1.28	1.32	1.25	4.20	3.61	2.22
1時間前～日出	0.60	3.21	2.98	2.63	3.31	4.59	3.89	3.03
0-1時間	0.71	1.43	1.24	2.29	1.89	2.86	4.05	2.07
1-2時間	1.32	0.63	0.67	1.34	1.02	2.56	2.06	1.38
2-3時間	0.80	1.30	1.15	0.57	0.46	1.09	2.02	1.05
3-4時間	0.64	0.64	0.71	0.27	0.56	1.84	1.17	0.85
4-5時間	0.55	0.84	0.80	0.68	1.19	1.70	1.39	1.01
5-6時間	0.64	0.67	1.05	0.98	1.39	2.42	1.32	1.21
6-7時間	0.46	1.11	1.81	0.75	2.65	3.10	1.01	1.54
7-8時間	0.48	0.67	1.24	1.21	1.64	2.78	0.71	1.26
8-9時間	0.71	1.13	1.88	0.68	1.65	2.38	1.15	1.39
9-10時間	0.77	0.60	0.93	0.67	1.52	2.22	0.63	1.05
10-11時間	0.55	0.34	0.54	0.23	0.71	1.04	0.49	0.56
11-12時間	0.44	0.41	0.25	0.13	0.63	1.19	0.17	0.44
12-13時間	0.16	0.00	0.13	0.04	0.36	0.23	0.34	0.19
13-14時間	0.28	0.00	0.04	0.36	0.12	0.46	0.00	0.18
14-15時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.00	0.04
15-16時間	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
16-17時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.01
17-18時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.01
18-19時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.00	0.01
19-20時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
総計	0.43	0.69	0.71	0.60	0.87	1.51	1.08	0.84

図表2-141 山頂直下における登山者密度 富士宮口（人/10m）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
4-5時間前	0.00	0.06	0.05	0.00	0.05	0.06	0.13	0.05
3-4時間前	0.00	0.40	0.14	0.10	0.00	0.18	0.05	0.13
2-3時間前	0.00	0.24	0.27	0.22	0.29	0.14	0.29	0.21
1-2時間前	0.14	0.76	0.82	0.29	0.13	0.71	0.76	0.52
1時間前～日出	0.29	1.83	1.34	0.38	0.87	1.92	1.59	1.18
0-1時間	0.67	1.03	0.87	0.80	1.34	1.65	1.47	1.12
1-2時間	1.15	0.91	1.56	0.87	1.44	1.15	1.92	1.29
2-3時間	0.27	1.15	0.48	0.85	0.49	0.85	1.16	0.75
3-4時間	0.14	0.31	0.18	0.29	0.77	1.54	1.15	0.61
4-5時間	0.31	0.48	0.43	0.45	0.98	0.98	0.40	0.58
5-6時間	0.38	0.63	0.53	0.36	0.63	1.39	0.63	0.65
6-7時間	0.45	0.43	0.67	0.22	1.16	1.63	0.85	0.77
7-8時間	0.77	1.35	1.15	0.29	1.49	2.16	2.12	1.33
8-9時間	0.31	0.43	0.89	0.27	1.77	2.16	1.03	0.96
9-10時間	0.31	0.87	0.91	0.48	1.38	3.08	0.82	1.15
10-11時間	0.40	0.49	1.21	0.14	0.67	1.59	0.77	0.75
11-12時間	0.42	0.67	0.14	0.04	0.76	1.29	0.40	0.53
12-13時間	0.18	0.45	0.22	0.10	0.43	0.10	0.16	0.23
13-14時間	0.07	0.00	0.00	0.00	0.27	0.22	0.09	0.09
14-15時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.01
15-16時間	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
16-17時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.01
17-18時間	0.00	0.05	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.01
18-19時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19-20時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
総計	0.26	0.52	0.50	0.26	0.63	0.96	0.65	0.54

■ 課題箇所における渋滞発生数（曜日別）

- ・ 次に、課題箇所（ボトルネック）における渋滞発生回数を整理した。なお、渋滞は「設定範囲内にいる被写体人物のうち過半数が立ち止まっているように見える状態」として定義した。
- ・ その結果、須走・吉田口では金曜日及び週末のご来光時間前後に集中して渋滞が発生しており、ご来光前後以外の時間でも渋滞が発生することがある。
- ・ 一方、富士宮口での渋滞発生回数は少ないが、ご来光前後の時間帯に発生していることが分かる。

図表2-142 山頂直下における渋滞発生回数 須走・吉田口（回）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
5-6時間前								
4-5時間前								
3-4時間前								
2-3時間前								
1-2時間前						4	3	7
1時間前～日出		2	2	1	5	6	5	21
0-1時間				1		1	6	8
1-2時間						1	1	2
2-3時間			1			1	1	3
3-4時間								
4-5時間							1	1
5-6時間		1	1		2			4
6-7時間				1		2		3
7-8時間								
8-9時間						2		2
9-10時間								
10-11時間								
11-12時間								
12-13時間								
13-14時間								
14-15時間								
15-16時間								
16-17時間								

17-18時間								
18-19時間								
19-20時間								
総計	0	3	4	3	7	17	17	51

図表 2-143 山頂直下における渋滞発生回数 富士宮口（回）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	総計
4-5時間前								
3-4時間前								
2-3時間前								
1-2時間前								
1時間前～日出						2		2
0-1時間							1	1
1-2時間	1				1			2
2-3時間							1	1
3-4時間								
4-5時間								
5-6時間								
6-7時間								
7-8時間								
8-9時間								
9-10時間								
10-11時間								
11-12時間								
12-13時間								
13-14時間								
14-15時間								
15-16時間								
16-17時間								
17-18時間								
18-19時間								
19-20時間								
総計	1				1	2	2	6

② 動画撮影の結果

- ・ 登山者流動における課題箇所（ボトルネック）の最混雑時における登山道の状況をより詳細に分析するため、ご来光前後の時間帯の課題箇所における登山者密度と通過人数（登山者数）を計測した。
- ・ その結果が、次頁以降の表である。
- ・ 須走・吉田口においては、午前3時から午前4時半頃にかけて多くの時間帯において比較的登山者密度が高く、通過人数も多くなっている。そのピークは概ね午前3時半前後である。
- ・ 一方、富士宮口においては、午前3時半から午前5時頃にかけての登山者密度・通過人数が比較的高く（多く）なっている。これは、調査箇所が須走・吉田口は9合目付近で富士宮口では山頂直下であることも影響していると考えられる。
- ・ 登山者密度の高さ、及び通過人数の多さについては、いずれも須走・吉田口の方が富士宮口と比較して高く（多く）なっている。このことについては、両登山口の登山者人数の違いと調査箇所における道幅が影響していることが考えられる。
- ・ 次項では、通過人数と登山者密度の関係を分析し、どれほどの登山者密度になるとスムーズに通過できなくなるのか、その臨界密度（詳細説明は次項）を導出することを試みる。

図表2-144 9合目付近における登山者密度および通過人数 須走・吉田口(人/m)

time	平均密度(人/m)																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	1.11	2.04	1.67	1.67	1.20	1.89	1.80	0.81	0.00	1.08	1.35	0.18	1.62	2.07	0.72	0.27	0.00	0.45
3:05-3:09:58	1.26	2.22	2.31	2.04	1.76	1.62	1.71	0.81	0.00	1.26	1.08	0.54	1.35	1.53	1.08	0.99	0.00	1.08
3:10-3:14:59	1.31	2.13	1.94	2.31	1.57	2.07	2.52	0.72	0.00	1.26	0.27	0.90	1.62	2.25	1.08	0.45	0.00	1.08
3:15-3:19:59	1.29	1.85	2.41	1.30	1.67	2.79	2.34	0.09	0.00	1.53	0.18	1.35	1.80	2.25	0.45	0.72	0.00	1.17
3:20-3:24:54	1.35	2.04	2.04	1.67	2.22	2.07	2.25	0.09	0.00	1.17	0.27	1.71	2.16	1.44	1.08	1.08	0.00	1.62
3:25-3:29:59	1.45	1.57	2.69	1.30	2.04	1.62	1.98	0.45	0.00	1.26	1.26	1.98	2.25	1.98	1.53	1.35	0.00	1.44
3:30-3:34:57	1.43	2.41	2.04	1.11	2.31	2.61	1.62	0.09	0.00	1.35	1.44	1.35	2.16	2.61	0.81	0.81	0.00	1.53
3:35-3:39:56	1.39	2.69	2.22	1.20	2.50	2.52	1.26	0.09	0.00	1.08	1.26	2.07	1.98	2.16	0.72	1.44	0.00	0.36
3:40-3:44:54	1.32	2.96	1.85	0.83	1.85	2.07	1.08	0.63	0.00	0.90	1.44	1.44	2.16	2.34	0.36	1.44	0.00	0.99
3:45-3:49:54	1.28	2.59	1.94	1.02	1.94	2.43	0.81	0.27	0.00	0.90	1.17	1.08	2.07	1.80	0.99	1.62	0.00	1.08
3:50-3:54:59	1.18	2.31	1.57	1.76	1.57	2.16	0.81	0.27	0.00	0.81	0.63	1.62	1.80	2.16	0.72	1.62	0.00	0.18
3:55-3:59:58	1.09	1.85	1.85	1.85	1.57	1.71	0.00	0.18	0.00	1.35	0.18	1.53	2.25	1.89	0.99	0.90	0.00	0.36
4:00-4:04:57	0.92	1.48	0.74	1.94	0.74	1.26	0.90	0.45	0.18	0.63	0.81	1.17	1.62	2.07	0.54	0.90	0.00	0.18
4:05-4:09:57	0.68	0.83	1.02	2.22	0.46	0.63	0.54	0.00	0.18	0.36	0.99	0.63	0.99	2.25	0.09	0.00	0.00	0.36
4:10-4:14:56	0.58	0.46	0.46	2.22	1.11	0.63	0.36	0.27	0.09	0.36	0.45	0.45	0.45	2.34	0.18	0.00	0.00	0.00
4:15-4:19:56	0.49	0.00	0.46	1.39	1.48	0.18	0.27	0.36	0.00	0.00	0.36	0.54	0.36	2.43	0.00	0.36	0.00	0.18
4:20-4:24:56	0.47	0.65	0.09	1.11	1.02	0.36	0.36	0.81	0.00	0.18	0.00	0.18	0.18	2.34	0.27	0.27	0.00	0.18
4:25-4:29:56	0.42	0.93	0.46	0.37	0.83	1.17	0.09	0.00	0.09	0.09	0.09	0.36	0.09	1.89	0.18	0.00	0.00	
4:30-4:34:55	0.37	0.28	1.30	0.19	0.37	0.81	0.00	0.09	0.00	0.09	0.09	0.36	0.09	2.07	0.09	0.09	0.00	
4:35-4:39:55	0.36	0.28	0.93	0.28	0.46	0.18	0.45	0.09	0.00	0.18	0.27	0.27	0.36	1.80	0.27	0.00	0.00	
4:40-4:44:53	0.27	0.19	0.83	0.00	0.56	0.18	0.18	0.00	0.00	0.00	0.09	0.27	0.45	0.81	0.72	0.00	0.00	
4:45-4:49:59	0.19	0.37	0.65	0.19	0.28	0.09	0.00	0.18	0.00	0.00	0.18	0.45	0.18	0.27	0.27	0.00	0.00	
4:50-4:54:59	0.17	0.28	0.19	0.19	0.28	0.63	0.00	0.09	0.09	0.09	0.27	0.09	0.27	0.27	0.00	0.00	0.00	
4:55-4:59:55	0.12	0.09	0.74	0.19	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00	0.09	0.27	0.18	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00	
5:00-5:00:56																		

time	通過人数																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	53.5	70	76	45	60	80	82	60	0	66	46	16	83	87	44	41	0	53
3:05-3:09:58	57.1	106	67	65	66	92	86	36	0	70	38	60	51	66	66	71	0	30
3:10-3:14:59	52.2	110	64	63	48	55	74	16	0	42	25	71	55	100	58	49	0	58
3:15-3:19:59	53.6	87	68	57	80	79	78	7	0	57	10	65	57	78	65	57	0	67
3:20-3:24:54	53.4	61	77	58	76	87	57	10	0	66	24	45	56	87	61	72	0	70
3:25-3:29:59	58.1	60	69	66	87	89	66	18	0	68	58	58	72	84	53	49	0	90
3:30-3:34:57	52.2	96	71	59	65	90	59	19	0	55	45	48	66	76	53	37	3	46
3:35-3:39:56	50.9	90	52	40	69	94	62	16	0	58	46	58	55	86	49	66	0	24
3:40-3:44:54	51.6	70	65	43	71	81	65	19	6	64	50	42	88	61	19	67	0	66
3:45-3:49:54	50.5	74	69	41	69	90	47	20	0	64	48	54	59	42	43	71	0	68
3:50-3:54:59	48.5	97	72	75	63	64	45	8	0	50	14	62	61	80	57	49	0	28
3:55-3:59:58	45.4	53	59	41	53	81	24	17	8	31	12	93	69	92	64	37	0	37
4:00-4:04:57	43.5	67	36	54	60	54	49	29	8	27	59	75	65	72	32	41	0	11
4:05-4:09:57	30.5	57	25	53	26	30	25	8	3	28	57	46	55	76	5	15	0	9
4:10-4:14:56	27.1	15	36	57	34	45	25	22	10	26	17	26	23	86	7	26	0	5
4:15-4:19:56	23.5	10	26	57	83	13	15	28	0	24	17	7	23	75	1	16	0	5
4:20-4:24:56	20.1	18	12	45	37	32	11	29	0	17	2	8	12	73	28	16	0	2
4:25-4:29:56	16.7	17	11	18	28	37	31	0	0	15	6	14	5	83	6	7	0	6
4:30-4:34:55	12.9	12	15	16	15	31	10	3	0	7	9	15	7	62	3	13	1	0
4:35-4:39:55	15.4	20	17	13	31	10	15	2	3	6	10	6	6	59	26	23	0	
4:40-4:44:53	10.4	3	8	8	14	20	15	3	10	3	10	8	5	44	11	5	0	
4:45-4:49:59	6.9	0	3	15	15	9	1	10	5	2	8	11	6	5	19	2	0	
4:50-4:54:59	5.2	0	0	7	5	20	7	2	1	11	10	1	8	6	1	4	0	
4:55-4:59:55	5.3	3	3	10	9	4	5	0	2	5	22	6	2	1	8	5	0	
5:00-5:00:56	1.2	1	0	0	3	0	3	0	0	0	5	2	0	0	3	2	0	

図表 2-145 山頂直下における登山者密度および通過人数 富士宮口 (人/m)

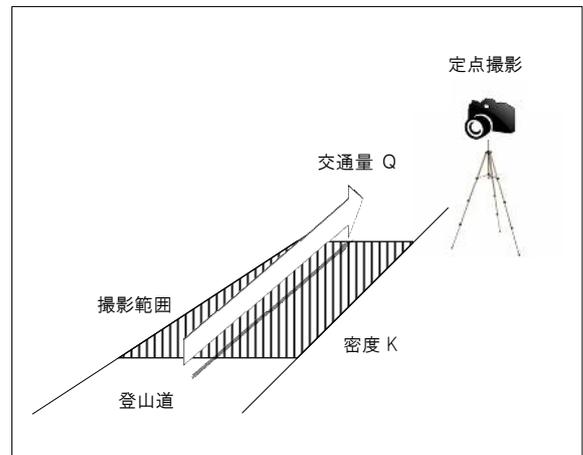
time	平均密度(人/m)																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	0.03	0.08	0.06	0.00	0.00	0.08	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
3:05-3:09:58	0.02	0.02	0.00	0.00	0.00	0.02	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00
3:10-3:14:59	0.05	0.15	0.10	0.00	0.00	0.15	0.15	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00
3:15-3:19:59	0.06	0.17	0.25	0.00	0.00	0.13	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.25	0.00	0.04	0.00	0.00
3:20-3:24:54	0.03	0.13	0.10	0.00	0.00	0.08	0.08	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.15	0.02	0.00	0.00	0.00
3:25-3:29:59	0.06	0.08	0.08	0.00	0.00	0.17	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.04	0.04	0.00	0.00
3:30-3:34:57	0.09	0.19	0.19	0.00	0.00	0.23	0.42	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.10	0.33	0.02	0.00	0.00	0.00
3:35-3:39:56	0.07	0.08	0.10	0.00	0.00	0.13	0.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.29	0.00	0.02	0.00	0.00
3:40-3:44:54	0.09	0.42	0.31	0.00	0.00	0.25	0.17	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.06	0.21	0.06	0.02	0.00	0.00
3:45-3:49:54	0.10	0.17	0.19	0.00	0.00	0.23	0.17	0.00	0.00	0.10	0.04	0.00	0.29	0.31	0.06	0.06	0.00	0.00
3:50-3:54:59	0.09	0.19	0.15	0.00	0.00	0.25	0.13	0.00	0.00	0.04	0.10	0.00	0.13	0.52	0.04	0.02	0.00	0.00
3:55-3:59:58	0.12	0.29	0.23	0.00	0.00	0.25	0.21	0.00	0.00	0.06	0.17	0.00	0.25	0.42	0.06	0.15	0.00	0.00
4:00-4:04:57	0.14	0.44	0.40	0.00	0.00	0.25	0.19	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	0.38	0.31	0.10	0.17	0.00	0.00
4:05-4:09:57	0.13	0.38	0.33	0.00	0.00	0.29	0.21	0.00	0.00	0.02	0.06	0.00	0.19	0.29	0.17	0.17	0.00	0.08
4:10-4:14:56	0.16	0.46	0.38	0.00	0.00	0.27	0.29	0.00	0.00	0.10	0.08	0.00	0.23	0.44	0.15	0.17	0.00	0.19
4:15-4:19:56	0.16	0.38	0.21	0.00	0.00	0.27	0.27	0.00	0.00	0.08	0.17	0.00	0.23	0.46	0.29	0.15	0.00	0.19
4:20-4:24:56	0.16	0.23	0.19	0.00	0.27	0.33	0.35	0.00	0.00	0.06	0.17	0.00	0.40	0.42	0.10	0.08	0.00	0.06
4:25-4:29:56	0.18	0.58	0.23	0.00	0.29	0.23	0.38	0.00	0.00	0.23	0.06	0.00	0.38	0.33	0.00	0.25	0.00	0.04
4:30-4:34:55	0.18	0.52	0.10	0.00	0.40	0.27	0.42	0.00	0.00	0.23	0.10	0.00	0.44	0.29	0.00	0.25	0.00	0.08
4:35-4:39:55	0.23	0.25	0.27	0.00	0.33	0.54	0.31	0.00	0.00	0.31	0.31	0.00	0.42	0.69	0.08	0.44	0.00	0.00
4:40-4:44:53	0.17	0.27	0.15	0.00	0.21	0.27	0.25	0.00	0.00	0.35	0.13	0.00	0.33	0.44	0.23	0.25	0.00	0.02
4:45-4:49:59	0.23	0.25	0.58	0.00	0.35	0.52	0.06	0.08	0.00	0.31	0.27	0.04	0.40	0.52	0.46	0.04	0.00	0.00
4:50-4:54:59	0.21	0.15	0.27	0.13	0.63	0.69	0.04	0.04	0.00	0.23	0.19	0.00	0.17	0.38	0.33	0.21	0.00	
4:55-4:59:55	0.17	0.13	0.23	0.19	0.46	0.35	0.00	0.00	0.00	0.08	0.23	0.13	0.21	0.46	0.23	0.00	0.00	
5:00-5:00:56	0.06	0.02	0.10	0.00	0.10	0.27	0.10	0.00	0.00	0.06	0.04	0.06	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	

time	通過人数																	
	平均	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
3:00-3:04:56	2.6	14	6	0	1	9	6	0	0	0	0	0	3	6	0	0	0	0
3:05-3:09:54	3.1	8	1	0	7	6	7	0	0	0	2	0	2	13	2	4	0	0
3:10-3:14:57	3.2	8	4	7	1	13	8	0	0	6	0	0	3	5	0	0	0	0
3:15-3:19:56	6.5	13	28	4	5	10	15	6	0	0	3	0	3	20	0	3	0	0
3:20-3:24:56	3.9	9	13	6	4	5	5	0	0	1	4	2	0	15	1	0	0	1
3:25-3:29:55	7.2	14	18	8	8	21	11	0	0	0	0	0	0	37	3	2	0	0
3:30-3:34:55	10.1	21	24	7	5	22	29	0	0	4	5	4	4	42	4	0	0	0
3:35-3:39:55	8.4	14	10	6	14	12	43	4	0	2	3	2	8	21	0	2	0	2
3:40-3:44:56	9.3	34	4	10	18	39	12	5	0	0	4	2	6	19	3	1	0	1
3:45-3:49:56	9.5	17	14	10	16	26	19	0	0	6	1	0	13	24	7	6	0	3
3:50-3:54:57	11.2	16	25	8	17	22	16	0	0	2	15	2	3	50	8	7	0	0
3:55-3:59:57	10.5	24	13	14	7	17	7	2	0	7	19	5	28	22	5	8	0	0
4:00-4:04:58	18.2	50	47	2	25	34	17	8	0	9	11	11	39	33	6	17	0	0
4:05-4:09:58	12.9	35	18	9	35	32	13	5	0	1	3	6	9	27	16	10	0	0
4:10-4:14:58	17.4	29	8	25	32	33	35	35	0	5	12	4	11	33	10	24	0	0
4:15-4:19:59	19.2	43	53	9	25	48	21	8	0	4	24	6	15	38	24	8	0	0
4:20-4:24:56	20.6	37	30	18	44	41	42	4	0	4	13	6	50	35	19	7	0	0
4:25-4:29:54	20.4	47	28	9	33	25	51	0	0	29	8	30	38	29	7	13	0	0
4:30-4:34:57	19.9	36	9	20	40	22	45	0	0	29	8	19	43	30	0	36	0	2
4:35-4:39:56	24.0	16	21	14	29	63	42	5	0	26	45	7	35	49	10	42	0	4
4:40-4:44:59	16.2	45	11	7	15	15	27	0	0	40	4	6	18	47	16	20	0	5
4:45-4:49:56	22.0	20	55	19	52	53	0	4	0	34	20	4	27	38	44	4	0	0
4:50-4:54:58	17.9	9	8	15	52	60	7	7	0	19	12	2	12	34	40	10	0	
4:55-4:59:56	11.1	5	12	2	29	10	2	0	0	3	14	18	13	53	16	0	0	
5:00-5:01:01	3.1	2	0	3	7	9	7	0	0	6	1	3	4	4	3	0	0	

③ 課題箇所における臨界密度

- 交通工学において道路上の自動車交通の流れを理解する際、(交通速度 V)、(交通密度 K)、(交通量 Q) という基礎的な変数を用いる。
- それらの間には、
$$(交通量 Q) = (交通密度 K) \times (交通速度 V)$$
なる関係が成立する。
- 一般に、交通密度がゼロに近づくと速度が最大値(自由速度)、速度がゼロに近づくと交通密度が最大値(飽和密度)を取り、両者はおおよそ単調減少の関係にある。
- また、**交通量が極大値となる交通密度(臨界密度)と速度(臨界速度)が存在する**。臨界密度

図表 2-146 本調査におけるセッティング

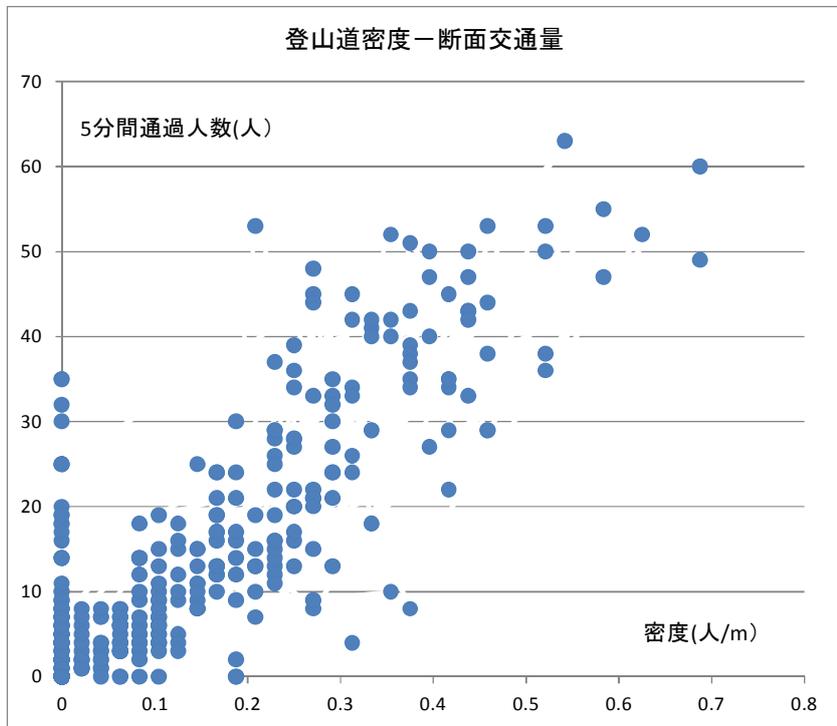
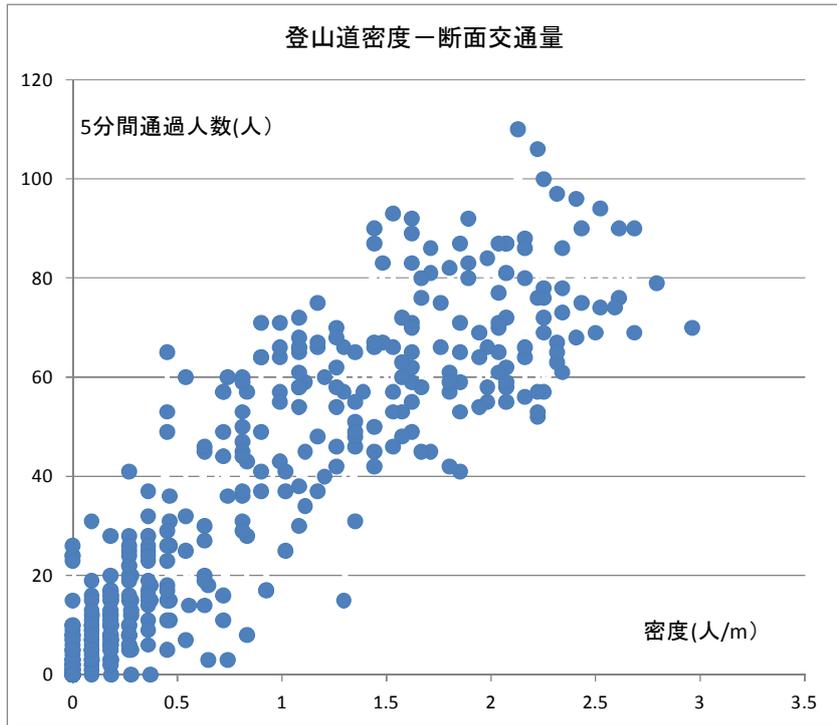


より高い密度(臨界速度より低い速度)の状態が交通渋滞状態であり、逆に臨界密度より低い密度(臨界速度より高い速度)の状態は渋滞していない交通状態を表す。

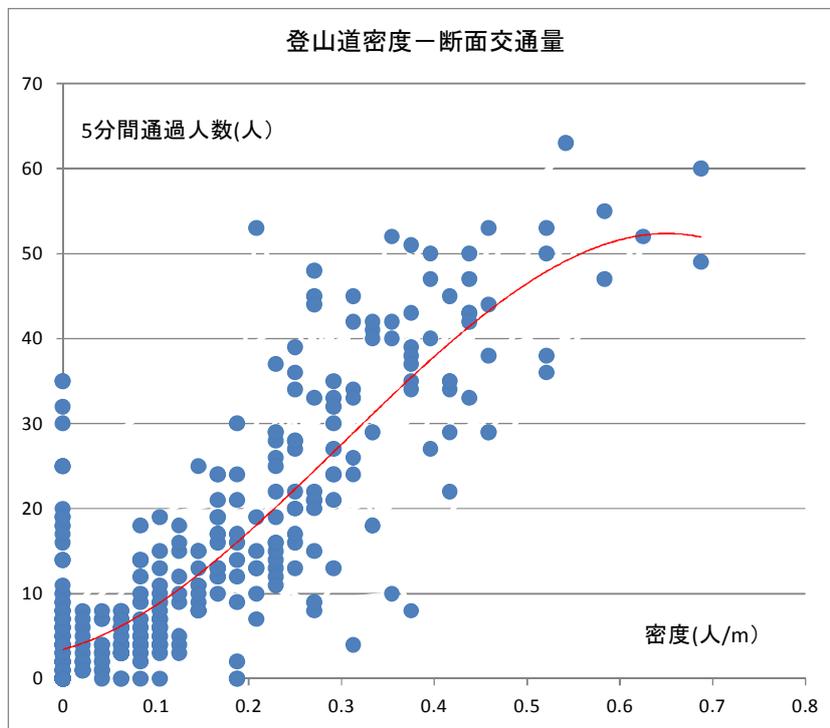
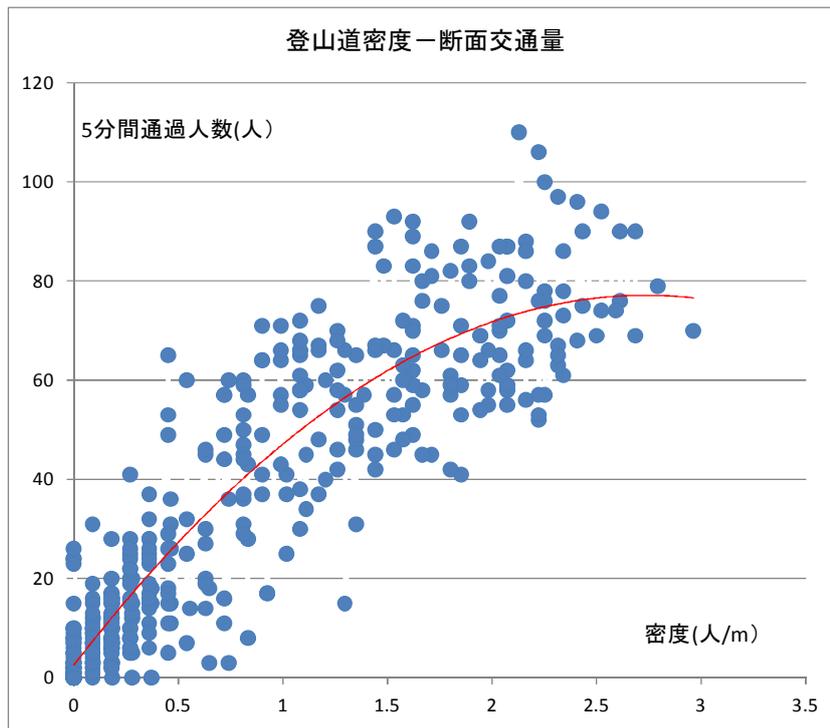
(以上、(公財)国際交通安全学会 編著・発行「交通・安全学」より抜粋・整理)

- 今回、道路における自動車の渋滞発生メカニズムを参考に、道路→登山道、自動車→登山者に置き換えることで、**登山者の集中混雑(渋滞)が発生する臨界密度を導出することを試みた**。
- 調査の方法は上図に示した通り、登山道においてボトルネックとなっている箇所において定点撮影を行い、(交通量 Q) および (密度 K) の測定を行っている。
- その結果が、次頁に示す図である。
- 吉田口、富士宮口ともに**交通量と密度が単調増加の関係**となっている。
- 一方、**臨界密度**については、交通量が極大に達しているポイントが明確とならなかったため、本調査では**導出していない**。
- ただし近似曲線を引いてみると(次々頁参照)、吉田口において密度=2.5~3.0 人/m、富士宮口において密度=0.6~0.7 人/m の付近において交通量が極大を迎えているようにも見える。そのため、富士山の登山道において交通量が極大を迎えることはない、とまで結論付けるのは早計である。
- より密度が高い時のデータ捕捉(例えば全体登山者数が多い日や団体ツアーが多く入っている日など)を行うことや、現状では交通量を5分間通過人数で捕捉しているが、間隔を1分などより短くすることでデータ数を増やした際には、交通量が極大を迎えるポイントが確認でき、臨界密度が導出できる**可能性は残されている**。

図表 2-147 登山道の密度と断面交通量の関係（登山者定点撮影調査・動画調査）

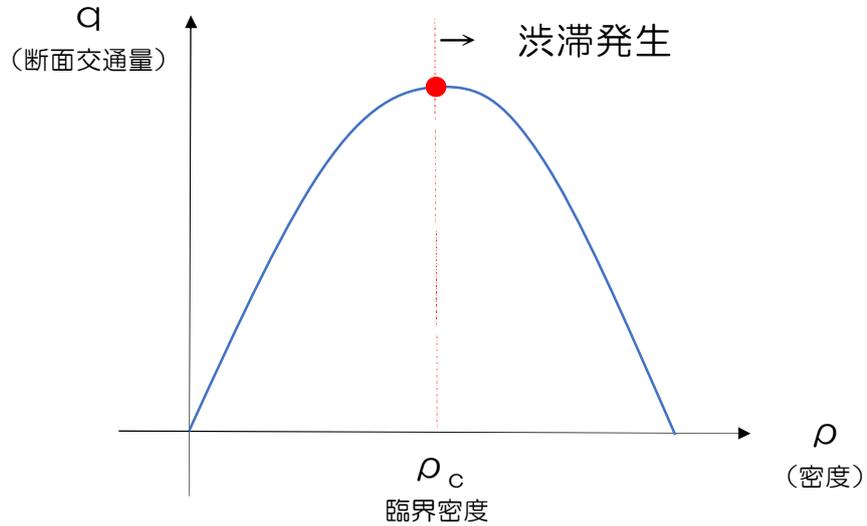


図表2-148 登山道の密度と断面交通量の関係・近似式付き（登山者定点撮影調査・動画調査）



<参考>

図表2-149 臨界密度を説明する模式図



- 断面交通量と密度の関係は、一般的に上に凸の二次関数的な曲線を描く。
そのため、断面交通量と密度との関係が分かれば、(断面交通量が最大となる) 臨界密度を算出することができる。
- 断面交通量とは、時間当たりはその断面を通過する交通量 q (人/m・s)。
- 臨界密度を超えると、断面交通量が減少し、渋滞が発生する。
- ただし、上記に関しては平地での知見のため、富士山等傾斜地における研究は進んでおらず、新たにデータ取得および分析・研究を行う必要がある。

(4) ウェブアンケート調査

① 富士登山の経験

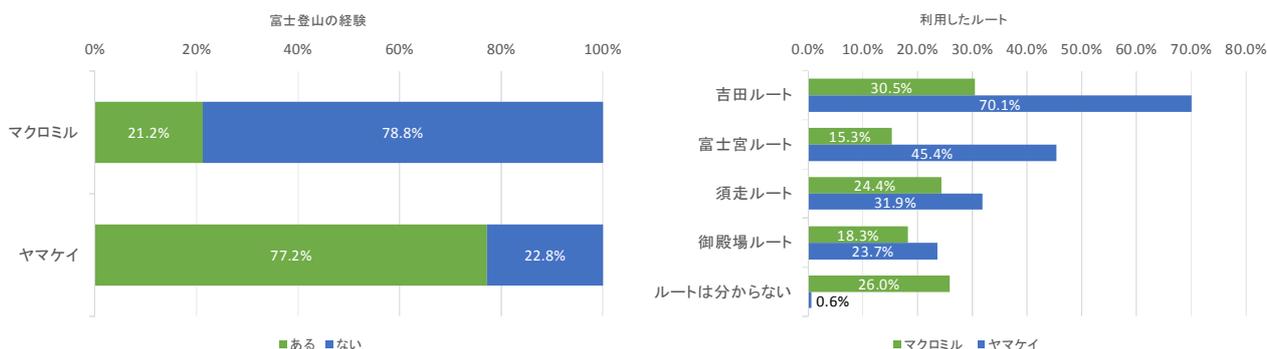
■ 過去の登山経験

- ・ マクロミルモニター約 8 割 (78.8%) には富士登山の経験がなく、逆にヤマケイモニターは約 8 割 (77.2%) が富士登山経験がある。
- ・ 利用したルートはいずれのモニターも吉田口が多いが、マクロミルモニターは「分からない」とした回答も比較的多く、ヤマケイモニターは総じて経験率が高く複数ルートでの登山経験があることが示唆される。

図表 2-150 過去の登山経験

	回答数		回答割合			回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ		マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
ある	131	502	21.2%	77.2%	吉田ルート	40	352	30.5%	70.1%
ない	487	148	78.8%	22.8%	富士宮ルート	20	228	15.3%	45.4%
合計	618	650	100.0%	100.0%	須走ルート	32	160	24.4%	31.9%
					御殿場ルート	24	119	18.3%	23.7%
					ルートは分からない	34	3	26.0%	0.6%
					合計	131	502	100.0%	100.0%

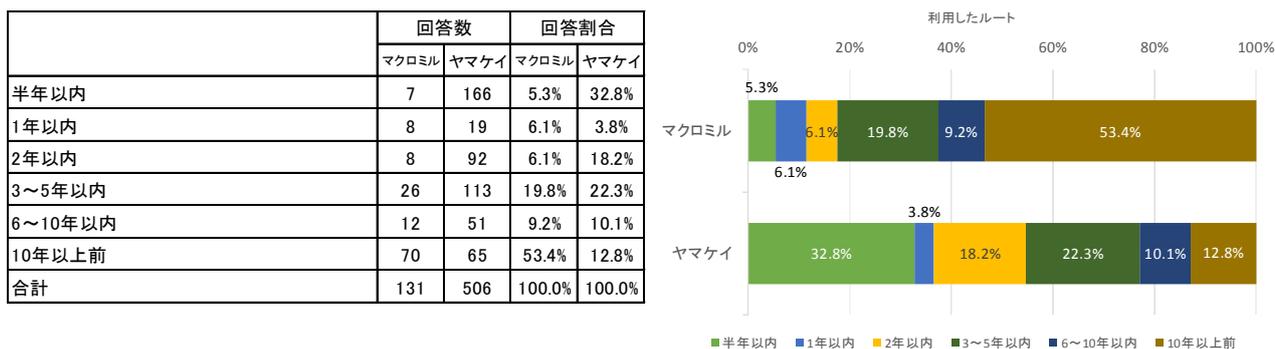
図表 2-151 過去の登山経験



■ 過去の登山時期

- ・ マクロミルモニターの過半数 (53.4%) が 10 年以上前と回答しているのに対して、ヤマケイモニターの過半数 (54.8%) は過去 2 年以内に富士山に登っている。

図表 2-152 過去の登山時期



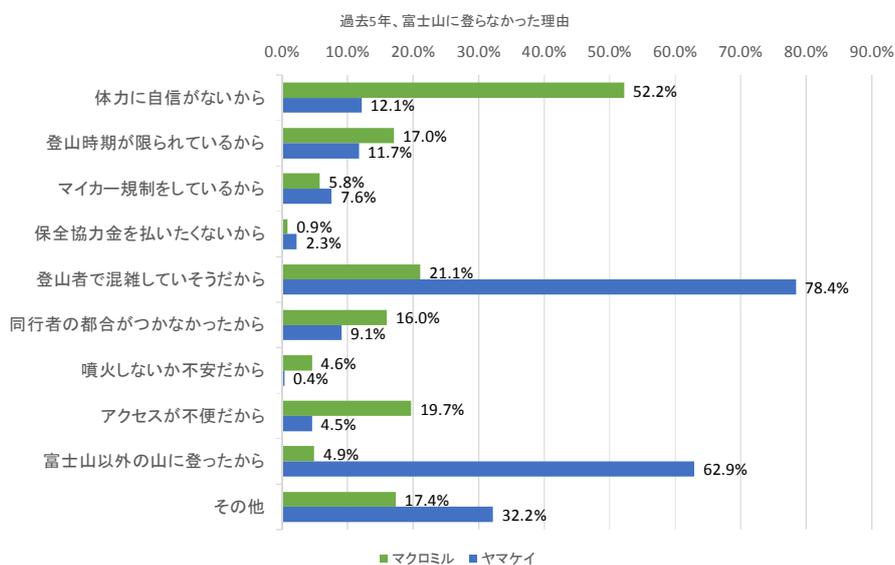
■ 過去、富士山に登らなかった理由

- ・ マクロミルモニターが富士登山を行わなかった理由は圧倒的に「体力に自信がないから (52.2%)」が多くなっている。
- ・ 一方で、ヤマケイモニターが挙げた理由は、「登山者で混雑していそうだから (78.4%)」と「富士山以外の山に登ったから (62.9%)」が多く、特に混雑を避ける傾向が強いことが分かった。なお、混雑を理由に挙げた人は、マクロミルモニターにおいても約2割 (21.1%) いた。

図表2-153 過去、富士山に登らなかった理由

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
体力に自信がないから	297	32	52.2%	12.1%
登山時期が限られているから	97	31	17.0%	11.7%
マイカー規制をしているから	33	20	5.8%	7.6%
保全協力を払いたくないから	5	6	0.9%	2.3%
登山者で混雑していそうだから	120	207	21.1%	78.4%
同行者の都合がつかなかったから	91	24	16.0%	9.1%
噴火しないか不安だから	26	1	4.6%	0.4%
アクセスが不便だから	112	12	19.7%	4.5%
富士山以外の山に登ったから	28	166	4.9%	62.9%
その他	99	85	17.4%	32.2%
合計	569	264	100.0%	100.0%

図表2-154 過去、富士山に登らなかった理由



② 富士登山の意向

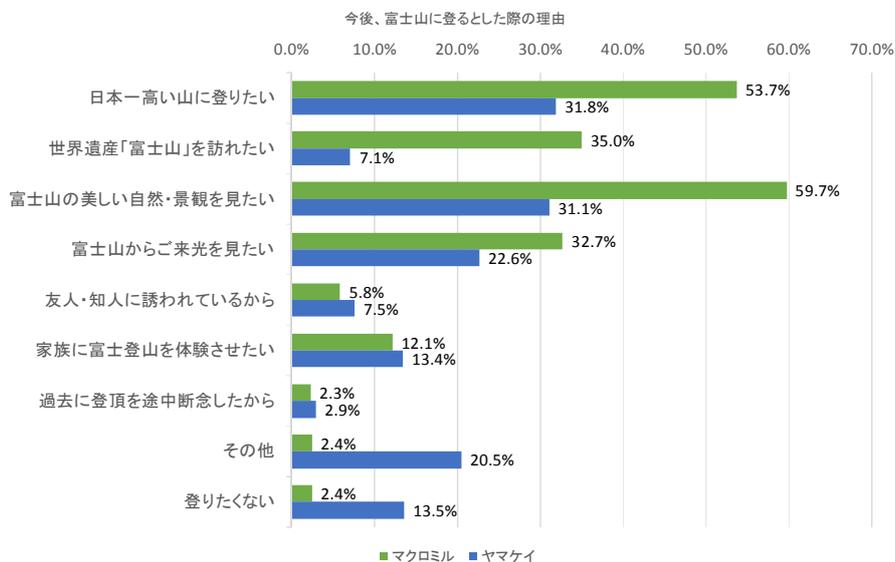
■ 富士山に登る理由

- ・ 富士山に登るとした際の理由として上位に挙がるのは、両モニターとも「日本一高い山に登りたい」「富士山の美しい自然・景観を見たい」「富士山からのご来光を見たい」の3つである。
- ・ なお、「世界遺産「富士山」を訪れたい」を理由に挙げる人は、マクロミルモニターでは多い（理由として第3位・35.0%）ものの、ヤマケイモニターではわずか7.1%に留まっている。
- ・ ヤマケイモニターでは、「その他」を挙げる割合も比較的高く（20.5%）、そこでは体力づくりや他の山に登るにあたっての高地順応のため、複数のルート（あるいは4登山道すべて）を登ってみたいから、といった理由が多く挙がっている。

図表2-155 今後、富士山に登るとした際の理由

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
日本一高い山に登りたい	332	207	53.7%	31.8%
世界遺産「富士山」を訪れたい	216	46	35.0%	7.1%
富士山の美しい自然・景観を見たい	369	202	59.7%	31.1%
富士山からご来光を見たい	202	147	32.7%	22.6%
友人・知人に誘われているから	36	49	5.8%	7.5%
家族に富士登山を体験させたい	75	87	12.1%	13.4%
過去に登頂を途中断念したから	14	19	2.3%	2.9%
その他	15	133	2.4%	20.5%
登りたくない	15	88	2.4%	13.5%
合計	618	650	100.0%	100.0%

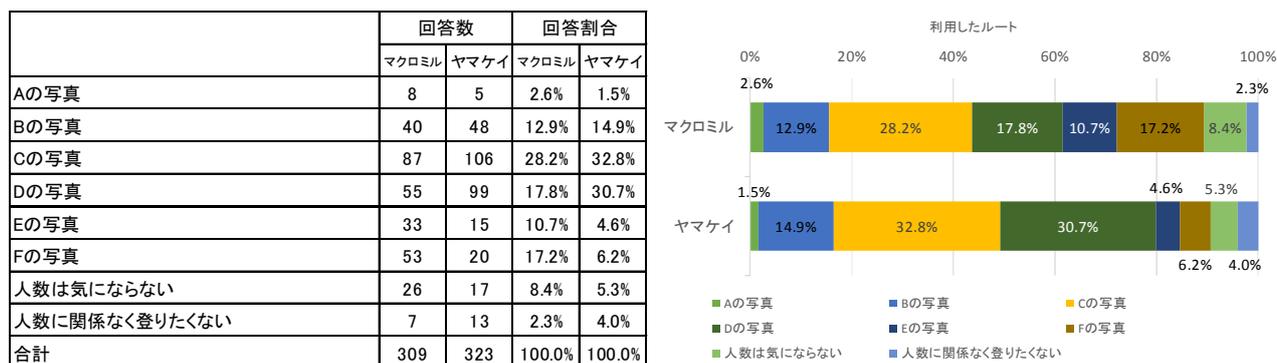
図表2-156 今後、富士山に登るとした際の理由



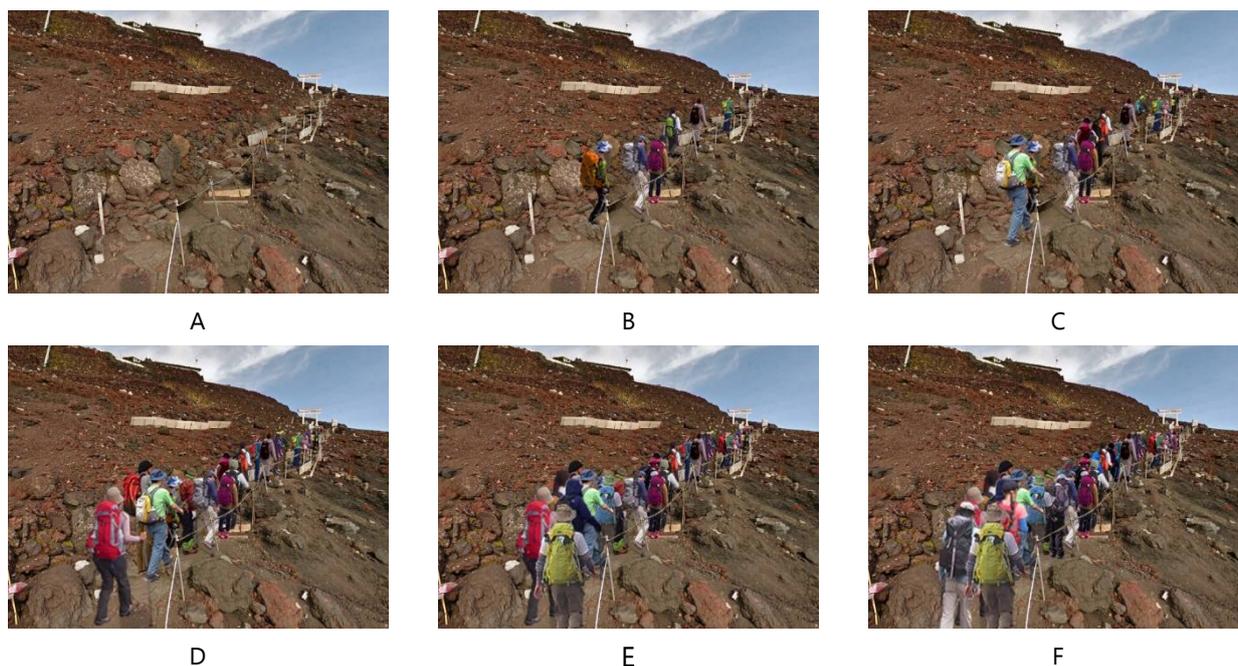
■ 富士山に登りたくなる人数

- ・ 須走・吉田口について、いずれのモニターにおいても選択率が高いのは、「Cの写真」で、次いで「Dの写真」となっている。
- ・ ただし、マクロミルモニターの方が回答がバラける傾向にあり、マクロミルモニターではA～Dまでの写真で約6割（61.5%）、ヤマケイモニターではA～Dまでの写真で約8割（79.9%）を占める結果となった。

図表2-157 富士山に登りたくなる人数（須走・吉田口）



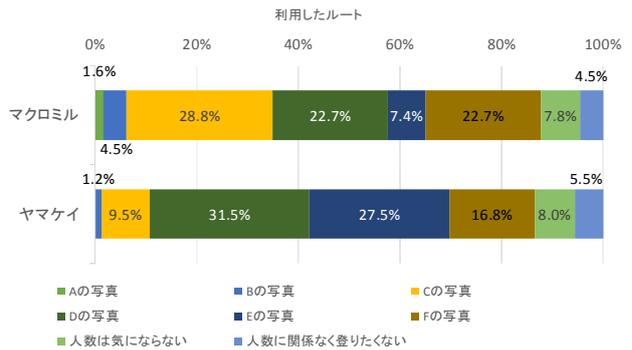
図表2-158 アンケート票に用いた写真（須走・吉田口）



- ・ 富士宮口について、マクロミルモニターの選択率で最も多いのは「Cの写真」で、次いで「Dの写真」と「Fの写真」となった。一方で、ヤマケイモニターの選択率で最も多いのは「Dの写真」で、次いで「Eの写真」、「Fの写真」となった。
- ・ 須走・吉田口の風景を使った写真と比較すると、道路幅及び貼り付け人数が少なくなっているが、そうした写真において、マクロミルモニターは人によって人数の少ない写真（Cの写真）を選択する人と人数の多い写真（Fの写真）を選択する人とに分かれる結果となった。

図表2-159 富士山に登りたくなる人数（富士宮口）

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
Aの写真	5	0	1.6%	0.0%
Bの写真	14	4	4.5%	1.2%
Cの写真	89	31	28.8%	9.5%
Dの写真	70	103	22.7%	31.5%
Eの写真	23	90	7.4%	27.5%
Fの写真	70	55	22.7%	16.8%
人数は気にならない	24	26	7.8%	8.0%
人数に関係なく登りたくない	14	18	4.5%	5.5%
合計	309	327	100.0%	100.0%



図表2-160 アンケート票に用いた写真（富士宮口）



A



B



C



D



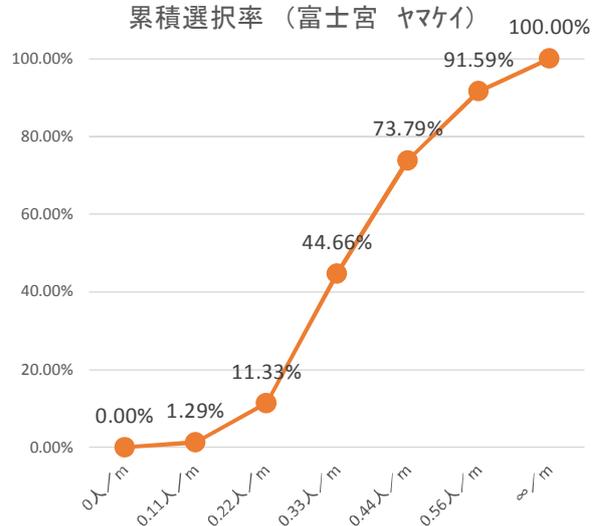
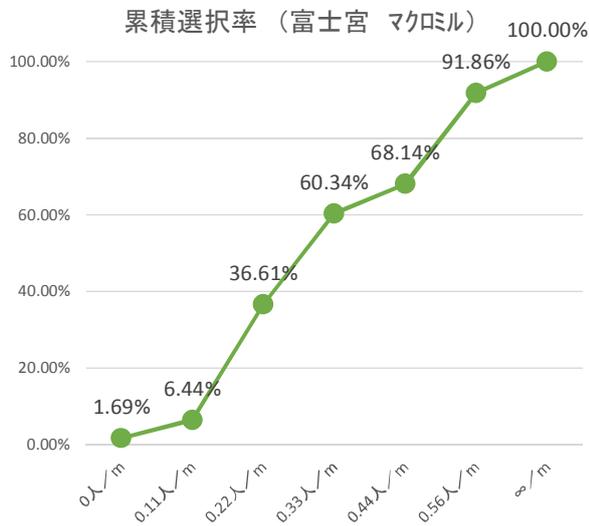
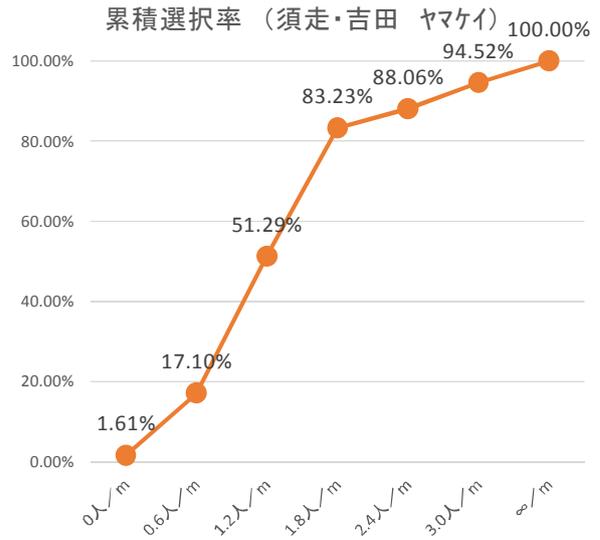
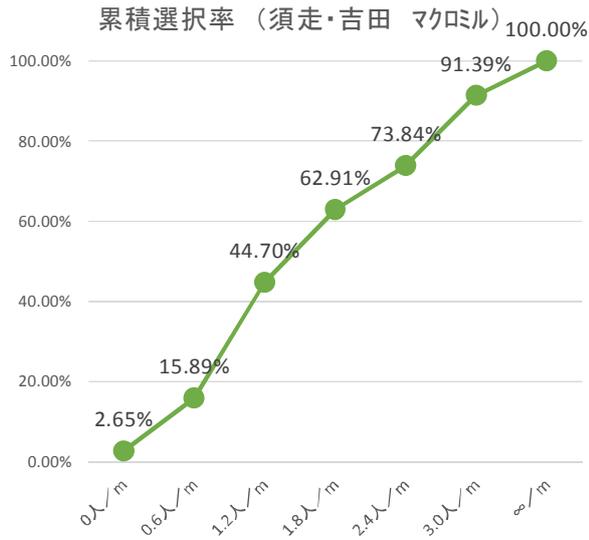
E



F

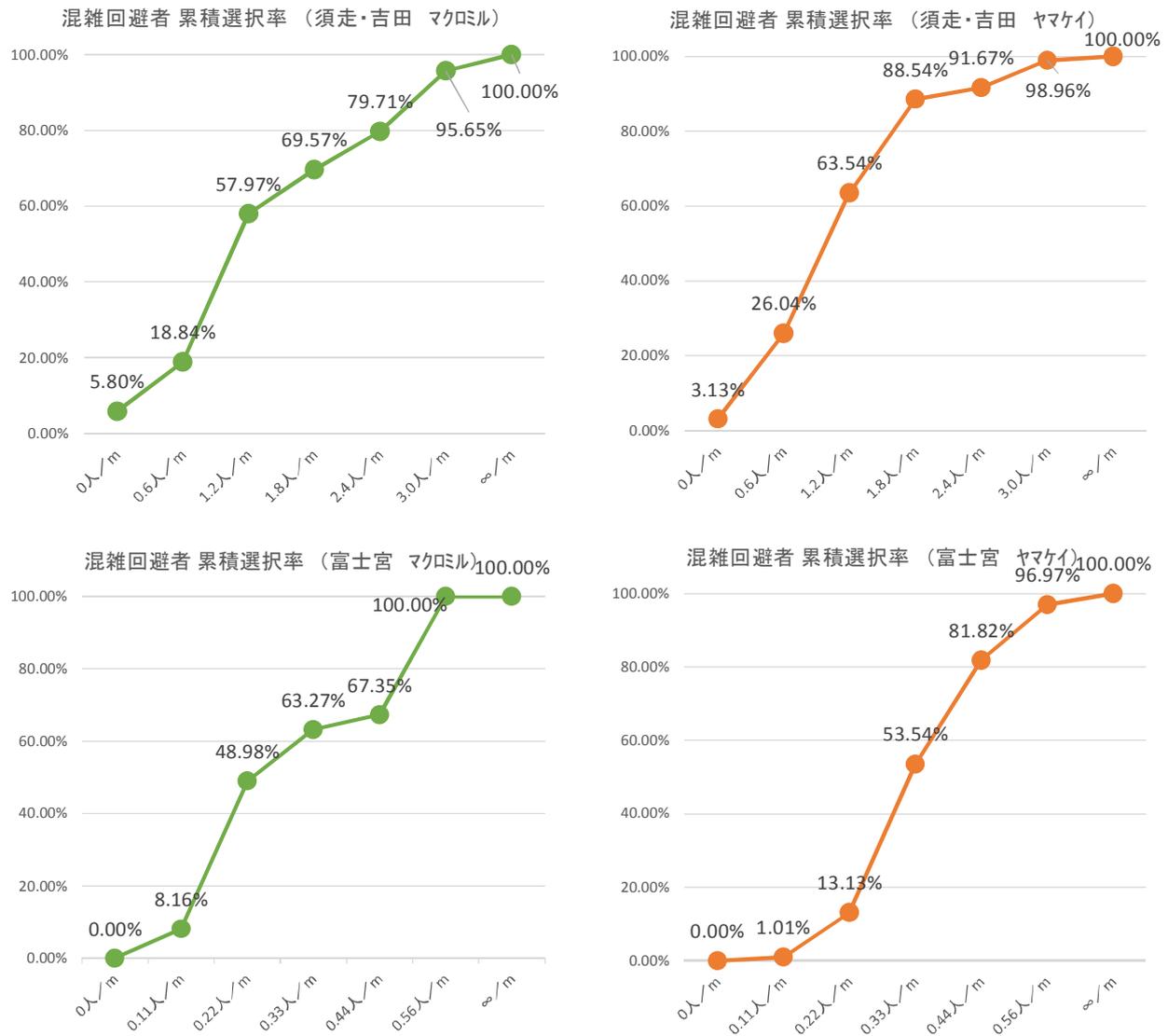
- ・ 以下は、貼り付け人数が少ない側からの写真選択率を累計値にした結果をグラフにしたものである。
- ・ 須走・吉田口の風景を使った写真では、ヤマケイモニターの方が若干グラフの立ち上がりが早く、「Cの写真」の時点で50.0%を超えていることが分かる（マクロミルモニターは44.7%）。
- ・ 一方で、富士宮口の風景を使った写真では、マクロミルモニターの方が立ち上がりが早くなっており、「Dの写真」の時点で50.0%を超えている（ヤマケイモニターは44.7%）。

図表2-161 富士山に登りたくなくなる人数（累積）



- ・ 以下は、前頁のデータについて「過去5年間に於いて富士登山をしていない人」で、富士登山をしなかった理由に「登山者で混雑していそうだから」を挙げた人のデータのみを抜き出したグラフである。
- ・ 前頁の結果と比較すると、グラフの立ち上がりが比較的高く、全体の平均よりも混雑回避者の方が登山者数により敏感であることが示唆される結果となった。
- ・ このことから、現状の富士山を許容していない（登っていない）人と現状を容認して（登っている）人は登山者数に対して違う認識を持っていることが想定される。

図表2-162 富士山に登りたくなる人数・混雑を理由に登山を避けた人（累積）

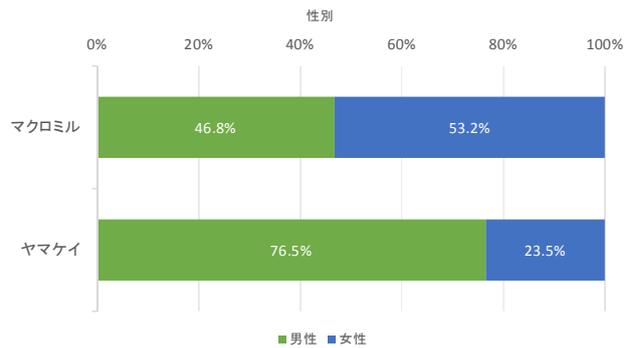


③ 回答者属性

- ・ マクロミルモニターの性別・年代・居住地は、概ね人口構成比に近い構成となっていることが分かる。一方で、ヤマケイモニターについては、登山を趣味とする人あるいは登山に興味を持つ人が自主的に登録しているモニターのため、人口構成比からは大きくズレがある。
- ・ 具体的には、性別は男性が多く、年代は30代以下が少なく、50代以上が多い。そして居住地は関東地方と中部地方在住が多く、それ以外が少なくなっている。

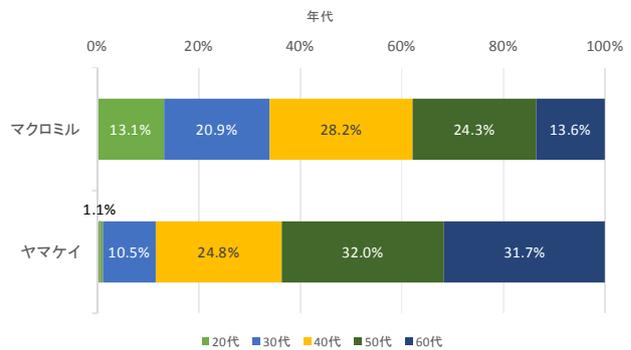
図表 2-163 回答者の性別

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
男性	289	497	46.8%	76.5%
女性	329	153	53.2%	23.5%
合計	618	650	100.0%	100.0%



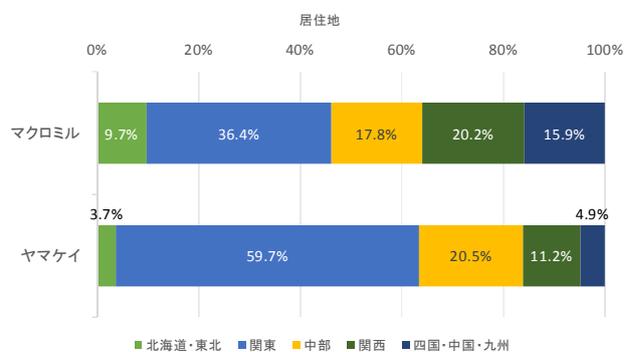
図表 2-164 回答者の年代

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
20代	81	7	13.1%	1.1%
30代	129	68	20.9%	10.5%
40代	174	161	28.2%	24.8%
50代	150	208	24.3%	32.0%
60代	84	206	13.6%	31.7%
合計	618	650	100.0%	100.0%



図表 2-165 回答者の居住地

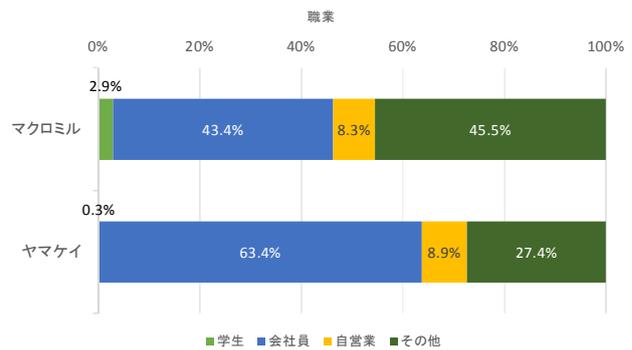
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
	回答数	回答数	割合 (%)	割合 (%)
北海道・東北	60	24	9.7%	3.7%
関東	225	388	36.4%	59.7%
中部	110	133	17.8%	20.5%
関西	125	73	20.2%	11.2%
四国・中国・九州	98	32	15.9%	4.9%
合計	618	650	100.0%	100.0%



- ・ 職業は、マクロミルモニターとヤマケイモニターともに「会社員」と「その他」が多い。
- ・ 登山歴及び登山頻度については、マクロミルモニターは登山歴が「ない」もしくは「1年以内」とする人が大半で約7割（72.0%）を占め、登山頻度についても年に1回程度も登山しない人が73.8%を占めている。
- ・ しかしヤマケイモニターにおいては、登山歴は「2～3年」が最も多く、登山頻度も「月に1回程度」とする人が最も多くなっている。

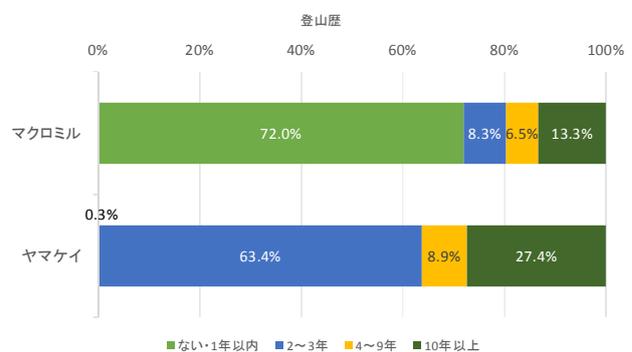
図表2-166 回答者の職業

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
学生	18	2	2.9%	0.3%
会社員	268	412	43.4%	63.4%
自営業	51	58	8.3%	8.9%
その他	281	178	45.5%	27.4%
合計	618	650	100.0%	100.0%



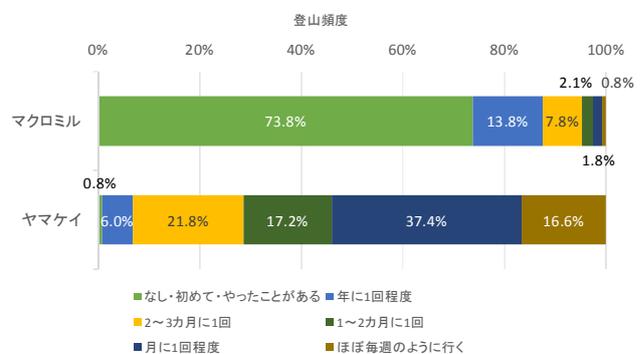
図表2-167 回答者の登山歴

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
ない・1年以内	445	2	72.0%	0.3%
2～3年	51	412	8.3%	63.4%
4～9年	40	58	6.5%	8.9%
10年以上	82	178	13.3%	27.4%
合計	618	650	100.0%	100.0%



図表2-168 回答者の登山頻度

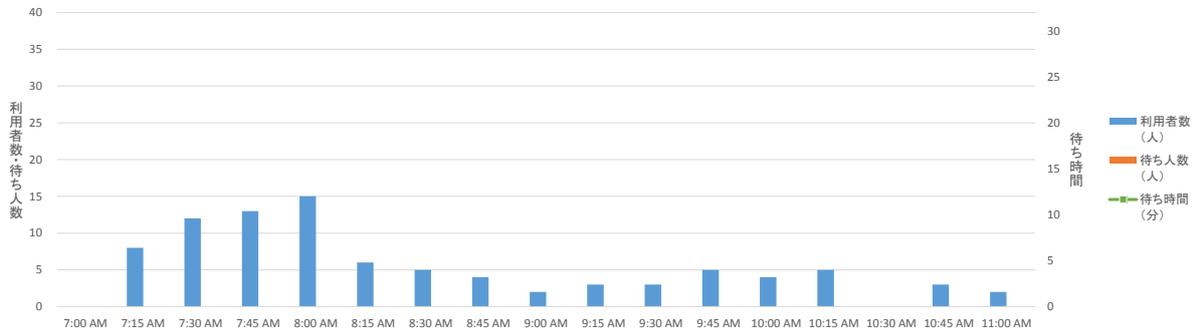
	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
なし・初めて・やったことがある	456	5	73.8%	0.8%
年に1回程度	85	39	13.8%	6.0%
2～3か月に1回	48	142	7.8%	21.8%
1～2か月に1回	13	112	2.1%	17.2%
月に1回程度	11	243	1.8%	37.4%
ほぼ毎週のように行く	5	108	0.8%	16.6%
合計	618	649	100.0%	100.0%



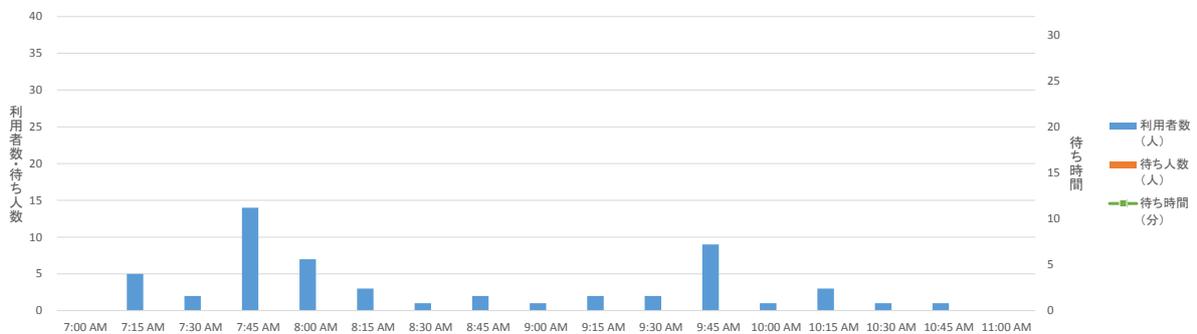
(5) トイレ利用状況調査

① トイレ利用者数・待ち時間

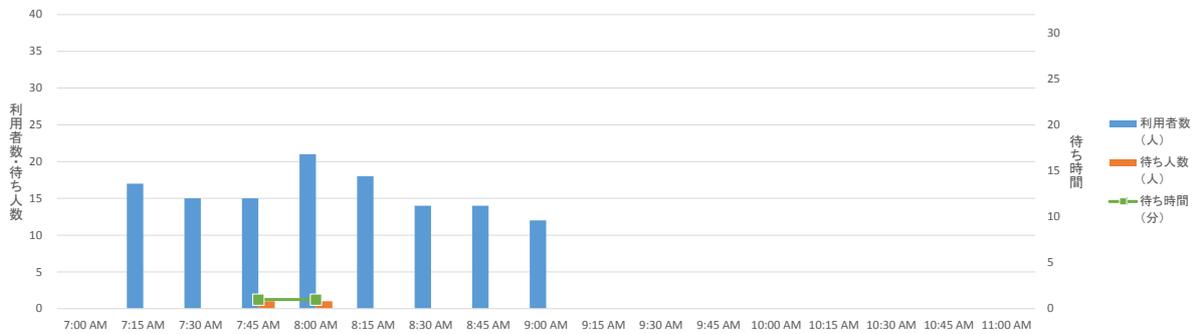
図表2-169 トイレ利用状況（第1回：7月14日（火）男性） 前日登山者数6合目1166人／8合目1023人



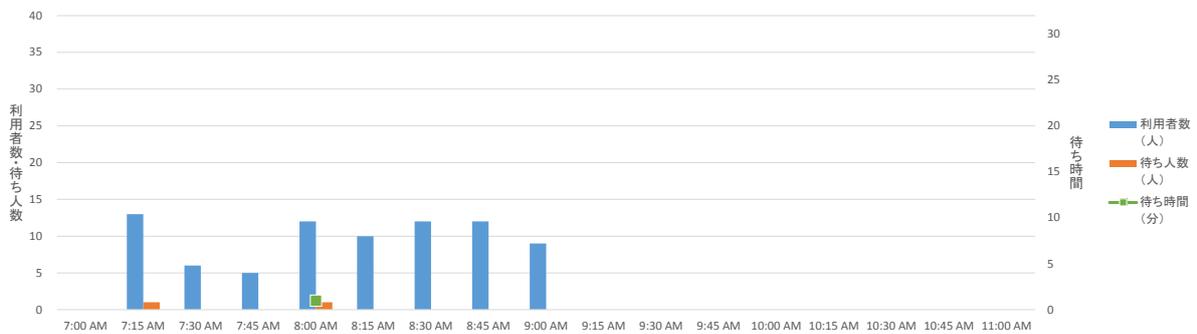
図表2-170 トイレ利用状況（第1回：7月14日（火）女性） 前日登山者数6合目1166人／8合目1023人



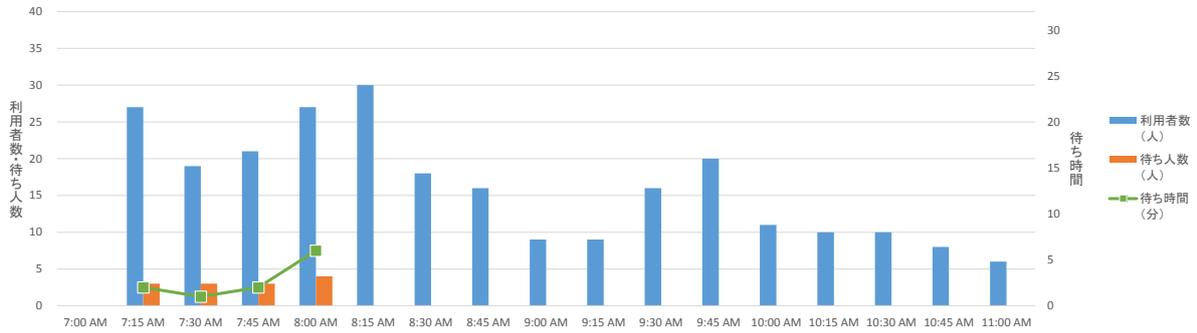
図表2-171 トイレ利用状況（第3回：7月28日（火）男性） 前日登山者数6合目1681人／8合目1910人



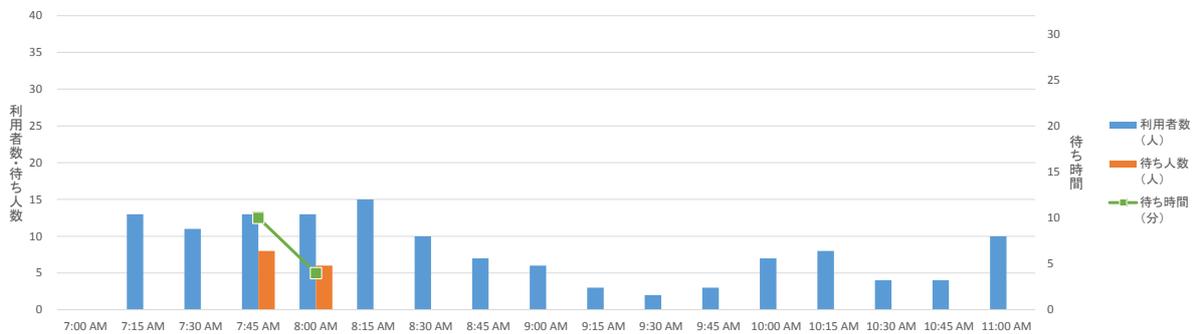
図表2-172 トイレ利用状況（第3回：7月28日（火）女性） 前日登山者数6合目1681人／8合目1910人



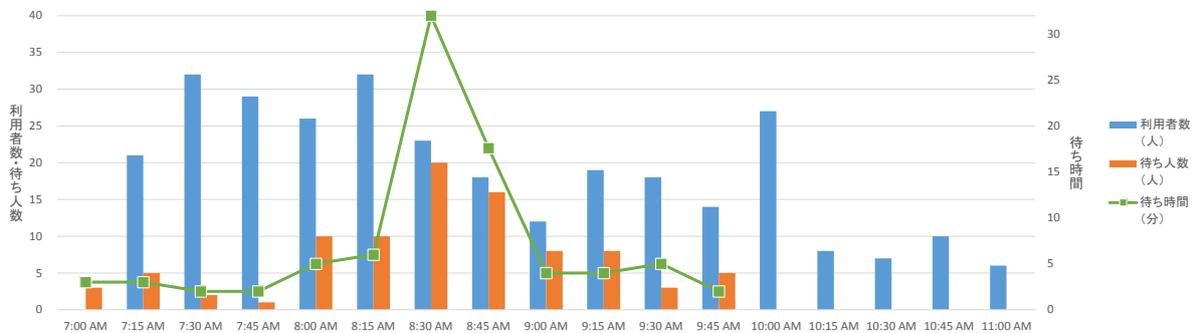
図表2-173 トイレ利用状況（第4回：8月2日（日）男性） 前日登山者数6合目6006人／8合目3337人



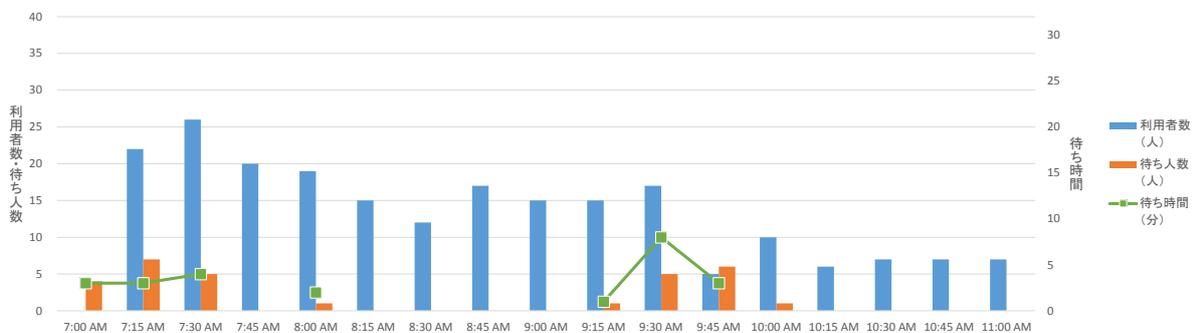
図表2-174 トイレ利用状況（第4回：8月2日（日）女性） 前日登山者数6合目6006人／8合目3337人



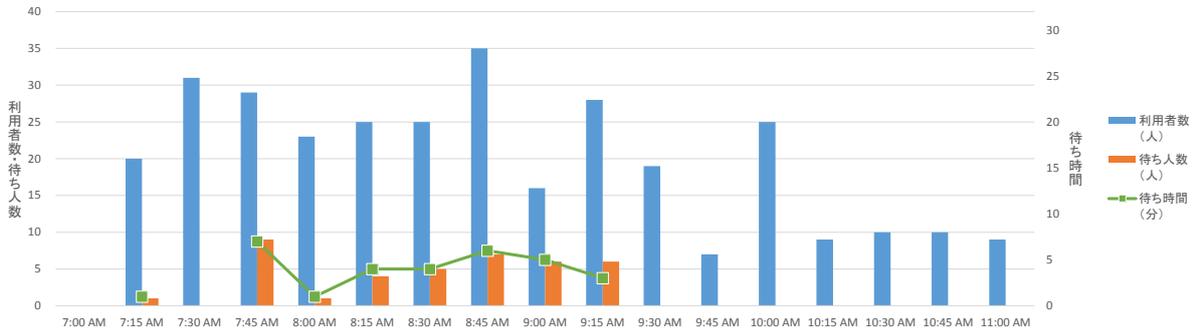
図表2-175 トイレ利用状況（第5回：8月14日（金）男性） 前日登山者数6合目3923人／8合目2797人



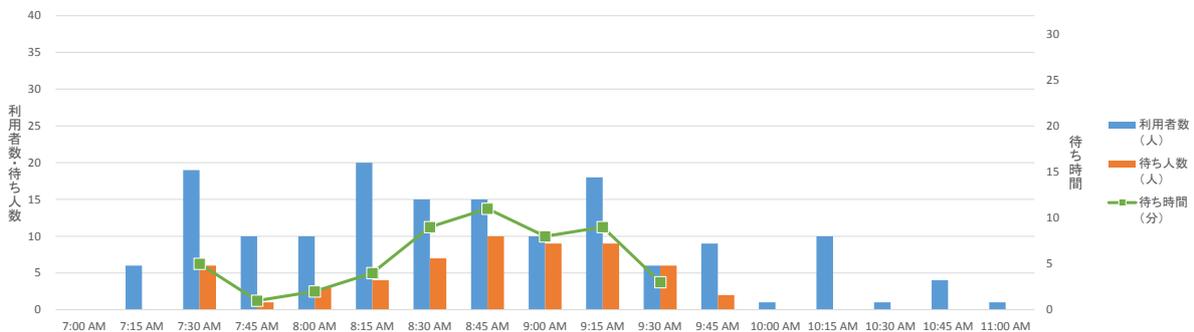
図表2-176 トイレ利用状況（第5回：8月14日（金）女性） 前日登山者数6合目3923人／8合目2797人



図表2-177 トイレ利用状況（第6回：8月23日（日）男性） 前日登山者数6合目5453人／8合目4099人



図表2-178 トイレ利用状況（第6回：8月23日（日）女性） 前日登山者数6合目5453人／8合目4099人



- 各調査日における吉田口下山道七合目トイレの利用者数、待ち人数（行列に並んでいる人数）、平均的な待ち時間（トイレに入るまでの時間・推計）を示したのが上記グラフである。
- 概ねいずれの調査日・調査時間においても、行列は10人以下かつ待ち時間も10分以内に収まっているが、第5回調査の男子トイレにおいて最大行列数20人、その時の推計待ち時間32分を記録している。ただし待ち時間については、対象サンプルから計測した1人当たり処理時間×最大行列数による推計によるため、実際にそこまでは待たずにトイレを利用できている可能性もある。
- 調査結果を全体的に見てみると、ある時間の15分あたりトイレ利用者数が概ね15人～20人を超えてくると、同時間帯以降に行列（待ち人数）、待ち時間が発生する傾向にある。
- なお、前日の登山者数（8合目カウント）で1500人を超えると15分あたりトイレ利用者数が15人～20人を超える状況が少しずつ発生してきている。ただし、登山者数が2800、3300、4100と増えても比例的に待ち人数、待ち時間が増加するといった傾向は見られない。

② 登山者数とトイレ利用者数の関係

- 前日の登山者数と吉田口下山道七合目トイレの利用者数の割合をグラフ化したものが以下図である。ただし、トイレ利用者数は調査時間である午前7時から午前11時の4時間のデータであるため、ここで示している割合はいわゆるトイレ利用率（全登山者の何%がトイレを利用しているか）ではないことに留意が必要である。

図表2-179 前日登山者数とトイレ利用者数の関係（男性）



図表2-180 前日登山者数とトイレ利用者数の関係（女性）



- 上グラフからは、登山者数が多い時ほどトイレ利用者の割合が多くない傾向が見られる。この傾向からは、登山者数が多い時ほど七合目トイレの利用（混雑）を避け六合目あるいは五合目までそのまま降りる登山者が多くなっているのではないかと推測される。
- その結果、前頁で指摘したような、全体登山者数が一定程度より多い日のトイレ待ち人数および待ち時間はそれほど変わらない状況となることにつながっていると考えられる。
- そのため、吉田口下山道七合目トイレにおいては、連日大量の待ち行列・待ち時間が発生しているといったことは概ね無さそうであるが、それは処理容量に余裕があつてのことではなく、仮に処理容量が増えた際には、現状よりも行列（混雑）が少なくなり現状より多くの登山者が七合目トイレを利用するようになることが想定される、と言えそうである。
- なお、いずれの調査日においても男性よりも女性の方がトイレの利用割合が低くなっている。

③ 各調査日のトイレおよび登山道の状況（定点撮影）

図表 2-181 トイレおよび登山道の状況（第1回：7月14日（火））



図表 2-182 トイレおよび登山道の状況（第3回：7月28日（火））



図表 2-183 トイレおよび登山道の状況（第4回：8月2日（日））



図表2-184 トイレおよび登山道の状況（第5回：8月14日（金））



図表2-185 トイレおよび登山道の状況（第6回：8月23日（日））



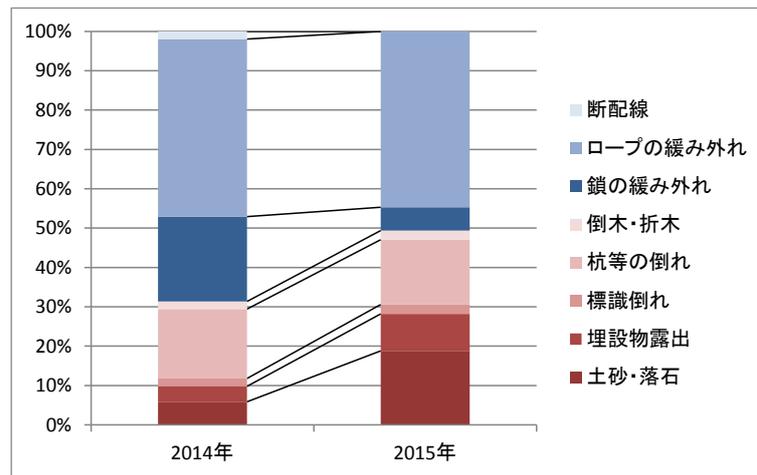
(6) 登山道浸食状況調査

① 登山道区間別の浸食状況

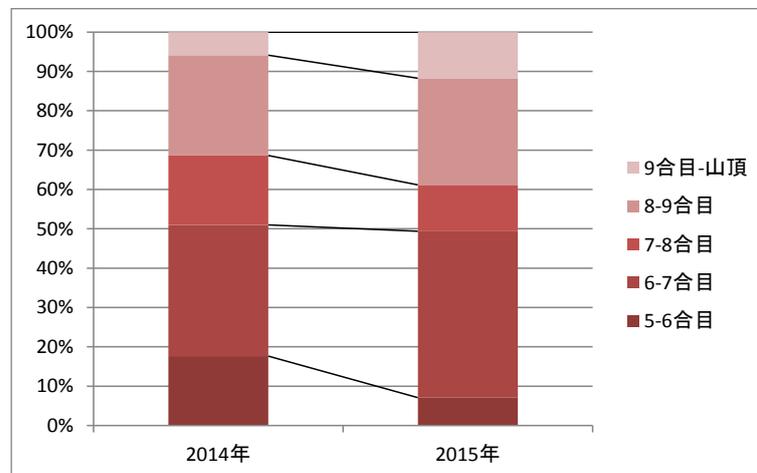
図表2-186 登山道の補修記録の整理結果(2015年)

分類	5-6 合目	6-7 合目	7-8 合目	8-9 合目	9 合目-山頂	総計
土砂・落石	2	8	1	3	2	16 件
埋設物露出	0	8	0	0	0	8 件
標識倒れ	1	1	0	0	0	2 件
杭等の倒れ	0	7	1	5	1	14 件
倒木・折木	2	0	0	0	0	2 件
鎖の緩み外れ	0	1	3	1	0	5 件
ロープの緩み外れ	1	11	5	14	7	38 件
断配線	0	0	0	0	0	0 件
総計	6 件	36 件	10 件	23 件	10 件	85 件

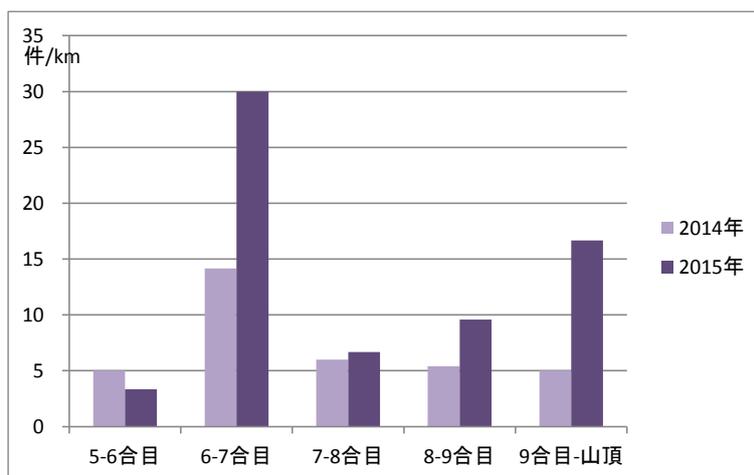
図表2-187 登山道の補修事項の割合と昨年(2014年)との比較



図表2-188 登山道の補修箇所の割合と昨年(2014年)との比較



図表 2-189 登山道の位置と登山道の浸食に起因する補修の発生件数密度



※ それぞれの範囲の距離は、5-6合目(1.8km)、6-7合目(1.2km)、7-8合目(1.5km)、8-9合目(2.4km)、9合目-山頂(0.6km)として計算した。

- ・ 上記表は、補修内容の一覧を示したもので、対象期間中に実施された補修は計 85 件であった。
- ・ このうち、最も破損の多かった工種・細目はロープの 38 件で、次いで多いのは土砂・落石(16件)、杭等の倒れ(14件)であった。
- ・ これを 2014 年の結果と比較してみると、「土砂・落石」と「鎖の緩み外れ」の割合が入れ替わっていることを除けば、2015 年とほぼ同じ傾向を示している。
- ・ 一方、補修作業を行った場所について見ると、6～7合目が 36 件で全体の 4 割近くを占めており、次いで 8～9合目(23件)が多かった。この二つの範囲が多い傾向は 2014 年と変わらないことから、常態的なものと考えられる。
- ・ また、補修箇所のうち、風雨や登山者被圧等をもたらす「登山道の浸食」に起因する可能性が高い補修作業は、「土砂・落石」、「埋設物露出」、「標識倒れ」、「杭等の倒れ」、「倒木・折木」であり、これらに注目して場所をみると、2015 年では 6～7合目の範囲は 1km あたり 30 件の補修が行われており最も多かった。また、6～7合目が多い傾向は 2014 年も同じである。

図表2-190 業務日誌による補修記録一覧

番号	日付	天候	時刻	箇所	位置区分	路線名	工種・細目	工種分類	原因と破損状況等の状況	処理内容	対処方法
1	7月1日	雨	15:00	泉ヶ滝	5-6合目	5~6合目	看板	標識倒れ	強風のため看板が倒れていた	起こし設置し直した	起こし設置し直した
2	7月1日	雨	15:20	安全指導センター～泉ヶ滝	5-6合目	5~6合目	落石	土砂・落石	強風の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
3	7月1日	雨	15:40	安全指導センター上	6-7合目	6~7合目	チェーン	鎖の緩み外れ	鉄杭の倒れ	杭を起こし、チェーンの再設置	杭を起こし、チェーンの再設置
4	7月4日	曇時々晴	9:40	泉ヶ滝～安全指導センター	5-6合目	泉ヶ滝～安全指導センター	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
5	7月4日	曇時々晴	10:20	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	ロープの再設置	ロープの再設置
6	7月4日	曇時々晴	11:00	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	ロープの再設置	ロープの再設置
7	7月5日	曇時々晴	4:50	8合目トモエ館上	8-9合目	8合目トモエ館上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	ロープの再設置	ロープの再設置
8	7月5日	曇後雨	9:25	6合目下	5-6合目	6合目下	木	倒木・折木	木の倒れ	バンド線を使用し、引っ張った	バンド線を使用し、引っ張った
9	7月5日	曇後雨	10:30	6~7合目間	6-7合目	6~7合目間	針金飛び出し	埋設物露出	土の流出により、地面内の針金が飛び出した	根本から切断し、土をかぶせた	根本から切断し、土をかぶせた
10	7月5日	曇後雨	11:25	6~7合目間	6-7合目	6~7合目間	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
11	7月5日	曇後雨	12:10	鎌岩館下	7-8合目	鎌岩館下	鎖	鎖の緩み外れ	鎖のゆるみ	バンド線を使用しゆるみを直した	バンド線を使用しゆるみを直した
12	7月8日	雨	3:40	元祖室上	8-9合目	元祖室上	土砂の流れ	土砂・落石	土砂カゴの土砂が流れていた	石と土砂で埋めた	石と土砂で埋めた
13	7月8日	雨	4:30	元祖室～富士山ホテル	8-9合目	元祖室上	支柱の倒れ	杭等の倒れ	支柱の倒れ	起こし岩で固定した	起こし岩で固定した
14	7月8日	雨	6:55	御来光館上	8-9合目	御来光館上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	ロープの再設置	ロープの再設置
15	7月11日	晴	10:30	6~7合目	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	針金の飛び出し	切断	切断
16	7月11日	晴	10:55	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
17	7月12日	晴	5:45	御来光館上	8-9合目	御来光館上	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の外れ	石を使用し再設置	石を使用し再設置
18	7月12日	晴	6:20	御来光館上	8-9合目	御来光館上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切れ	バンド線を使用し再設置	バンド線を使用し再設置
19	7月12日	晴	6:55	御来光館～9合目鳥居	8-9合目	御来光館～9合目鳥居	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切れ	バンド線を使用し再設置	バンド線を使用し再設置
20	7月14日	晴	11:00	花小屋下	6-7合目	花小屋下	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の抜け	石で再設置	石で再設置
21	7月15日	晴	3:40	元祖室上	8-9合目	元祖室上	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
22	7月15日	晴	6:20	9合目鳥居上	9合目-山頂	9合目鳥居上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切れ	バンド線で設置	バンド線で設置
23	7月12日	雨	9:10	泉ヶ滝上	5-6合目	泉ヶ滝	木	倒木・折木	木が登山道にかかっていた	バンド線によせた	バンド線によせた
24	7月12日	雨	10:20	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
25	7月12日	雨	15:00	白雲荘上	8-9合目	白雲荘上	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の抜け	石で再設置	石で再設置
26	7月13日	雨	6:00	9合目鳥居下	8-9合目	9合目鳥居下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切れ	バンド線で設置	バンド線で設置
27	7月13日	雨	6:40	山頂下	9合目-山頂	山頂下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切れ	バンド線で設置	バンド線で設置
28	7月19日	曇	10:40	花小屋下	6-7合目	花小屋下	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の抜け	石で再設置	石で再設置
29	7月20日	曇	5:00	8合目トモエ館上	8-9合目	8合目トモエ館上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切断	バンド線でつなぎ復旧した	バンド線でつなぎ復旧した
30	7月20日	曇	6:10	9合目鳥居～御来光館	8-9合目	9合目鳥居～御来光館	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切断	バンド線でつなぎ復旧した	バンド線でつなぎ復旧した
31	7月20日	曇	11:20	太子館上	8-9合目	太子館上	チェーン	鎖の緩み外れ	チェーンの切断	バンド線でつなぎ復旧した	バンド線でつなぎ復旧した
32	7月21日	曇後晴	9:40	安全指導センター上	6-7合目	安全指導センター上	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
33	7月21日	曇後晴	10:20	6~7合目	6-7合目	6~7合目	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
34	7月21日	曇後晴	15:10	白雲荘下	8-9合目	白雲荘下	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の抜け	石で再設置	石で再設置
35	7月22日	曇後晴	8:40	8~9合目	8-9合目	8~9合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切断	バンド線でつなぎ復旧した	バンド線でつなぎ復旧した
36	7月22日	曇後晴	9:20	8~9合目	8-9合目	8~9合目	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の抜け	石で再設置	石で再設置
37	7月25日	晴	10:40	花小屋下	6-7合目	花小屋下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
38	7月25日	晴	11:15	花小屋上	7-8合目	花小屋上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
39	7月26日	曇	8:45	穴小屋上	6-7合目	穴小屋上	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の倒れ	石で再設置	石で再設置
40	7月26日	曇	9:15	6~7合目	6-7合目	6~7合目	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の倒れ	石で再設置	石で再設置
41	7月26日	曇	9:45	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
42	7月28日	雨後曇	10:40	花小屋上	7-8合目	花小屋上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
43	7月29日	雨後曇	14:00	花小屋上	7-8合目	花小屋上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
44	8月1日	晴	9:30	安全指導センター上	6-7合目	安全指導センター上	階段	土砂・落石	砂利、石ころの散乱	撤去	撤去
45	8月1日	晴	10:30	6~7合目	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	登山道から針金が飛び出ている	切断	切断
46	8月2日	晴	5:20	8~9合目	8-9合目	8~9合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
47	8月2日	晴	9:15	穴小屋上	6-7合目	穴小屋上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
48	8月2日	晴	10:10	花小屋上	7-8合目	花小屋上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
49	8月4日	雨後曇	10:00	6~7合目	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	登山道から針金が飛び出ている	切断	切断

番号	日付	天候	時刻	箇所	位置区分	路線名	工種・細目	工種分類	原因と破損状況等の状況	処理内容	対処方法
50	8月5日	雨後曇	4:20	元祖室上	8-9合目	元祖室上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
51	8月5日	雨後曇	6:10	9合目鳥居上	9合目-山頂	9合目鳥居上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
52	8月8日	晴	16:00	元祖室下	8-9合目	元祖室下	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
53	8月9日	晴	4:00	元祖室上	8-9合目	元祖室上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
54	8月9日	晴	10:15	6~7合目	6-7合目	6~7合目	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の倒れ	石で再設置	石で再設置
55	8月9日	晴	10:50	花小屋下	6-7合目	花小屋下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
56	8月11日	雨後曇	10:00	6~7合目	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	登山道から針金が飛び出ている	切断	切断
57	8月15日	晴	10:10	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
58	8月16日	晴	6:00	9合目鳥居上	9合目-山頂	9合目鳥居上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
59	8月16日	晴	10:00	安全指導センター上	6-7合目	安全指導センター上	階段	土砂・落石	砂利、石ころの散乱	撤去	撤去
60	8月16日	晴	10:50	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
61	8月18日	雨後曇	10:20	6~7合目	6-7合目	6~7合目	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
62	8月18日	雨後曇	15:50	白雲荘下	8-9合目	白雲荘下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
63	8月19日	雨後曇	6:30	9合目~山頂	9合目-山頂	9合目~山頂	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
64	8月22日	晴	10:10	安全指導センター上	6-7合目	安全指導センター上	階段	土砂・落石	砂利、石ころの散乱	撤去	撤去
65	8月23日	晴	11:00	太子館下	7-8合目	太子館下	鎖	鎖の緩み外れ	鎖の外れ	再設置	再設置
66	8月23日	晴	15:40	白雲荘下	8-9合目	白雲荘下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
67	8月24日	晴	6:20	9合目鳥居上	9合目-山頂	9合目鳥居上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
68	8月25日	雨後曇	10:00	花小屋~安全指導センター	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	登山道から針金が飛び出ている	切断	切断
69	8月25日	雨後曇	10:20	花小屋~安全指導センター	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	登山道から針金が飛び出ている	切断	切断
70	8月26日	雨後曇	9:30	山頂前	9合目-山頂	山頂前	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
71	8月29日	曇	10:10	6~7合目	6-7合目	6~7合目	針金	埋設物露出	登山道から針金が飛び出ている	切断	切断
72	8月30日	晴	10:00	6~7合目	6-7合目	6~7合目	鉄棒	杭等の倒れ	登山道から鉄棒が飛び出ている	切断	切断
73	8月30日	晴	10:40	6~7合目	6-7合目	6~7合目	標識	標識倒れ	標識の倒れ	再設置	再設置
74	8月31日	晴	6:10	9合目鳥居上	9合目-山頂	9合目鳥居上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
75	9月2日	雨後曇	6:30	9合目鳥居上	9合目-山頂	山頂前	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の倒れ	石で再設置	石で再設置
76	9月2日	雨後曇	12:10	鎌岩館下	7-8合目	鎌岩館下	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の倒れ	石で再設置	石で再設置
77	9月5日	晴	10:00	穴小屋下	6-7合目	安全指導センター上	階段	土砂・落石	砂利、石ころの散乱	撤去	撤去
78	9月5日	晴	14:50	太子館下	7-8合目	太子館下	鎖	鎖の緩み外れ	鎖の外れ	再設置	再設置
79	9月6日	雨	11:00	鎌岩館下	7-8合目	鎌岩館下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置
80	9月7日	雨	6:00	9合目鳥居上	9合目-山頂	9合目鳥居上	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
81	9月8日	雨	10:00	6~7合目	6-7合目	6~7合目	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
82	9月12日	晴	11:30	鎌岩館下	7-8合目	鎌岩館下	落石	土砂・落石	風雨の影響による落石	登山道脇によせた	登山道脇によせた
83	9月13日	晴	6:00	9合目鳥居下	8-9合目	9合目鳥居下	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの切断	再設置	再設置
84	9月14日	雨	14:40	花小屋下	6-7合目	花小屋下	鉄杭	杭等の倒れ	鉄杭の倒れ	再設置	再設置
85	9月14日	雨	15:40	泉ヶ滝上	5-6合目	泉ヶ滝上	ロープ	ロープの緩み外れ	ロープの外れ	再設置	再設置

② 浸食状況を踏まえた対応策の提案

- ・ 期間中に記録された 85 件の補修内容の内訳を見ると、ロープや鎖の緩みや外れが最も多かった。ロープや鎖といった設備は、登山者が登山道の位置を正確に認識するためのもので、夜間や悪天候時など視程が十分でない環境でも安全に登山するために重要である。
- ・ 次に多い、倒れた杭や標識の立て直し、埋設物の飛び出しへの対応等の補修についても、登山者が迷ったり怪我をしたりすることを防ぎ、安全に通行できるように重要な事項である。
- ・ また、土砂の流出や通路上の落石は、直ちに登山者を危険な状態にするものではないが、継続的なメンテナンスは利便性の向上には不可欠の要素である。
- ・ このように登山道上に発生する浸食等の不具合は登山道に求められる機能を劣化させ、登山者の安全で快適な通行の重篤な障害となりえることから、パトロールによる不具合の発見と補修作業は重要な作業であり、継続的に実施すべきである。

- ・ なお、登山道の補修・修復作業を行う方向性としては、パトロール時などに行う軽微な補修を継続する方法と、比較的大きな土木工事を行う方法が考えられる。
- ・ パトロール日誌に記された補修内容のほとんどは数時間の作業で完了する軽微な内容であることから、これまで行ってきたようにパトロール時に日常的な補修作業を行うことは合理的で適切な処置であると考えられる。
- ・ 一方で、土壌浸食に起因する補修作業は 6～7 合目に集中していることから、この範囲に集中して補修工事を行うことで大きな効果が得られる可能性がある。

- ・ 登山道の浸食（土砂等の流出）や浸食に伴って発生する不具合は軽微な内容が多く、現在行われているようにパトロール時に処置を行うことで良いと考えられるが、発生箇所は 6～7 合目に集中していることから、この範囲での浸食による登山道の劣化を食い止めるための集中的な対策を行うことも効果があると考えられる。

(7) 山麓登山者数調査

① 今夏の山麓登山者数

図表2-191 吉田口における日別・場所別通過者

日付	曜日	天候	登山者通過数			登山者通過数		
			5合目	6合目	8合目	5合目	6合目	8合目
2015/7/1	水	雨(暴風雨)	44	233	75			
2015/7/2	木	雨のち曇り	65	980	705			
2015/7/3	金	雨(暴風雨)	18	419	118			
2015/7/4	土	曇りのち雨	251	2,027	1674			
2015/7/5	日	雨のち曇り	394	669	577			
2015/7/6	月	雨のち曇り	30	682	533			
2015/7/7	火	雨のち曇り	39	814	721			
2015/7/8	水	曇りのち雨	49	798	631			
2015/7/9	木	曇りのち雨	23	1,282	816			
2015/7/10	金	晴れ	82	1,448	1433			
2015/7/11	土	晴れ	800	3,740	2927			
2015/7/12	日	曇り	538	1,757	1732			
2015/7/13	月	曇り	172	1,166	1023			
2015/7/14	火	晴れ	167	1,421	1159			
2015/7/15	水	晴れのち曇り	123	1,292	1408			
2015/7/16	木	雨(暴風雨)	6	670	70			
2015/7/17	金	雨のち曇り(大雨)	18	7	17			
2015/7/18	土	晴れ(強風)	212	3,489	1998			
2015/7/19	日	晴れ	402	5,573	4022			
2015/7/20	月	晴れ	177	2,076	1922			
2015/7/21	火	晴れのち曇り	69	1,562	1350			
2015/7/22	水	晴れのち雨	61	1,423	1066			
2015/7/23	木	晴れ	59	2,218	1371			
2015/7/24	金	晴れ	3,209	3,054	3197			
2015/7/25	土	晴れ	336	4,715	3524			
2015/7/26	日	晴れ	156	3,097	2473			
2015/7/27	月	晴れ	100	1,861	1910			
2015/7/28	火	晴れ	72	2,433	1427			
2015/7/29	水	雨のち曇り	61	2,222	1754			
2015/7/30	木	晴れのち曇り	56	2,676	1764			
2015/7/31	金	晴れのち曇り	206	2,868	2448			
2015/8/1	土	曇り	254	6,006	3337			
2015/8/2	日	晴れ	216	2,919	2570			
2015/8/3	月	晴れ	62	2,568	2175			
2015/8/4	火	晴れのち曇り	95	2,436	1899			
2015/8/5	水	晴れのち曇り	76	2,354	1938			
2015/8/6	木	曇りのち雨	65	2,493	2020			
2015/8/7	金	曇り	88	2,859	2374			
2015/8/8	土	晴れのち曇り	300	5,683	4252			
2015/8/9	日	曇りのち晴れ	290	4,055	3504			
2015/8/10	月	曇り時々雨	148	3,560	3060			
2015/8/11	火	晴れのち曇り	130	3,256	2552			
2015/8/12	水	曇り	137	3,517	2971			
2015/8/13	木	雨のち曇り	78	3,923	2797			
2015/8/14	金	曇り	198	4,162	3485			
2015/8/15	土	曇りのち晴れ	202	3,819	3144			
2015/8/16	日	晴れのち曇り	90	2,044	1865			
2015/8/17	月	雨	12	1,163	876			
2015/8/18	火	晴れ	69	2,294	1700			
2015/8/19	水	曇り	113	2,154	1896			
2015/8/20	木	曇り	62	1,998	1936			
2015/8/21	金	雨のち曇り	112	3,100	2565			
2015/8/22	土	曇り	223	5,453	4099			
2015/8/23	日	曇りのち雨	104	2,550	2435			
2015/8/24	月	晴れのち曇り	128	1,791	1695			
2015/8/25	火	曇りのち雨	78	1,628	1248			
2015/8/26	水	雨のち晴れ	36	1,382	1081			
2015/8/27	木	雨のち晴れ	57	1,521	1239			
2015/8/28	金	曇り	62	2,250	1766			
2015/8/29	土	雨のち曇り	145	3,689	3151			
2015/8/30	日	雨のち曇り・強風	66	1,361	980			
2015/8/31	月	曇り	35	956	812			
2015/9/1	火	雨	45	938	751			
2015/9/2	水	曇り	52	1,168	828			
2015/9/3	木	雨	8	1,143	1080			
2015/9/4	金	曇り	102	2,204	1744			
2015/9/5	土	曇り	299	5,712	4729			
2015/9/6	日	曇りのち雨	126	1,551	2121			

2015/9/7	月	曇り時々雨	16	1,060	912		
2015/9/8	火	雨(台風)	13	420	263		
2015/9/9	水	雨(台風)のち晴れ	5	64	17		
2015/9/10	木	曇りのち晴れ	29	665	642		
2015/9/11	金	晴れのち曇り	109	1,357	1056		
2015/9/12	土	晴れ	160	3,789	2903		
2015/9/13	日	雨のち曇り	145	1,207	1440		
2015/9/14	月	曇り	55	606	834		
合計			12,890	169500	136587		
平均			170	2,230	1,797		

- ・ 今夏における吉田口の日別・場所別の富士山登山者数は、上記表の通り。
- ・ 5合目におけるデータは、5合目直下（佐藤小屋下）に調査を目的に今夏設置した赤外線カウンターで計測した値であり、吉田口5合目以下の山麓から5合目あるいは山頂等5合目以上を目指す登山者数として捉えられる。
- ・ 現在、5合目以上の登山道上方の混雑を緩和することを目的に、5合目以下の山麓部分の散策へ登山者を誘導・分散を図ることが検討されており、こうしたデータを継続して蓄積していくことは重要なこととなる。
- ・ 今夏の山麓登山者は、シーズン合計で12,890人となり、1日当たり170人が5合目以下から登山を行っていることとなる。ただし、7月24日（金）は富士登山競走のコースとなっていることから通常より大幅に多い3,209人が通過しており、その日を除いた1日当たり平均値は129人となる。
- ・ 吉田口6合目通過者（県委託調査員によるカウント）のシーズン合計は16万9,500人であり、6合目通過者に対する山麓登山者の割合は7.6%となっている。また、吉田口8合目通過者（環境省赤外線カウンターによるカウント）のシーズン合計は13万6,587人であり、8合目通過者に対する山麓登山者の割合は9.4%となっている。
- ・ 富士登山競走がおこなわれた7月24日（金）を除くと、最も山麓登山者が多かったのは7月11日（土）で800人、次いで7月12日（日）で538人、7月19日（日）で402人となっている。
- ・ 山麓登山者数の多いトップ5は、いずれも7月の週末となっており、トップ10についても全て週末となっていた。
- ・ 週末という点で、山麓登山者数が多い日は6合目及び8合目通過者も多い傾向は確認されたが、人数規模が小さいため、山麓登山者数と6合目及び8合目通過者数の人数間に明確な相関は認められなかった。